

付 属 資 料

1. 調査票
2. 回答の手引き（鉱業・製造業・卸売業用）
3. 産業業種・品類品目分類表
4. 都道府県別・産業別調査票回収結果
5. 母集団推計に用いた推計区分
6. 本編掲載図表と集計表との対応表
7. 前回調査との変更点
8. 概要パンフレット

1. 調査票

(1) 年間輸送傾向調査票（鉱業、製造業、卸売業用）

国土交通省

全国貨物純流動調査 年間輸送傾向調査票（鉱業、製造業、卸売業）（21年4月～22年3月）

秘

問1-1. 貴事業所に關してご記入下さい。

ご記入にあたっては、「回答の手引」をご参照下さい。

事業所名	従業員数 (平成22年9月末現在)	出荷額または販売額 (平成21年4月～平成22年3月) 製造業と卸売業が該当します。 消費税抜きで記入下さい。	物流関係 担当部門	部
所在地	敷地面積 (平成22年9月末現在)	現在の所在地 で調査を開始 した年	ご回答者 氏名	
	Tel. (市外番号) () - () - ()	昭和・平成・それ以前 (年については昭和は年以前は具体 的な年の記入の必要はありません)	年	
		人	百万円	

問1-2. 平成21年度中に貴事業所では、事業所所在地において貨物の出・入荷を行いましたか。該当する番号を○印で囲んで下さい。
なお、「2」に該当する場合には、以下の項目にお答えいただく必要はありません。

1	貨物の出・入荷を行った。	2	貨物の出・入荷を行っていない。
---	--------------	---	-----------------

問2. 平成21年度における貨物の出荷・入荷について、品別別にそれぞれの重量（実重量）をご記入下さい。
次に、出荷については、品類ごとの輸送機関別重量割合（%……小数点以下四捨五入）をご記入下さい。
また、品類ごとの輸送トン数、輸送トン数をご記入下さい。

品類 〔品類・品目の類似の品 類を基準として下さい〕	重 量 (トン)	輸送機関利用状況(%)							
		合計	鉄道	営業用トラック	海運	航空	その他		
出									
荷									
合計			100%						

品類 〔品類・品目の類似の品 類を基準として下さい〕	重 量 (トン)	輸送機関別重量割合(%)			
		合計	鉄道	海運	航空
入					
荷					
合計					

輸送機関
① 2つ以上の輸送機関で運搬された場合は、その中で最も輸送距離の長い輸送機関を、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。
② 輸送距離の長いものを、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。ただし、貴事業所内の専用埠頭から輸出した場合はトラック、トレーラーなどにより輸送した場合はトラックとします。
③ トレーラーなどにより輸送した場合は、一部の区間でフェリーを利用して輸送した場合は、輸送機関はトラックとします。
④ 営業用トラックとは、運送業者が委託するトラック輸送を指します。
⑤ その他は、ハイブリッド・トラック、自走式トラック、自走式トラック、営業用トラック、海運・航空以外の輸送機関を指します。

問3. 出荷・入荷（国内輸送）に際して、鉄道・海運・航空および高速道路を利用して、鉄道、海運、航空、インターチェンジの主な利用輸送貨物種別、港湾、空港、インポート/エクスポート、輸送トン数、輸送トン数をご記入下さい。
また、輸出入を行っている場合、その主な輸出入(入)港、輸出入(入)空港名をご記入下さい。

区分	① 出荷・入荷（国内輸送）に伴う利用施設				② 輸出入に伴う利用施設			
	鉄道	海運	空	高速道路	海運	港湾	空	港
出								
入								

問4. 問2. の出荷合計重量を100とした場合の貨物の出荷先地の別重量割合（%：小数点以下四捨五入）をご記入下さい。

出荷先地	重量割合	出荷先地	重量割合
1. 北海道		25. 滋賀	
2. 青森		26. 京都	
3. 岩手		27. 大阪	
4. 宮城		28. 兵庫	
5. 秋田		29. 奈良	
6. 山形		30. 和歌山	
7. 福島		31. 鳥取	
8. 茨城		32. 島根	
9. 栃木		33. 岡山	
10. 群馬		34. 広島	
11. 埼玉		35. 山口	
12. 千葉		36. 徳島	
13. 東京		37. 香川	
14. 神奈川		38. 愛媛	
15. 新潟		39. 高知	
16. 富山		40. 福岡	
17. 石川		41. 佐賀	
18. 福井		42. 長崎	
19. 山梨		43. 熊本	
20. 長野		44. 大分	
21. 岐阜		45. 宮崎	
22. 静岡		46. 鹿児島	
23. 愛知		47. 沖縄	
24. 三重		合計	100%

出費納品物については、輸出港・輸出空港の所在都道府県を指定してご記入下さい。

※ 都道府県No. 業種No. 事業所No. (※印は記入しないで下さい)

(秘)

国土交通省

全国貨物純流動調査
年間輸送傾向調査票 (倉庫業) (21年4月~22年3月)

所属する事業が2つ以上ある場合は、倉庫業または倉庫業が最も多い事業を記入して下さい。

問1. 貴事業所・対象倉庫に関してご記入下さい。

Table with 4 columns: 事業所名, 事業所所在地, 対象倉庫所在地, 対倉庫業者数. Includes fields for address, dates, and names.

問2. 平成21年度における入庫・出庫高 (実重量) をご記入下さい。

Table for Question 2: 輸送機関利用状況 (%). Columns include 品類, 入庫高, 出庫高, 合計, and 輸送機関 (鉄道, 航空, 海運, トラック, etc.).

問4. 問2. の出庫高合計重量を100とした場合の貨物の優先地別重量割合 (%: 小数点以下四捨五入) をご記入下さい。

Table for Question 4: 出庫高合計重量を100とした場合の貨物の優先地別重量割合. Columns: 優先地, 重量割合.

問3. 入庫・出庫 (国内輸送) に際して、鉄道・海運・航空および高速道路を利用して入庫・出庫する場合、その主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジを記入下さい。

Table for Question 3: 入庫・出庫 (国内輸送) に際しての主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジ.

輸送機関 ① 2つ以上の輸送機関で積替る輸送された場合は、その中で最も輸送距離の長い輸送機関を、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。 ② 輸出の場合は、倉庫業所から輸出港または輸送先までの輸送で、最も輸送距離の長いものを、それぞれの出荷の輸送機関とみなして下さい。ただし、倉庫業所内の専用埠頭から輸出した場合は、倉庫業所内の専用埠頭から輸出した港の利用輸送機関を、「その間」として下さい。 ③ トラック・トラック・フェリーによる輸送において、船舶の区間がフェリーに乗り換える場合は、船舶の区間を「その間」として下さい。 ④ 倉庫業所からトラック、海運業者委託する輸送の場合は、海運業者が担当する輸送区間を「その間」として下さい。 ⑤ その他は、パイプライン、ベルトコンベア、自動車、鉄道、自走用トラック、専用トラック、荷運・航空以外の輸送機関を指します。

Form for 都道府県別、業種別、事業所別. Includes fields for 都道府県別, 業種別, 事業所 No., and 事業所名.

(8印は記入しないで下さい)

(3) 3日間流動調査票

国土交通省

全国貨物純流動調査
3日間流動調査票
(22年10月19日・20日・21日)



問1. 貴事業所に関してご記入下さい。

TEL (加水番号) () - () - ()

事業所名	物理関係 担当部門	部
所在地	ご回答者 氏名	

問2. 貴事業所における10月19日・20日・21日の3日間の総出荷件数を
ご記入下さい。また、10月における出荷予定日数を
ご記入下さい。

10月19日・20日・21日の3日間の総出荷件数	件
10月の出荷予定日数	日

問3. 貴事業所における10月19日・20日・21日の3日間の3日間のすべての出荷貨物について、次の該当欄にご記入下さい。
なお、ご記入にあたっては、「出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物種別が異なること」に行を改めて下さい。また、前行と同じ記入内容となる場合は、「向上」とご記入いただければ結構です。

出荷品目	荷受人業種	出荷産業	輸送経路				貨物種別	目的地	高速道路利用状況	出荷時刻	所要時間	輸送費用
			輸送手段	輸送手段	輸送手段	輸送手段						
① 輸送手段 ② 輸送手段 ③ 輸送手段 ④ 輸送手段 ⑤ 輸送手段	① 卸売業 ② 製造業 ③ 建設業 ④ 運輸業 ⑤ 情報通信業 ⑥ 電気・ガス・熱供給・水道業 ⑦ 不動産業 ⑧ 飲食・宿泊業 ⑨ 小売業 ⑩ 医療業 ⑪ 教育業 ⑫ その他	① 製造業 ② 建設業 ③ 卸売業 ④ 運輸業 ⑤ 情報通信業 ⑥ 電気・ガス・熱供給・水道業 ⑦ 不動産業 ⑧ 飲食・宿泊業 ⑨ 小売業 ⑩ 医療業 ⑪ 教育業 ⑫ その他	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック	① トラック ② トラック ③ トラック ④ トラック ⑤ トラック

1. 空米 (標準単位: 100kg) 2. 空米 (標準単位: 100kg)

3. 押付け標準単位: 100kg (100kg) 4. 押付け標準単位: 100kg (100kg)

5. その他標準単位: 100kg (100kg)

注: 数量1単位未満のものはその数量もご記入下さい。その場でご回答の場合は、数量の単位もご記入下さい。

7. コーポレート
8. 船運 (コンテナ船)
9. 船運 (RO-RO船)
10. 船運 (その他船種)
11. その他

0. 出荷の輸送手段
1. 船運 (標準単位)
2. 船運 (標準単位)
3. 船運 (標準単位)
4. 船運 (標準単位)

1. 工場
2. 倉庫
3. 自営業
4. 卸売業
5. 小売店
6. 飲食店
7. 建設現場
8. トラックセンター
9. 個人宅
10. その他

輸送手段で指定された輸送手段の
利用状況は、
×印をお付け下さい。

0. 利用しない
1. 国道
2. 国道
3. 国道
4. 国道
5. 国道
6. 国道

輸送手段で指定された輸送手段の
利用状況は、
×印をお付け下さい。

2. 回答の手引

第11回物流センサス（全国貨物純流動調査）

回答の手引

（鉱業・製造業・卸売業用）

1. 物流センサス（全国貨物純流動調査）の対象について…………… 1 ページ
調査対象の事業所、貨物などについて記述してあります。ご一読いただき、貴事業所が調査対象となる貨物を取り扱っているか、まずご確認ください。
2. 物流センサス（全国貨物純流動調査）の内容について…………… 2 ページ
本調査でお伺いする内容について記述してあります。
3. ご返送方法について…………… 3 ページ
ご回答いただいた調査票の返送方法について記述してあります。
4. 年間輸送傾向調査票のご回答に当たっての注意事項…………… 4 ページ
年間輸送傾向調査票のご回答の際に注意していただく事項が、調査項目毎に記述してあります。
5. 3日間流動調査票のご回答に当たっての注意事項…………… 6 ページ
3日間流動調査票のご回答の際に注意していただく事項が、調査項目毎に記述してあります。
6. 調査票のご回答に当たっての参考資料…………… 10 ページ
年間輸送傾向調査票および3日間流動調査票のご回答の際の参考にしていただく資料が綴られています。
7. 問い合わせ先一覧表…………… 27 ページ
回答方法など調査に関する問い合わせ先です。

【ご回答に際してお願いする事項】

- ① すべての質問にもれなくご回答下さい。
- ② 正確にご回答できない場合には、できるかぎり正確を期すようご配慮願います。
- ③ ご回答いただいたデータはすべて統計数値として一括処理いたしますので、個々の内容が外部にもれたり、ご迷惑をおかけすることは絶対にありません。ありのままをご回答下さい。

○ご回答いただいた調査票は、11月10日（水）までに同封の返信用封筒によりご返送下さい。

注) 実際の「回答の手引」のページは右下（ ）付数字

1. 物流センサス（全国貨物純流動調査）の対象について

（1）物流センサス（全国貨物純流動調査）の対象となる事業所

- ① 本調査は、鉱業、製造業（加工業を含む）、卸売業（自動車解体業を含む）、倉庫業の事業所を調査対象としております。
- ② この回答の手引は、鉱業、製造業、卸売業用です。
- ③ 「事業所」とは、工場・商店・鉱業所、本社・支店・営業所など、一定の場所で事業を行っている単位をいいます。

（2）物流センサス（全国貨物純流動調査）の対象となる貨物

- ① 調査の対象となる「貨物」は、生産・仕入・販売活動等に伴って貴事業所から出荷及び貴事業所へ入荷する原材料、製品、商品、廃棄物（事業系一般廃棄物は除く）などを指します。
- ② 「出荷」とは貴事業所の敷地内から敷地外へ貨物が輸送されることをいいます。「入荷」とは貴事業所の敷地外から敷地内へ貨物が輸送されることをいいます。

なお、次のものは、本調査では対象外とします。

【調査の対象外となる貨物】

- 輸送用の空の容器
 - ・貨物の納品後に、単に返送のためだけに行われる空コンテナ、空パレットなどの輸送は調査対象外です。ただし、生産ラインに組み込まれる商品の一部分を形成する容器類（例：飲料工場への空ビンの返送）は調査対象となります。
- 修理車両、修理船舶
 - ・車両、船舶の修理は、調査対象産業における本来業務と異なるため、これに伴う修理車両、修理船舶の出荷・入荷は調査対象外となります。
- 事業系一般廃棄物
 - ・事務所、食堂、福利厚生施設等から排出され、生産活動、販売活動と直接関連のない廃棄物は調査対象外となります。

(2) 貴事業所で貨物の出荷・入荷を行っていない場合

○貴事業所の敷地内で「出荷」「入荷」を行っていない場合には、以下に示すように対応して下さい。

【A】 貴事業所と同一市区町村内にある自社物流施設（自家倉庫、配送センター等）で、出荷・入荷を行っている場合

⇒ 自社物流施設で出荷・入荷を行っている貨物を調査対象として下さい。

【B】 貴事業所と同一市区町村内にある倉庫業者（倉庫業の資格を有する物流子会社を含む）の施設で、出荷・入荷を行っている場合

⇒ 調査対象となる貨物を取り扱っていないと見なします。

【C】 貴事業所と同一市区町村内に出荷・入荷を行う施設がない場合

⇒ 調査対象となる貨物を取り扱っていないと見なします。

上記の【B】【C】に該当する場合も調査票を返送してください。

その際には、「年間輸送傾向調査票」の問1-1にご回答の上、問1-2で「2. 貨物の出・入荷を行っていない」をご選択頂き、「年間輸送傾向調査票」のみ返送して下さい。

3. ご返送方法について

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒にてご返送下さい。

○調査票の用紙が不足した場合

- ・貴事業所にて未記入の調査票をコピーしてご利用いただいても結構ですが、下記の「全国貨物純流動調査実施本部」までご連絡いただければ、追加分の調査票を郵送させていただきます。

【お問い合わせ・ご返送先】

『全国貨物純流動調査実施本部』

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-5 旭栄ビル

電 話（フリーダイヤル）：0120-120-271

FAX（フリーダイヤル）：0120-981-008

Eメールアドレス：census2021@junryu.jp

電話での受付時間 平日9：00～18：00

ご回答にあたっての注意事項は、引き続き本手引の次ページ以降をご覧ください。

4. 年間輸送傾向調査票のご回答に当たっての注意事項

- ①ご回答に当たっては、同封の「年間輸送傾向調査票の回答例」を参考にして下さい。
- ②回答する際に注意していただく事項は次のとおりです。なお、注意事項の一部は調査票にも記載してあります。
- ③回答方法、回答内容については、別紙の「よくあるご質問」も参考にして下さい。

【問1-1】 従業者数	「従業者」とは、令和3年9月末現在で貴事業所に所属する従業員をいい、有給役員、社員及び臨時従業員（日雇、パートタイマー等を含む）を含みます。ただし、退職者と3か月以上の長期欠勤者は除外して下さい。
【問1-1】 敷地面積	1)「敷地面積」とは、令和3年9月末現在で貴事業所が使用（所有または賃借）している敷地の面積をいいます。なお、共同ビルの一部を使用（所有または賃借）している場合は、貴事業所の専用部分の延べ面積をご回答下さい。 2)工場の敷地面積の場合、生産施設及びこれに付帯する施設的面積が対象となります。工場に隣接する福利厚生施設（野球場、サッカー場等）、従業員社宅、山林などは除外して下さい。ただし、福利厚生施設が生産施設の中に混在して立地している場合には、含めても構いません。
【問1-1】 出荷額・販売額	1)「出荷額」とは製造業における製造品出荷額、加工賃収入額、修理料などをいい、「販売額」とは卸売業における販売額をいいます。 2)金額は令和2年度の実績を「消費税抜き」でご回答下さい。 3)貴事業所が鉱業の場合にはご回答の必要はございません。
【問1-1】 操業開始年次	1)「令和」「平成」「昭和」「それ以前」のいずれか該当するものに○印を付け、操業開始年次が昭和35年以降の場合には、具体的な操業開始年次をご回答下さい。なお、操業開始年次が昭和34年以前の場合には、ご回答する必要はございません。 2)貴事業所敷地内では貨物の出入荷は行っておらず、同一市区町村にある自家倉庫や自社配送センター（倉庫業者の施設は除く）で貨物の出入荷を行っている場合には、自家倉庫、自社配送センターの操業開始年次をご回答下さい。
【問1-2】 貨物の出・入荷の有無	「貨物の出・入荷を行っていない。」とご回答の場合は、以下の【問2】から【問4】まではご回答いただかなくて結構です。
【問2】 出荷品類・入荷品類	1)13～15ページの「品類品目分類表」の内容を参考にして、 品類名（農水産品、化学工業品など） でご回答下さい。 2)品類の分類が困難な場合は、商品名でご回答いただいても結構です。ただし、貴社独自の固有名称ではなく、あくまで一般的な商品名をご回答下さい。
【問2】 品類別輸出货量・輸入力	「うち輸出」「うち輸入」には、貴事業所が直接または商社などに依頼して輸出した量、輸入した量をご回答下さい。

<p>【問2】 出荷貨物の 輸送機関利用状況</p>	<p>1) 「自家用トラック」とは白ナンバー（軽自動車は黄ナンバー）の車両による輸送を指します。</p> <p>2) 「営業用トラック」とはトラック運送業者の車両（緑ナンバーまたは緑色ふちどりの図柄入りナンバー、軽自動車は黒ナンバーまたは黄色ふちどりの図柄入りナンバー）による輸送を指します。</p> <p>3) ライトバン、ワゴン車も4ナンバー車であればトラックとなります。</p> <p>4) 「<u>フェリー輸送</u>」の場合には、<u>海運ではなく「営業用トラック」か「自家用トラック」が利用輸送機関</u>となります。ただし、「RORO船」（フェリーのようにランプウェイを利用してトレーラーやフォークリフトによりコンテナや重量物などの貨物の積み卸しをする船舶）による輸送の場合には、海運が利用輸送機関となります。</p> <p>5) コンクリートミキサー車、タンクローリー、トレーラーなどの特殊車両は、トラック輸送とします。</p> <p>6) 「その他」とは、パイプライン、ベルトコンベア、自動車・船舶の自走、バイク便など鉄道、トラック、海運、航空以外の輸送手段を指します。</p> <p>7) <u>輸出貨物の場合は、貴事業所から輸出に際して利用した国内の港湾（例：神戸港）あるいは空港（例：成田空港）までの輸送機関が対象</u>となります。</p> <p>→ ※相手先国までの輸送機関ではないのでご注意ください。</p>
<p>【問3】 出入荷に伴う利用施設</p>	<p>国内向けの出荷、国内からの入荷の際に利用した主な鉄道貨物駅名、港湾名、空港名、高速道路インターチェンジ名をご回答下さい（複数回答可）。 入荷に伴う施設は、貨物の届先地側の施設ではないのでご注意ください。</p>
<p>【問3】 輸出入に伴う利用施設</p>	<p>輸出、輸入の際に利用した主な港湾名、空港名をご回答下さい（複数回答可）。</p>
<p>【問4】 出荷先地別重量割合</p>	<p>輸出貨物については、輸出港・輸出空港の所在都道府県（例：神戸港は兵庫県、成田空港は千葉県）を出荷先地としてご回答下さい。</p>

【数値の回答の仕方について】

【問2】【問4】で重量（トン）及び重量割合（%）を回答する欄は、端数を四捨五入した整数値でご回答下さい。

なお、貨物量をトン単位で把握することが困難な場合には、慣用数量を用いても結構です。ただし、その場合には「3日間流動調査票」の左下欄に、平均的なトン・キログラムへの換算基準をご回答下さい。

[例：キリットル（換算率：0.8トン／キリットル）、その他（換算率：30キログラム／ケース）など]

5. 3日間流動調査票のご回答に当たっての注意事項

- ① ご回答に当たっては、同封の「3日間流動調査票の回答例」を参考にして下さい。
- ② 出荷件数が多い場合には、調査項目に関連するデータがまとめられているお手持ちの出荷リストをご提供いただいても結構です。
- ③ 3日間の回答行数が100行を超える場合は、1日分もしくは2日分を回答するだけでも結構です。その場合は、調査票の備考欄に「1日分のみ」あるいは「2日分のみ」と明記して下さい。ただし、輸送手段が「鉄道」「フェリー」「海運」「航空」の場合には、お手数ですが3日分をご回答下さい。
- ④ ご回答する際に注意していただく事項は下記のとおりです。この注意事項の一部は、調査票にも記載してあります。
- ⑤ なお、輸送を外部委託されている貨物について、「輸送経路」「高速道路利用状況」「コンテナの利用の有無」の調査項目がご不明の場合は、関係するトラック運送事業者などとも調整していただき、可能な範囲で対応をいただきますよう宜しくお願いします。
- ⑥ 回答方法、回答内容については、別紙の「よくあるご質問」も参考にして下さい。

【問2】

10月19日・20日・21日 3日間の総出荷件数	「出荷件数」とは貴事業所から出荷された貨物を、出荷日・出荷品目・荷受人業種・貨物届先地・利用輸送機関が同一のものを一括して1件と数えたものです。したがって、「問3」で回答された行数と一致します。 ただし、出荷件数が多いため、1日分あるいは2日分のみ回答された場合はこの限りではありません。
-----------------------------	---

【問3】

出 荷 日	1)10月19日・20日・21日の3日間に定休日が含まれている場合でも、調査日を変更する必要はありません。 2)何らかの理由により前記の3日間の調査が困難な場合には、調査日を変更しても構いません。 3)10月19日・20日・21日が定休日以外の休業日（慰安旅行、祭事など）にあたる場合には、別の3日間を調査日として下さい。
出 荷 品 目	1)12～14ページの「品類品目分類表」の内容を参考にして、 <u>品目コードあるいは簡略化した品目名（大文字）</u> でご回答下さい。 2)品目の分類が困難な場合は、商品名でご回答いただいても結構ですが、貴社独自の固有名称ではなく、あくまで一般的な商品名をご回答下さい。
荷 受 人 業 種	1)15～16ページの「産業業種分類表」の内容を参考にして、 <u>業種コードあるいは簡略化した業種名（大文字）</u> でご回答下さい。 2)ここでいう「荷受人」とは販売先を指します。したがって、倉庫業者へ保管を委託する場合や運送業へ輸送を委託する場合の荷受人業種は、倉庫業、運送業ではありません。 3)販売先が未定のまま、貴社の物流施設向けに出荷したようなケースでは、貴事業所自身の業種をご回答下さい。

	4) 外国向け輸出貨物については、業種コードや業種名ではなく輸出先の国名をご回答下さい。国名がおわかりにならない場合には「外国」とご回答下さい。
出 荷 重 量	1) 重量をトン・キログラム単位で把握することが困難な場合には、数量の欄に通常使用している数量でご回答の上、その数量の単位を右隣の欄にご回答下さい。また、トン・キログラムへのおよそ換算基準を調査票左下の該当する欄にご回答下さい。 2) 出荷貨物が軽量で四捨五入しても1キログラムに満たない場合には、1キログラムとして下さい。
出荷時の輸送手段	1) 選択肢3.の「自家用トラック」とは白ナンバー（軽自動車は黄色ナンバー）の車両による輸送を指します。 2) 選択肢4.5.6.の「営業用トラック」とはトラック運送業者の車両（緑ナンバーまたは緑色ふちどりの図柄入りナンバー、軽自動車は黒ナンバーまたは黄色ふちどりの図柄入りナンバー）による輸送を指します。 3) ライトバン、ワゴン車も4ナンバー車であればトラックとなります。 4) 選択肢4.の「宅配便等混載」とは、宅配便、路線トラック便を指します。 5) 選択肢6.の「トレーラー」とは、荷台部分を切り離すことができる車両を指します。 6) コンクリートミキサー車、タンクローリーなどの特殊車両もトラック輸送（選択肢3.あるいは選択肢5.）とみなします。 7) 選択肢9.の「RORO船」とは、ランプウェイを利用して、トラックやトレーラーに積載したまま、あるいはフォークリフトにより貨物の積み卸しをする船舶のことです。ただし、フェリーは除きます。 8) 選択肢12.の「その他」とは、パイプライン、ベルトコンベア、自動車・船舶の自走、バイク便など、鉄道、トラック、海運、航空以外の輸送手段を指します。 9) 輸出貨物の場合は、貴事業所から輸出の際に利用した港湾（例：神戸港）あるいは空港（例：成田空港）までの輸送機関が対象になります。 → ※相手先国までの輸送機関ではないのでご注意ください。
輸 送 経 路	1) 貴事業所から届先地までの輸送途上で、鉄道貨物駅、港湾（フェリーを含む）、空港、卸売市場を経由する場合には、経由する中継地点の施設について、経由した順に該当する番号をご回答のうえ、具体的な施設名をおわかりになる範囲でご回答下さい。なお、主要な鉄道貨物駅、港湾、空港、卸売市場については、17～20ページの資料を参考にして下さい。 2) 卸売市場が届先地となる場合にも、中間地点の欄にその卸売市場名をご回答下さい。 3) また、中継地点間、中継地点～届先地間の輸送手段について、該当する番号をご回答下さい。 4) 出荷時の輸送手段を含め、貴事業所から届先地までの輸送途上で利用した輸送手段のうち、最も長い距離を利用した輸送手段の番号に○印をお付け下さい。ここで、ご回答頂いた輸送手段が「代表輸送手段」となります。

代表輸送手段の 選 択 理 由	1) 輸送経路のなかで、代表輸送手段（輸送途上で利用した輸送手段のうち、最も長い距離を利用した輸送手段）を選択された理由を上位3つまで選択して、該当する番号をご回答下さい。
届先場所区分	1) 選択肢2.の「営業倉庫」とは倉庫業法に基づいて営業行為を行っている倉庫業者などの倉庫を指し、系列の物流子会社の施設でも、倉庫業の資格を有していれば営業倉庫となります。 2) 届先場所が工場内倉庫の場合には、「工場」を選択して下さい。 3) 選択肢8.の「リサイクルセンター」とは、リサイクル可能な廃棄物の収集・分別を目的として、自治体やメーカーなどが設置した施設を指します。 4) 届先地が、選択肢1.～選択肢9.に該当しない場合は、選択肢10.「その他」として下さい。ただし、届先地が外国の場合は、回答せず空欄のままとして下さい。
貨物届先地	1) 貨物の届先地は、7桁の郵便番号または住所のいずれかでご回答下さい。 2) 貨物の届先地が、東京都23区及び政令指定都市（札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市）の場合は、区名までご回答下さい。また、詳しい届先地がおわかりにならない場合にも、おわかりになる範囲でご回答下さい。 3) 届先地が外国の場合は、国内での輸出港湾名（例：横浜港、神戸港など）または輸出空港名（例：成田空港、関西空港など）をご回答下さい。
高速道路利用の有無 高速道路利用状況	1) 輸送途上で高速道路をまったく利用しなかった場合には、「高速道路利用の有無」の欄に×印をお付け下さい。 2) 輸送途上で高速道路を利用した場合には、利用距離の長短にかかわらず、また、届先地までの高速道路の利用回数にかかわらず、最初に乗ったインターチェンジ・ランプ名と、最後に降りたインターチェンジ・ランプ名をご回答下さい。 3) 本調査における「高速道路」とは、高速自動車国道、都市高速道路及び全国ネットワークの一部となる有料・無料の自動車専用道路を指します。該当するインターチェンジ・ランプ名は、21～26ページの「高速道路インターチェンジ・ランプ名一覧表」のとおりですので、この表をご参考にご回答下さい。 4) 利用したインターチェンジ・ランプ名がわからない場合には、該当欄に名称ではなく、○印をお付け下さい。 5) 最初に乗ったインターチェンジ・ランプと最後に降りたインターチェンジ・ランプ間で、途中高速道路を下りて一般道を走行している場合には、「最後に降りたインターチェンジ・ランプ名」の右隣の欄に、○印をお付け下さい。

	6) 調査当日に高速道路の工事などにより、通常利用するインターチェンジ・ランプを変更した場合には、通常の輸送で利用しているインターチェンジ・ランプ名をご回答下さい。
コンテナ利用の有無	1) 貴事業所からの輸送途上で鉄道コンテナ、内航船専用コンテナを利用した場合には、選択肢「5」あるいは「6」に該当します。ただし、国際海上コンテナを鉄道や内航コンテナ船に積んで輸送した場合は、国際海上コンテナ利用となりますので、選択肢「1」～「4」に該当します。 2) この調査項目は、国内におけるコンテナの利用実態を捉えるのが目的ですので、臨海部の施設（海貨業者のCFS、上屋など）で国際海上コンテナに詰めて輸出する場合は、選択肢「0.利用しない」に該当します。なお、選択肢「0.利用しない」が多い場合には、回答を省略していただいても結構です。
到着日時指定の有無	1) 時間単位の指定とは「▲日の●時に」または「▲日の●時まで」のようなケースを指します。同じく、午前・午後単位の指定とは「▲日の午前中に」または「▲日の午前中までに」のようなケースを指します。 2) 荷受人が自ら貨物を引き取る場合には、回答しなくて結構です。
出荷時刻	1) 貴事業所から出荷した時刻を、「●●時」のように1時間単位でご回答下さい。端数が生じた場合は、30分以上は切上げ、30分未満は切り捨てます。 2) 時刻は24時間制でご回答下さい。（例：「午後1時」→「13時」） 3) トラック数台で輸送した場合には、1台目のトラックの出荷時刻をご回答下さい。
所要時間	1) 貴事業所から出荷され届先地に到着するまでのおよその所要時間（予定時間を含む）をご回答下さい。なお、ピストン輸送の場合は、貴事業所から届先地までの片道の平均的な所要時間をご回答下さい。 2) 端数が生じた場合は、30分以上は切上げ、30分未満は切り捨てます。（総所要時間が30分未満の場合は「0時間」となります。） 3) 調査日当日に、高速道路の工事などにより、高速道路利用が変更された場合、通常の高速度道路利用で要する所要時間をご回答下さい。 4) 輸出の場合は、輸出に際して利用した国内の港湾、空港までの所要時間をご回答下さい。
輸送費用	1) 実際にかかった費用を、おわかりになる範囲でご回答下さい。ただし、代表輸送手段が「自家用トラック」または「その他」の場合は、ご回答いただかなくて結構です。 2) 輸送費用は千円単位でご回答下さい。なお、費用が千円未満の場合は小数点以下1位までご回答下さい（例：100円の場合は「0.1」千円と記入）。 3) 輸出の場合は、輸出に際して利用した国内の港湾、空港までの輸送費用をご回答下さい。

6. 調査票のご回答に当たっての参考資料

●調査票のご回答に当たっては、次の参考資料もご利用下さい。

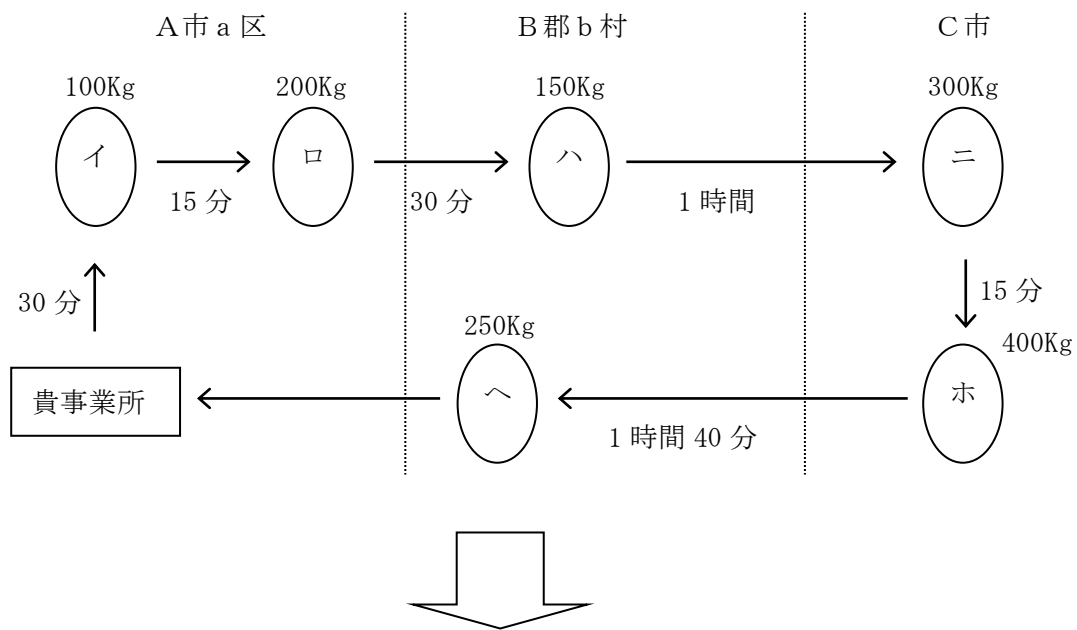
巡回配送の場合の回答の仕方 (11ページ)	パンや清涼飲料水など、巡回配送する場合の回答例が記載してあります。
品類品目分類表 (12ページ)	「年間輸送傾向調査票」における出荷貨物及び入荷貨物と「3日間流動調査票」における出荷貨物を分類していただくための資料です。
産業業種分類表 (15ページ)	「3日間流動調査票」における貨物の荷受人業種を分類していただくための資料です。
主要な鉄道貨物駅一覧表 (17ページ)	全国の主要な鉄道貨物駅を示した表です。輸送経路を回答する際に、参考にして下さい。
主要な港湾一覧表 (18ページ)	全国の主要港湾の所在地を示した表です。輸送経路を回答する際に、参考にして下さい。
全国の空港一覧表 (19ページ)	全国の空港を示した表です。輸送経路を回答する際に、参考にして下さい。
主要な卸売市場一覧表 (20ページ)	全国の主要な卸売市場を示した表です。輸送経路を回答する際に、参考にして下さい。
高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (21ページ)	全国の高速道路、都市高速道路、本四連絡道及び一部の自動車専用道路のインターチェンジ・ランプを示した表です。高速道路の利用状況を回答する際にご使用下さい。

巡回配送の場合の回答の仕方

パン・清涼飲料水などの配達にみられる同一市区町村内の巡回配送は、1巡回配送をもって1件とみなします。この場合「所要時間」は最終届先までのものを、「重量」は出発時のものをご回答下さい。

また、複数の市区町村にわたる巡回配送の場合は、市区町村ごとに1件として、「所要時間」は出発時から各市区町村の最終届先までのものを、「重量」は各市区町村ごとに一括したものをご回答下さい。

巡回配送の回答例（複数の市区町村にわたるケース）



●上の例の場合、A市・B郡・C市の重量、所要時間は、以下のように算出します。

届先地	出荷重量	所要時間
A市a区	(イ) (ロ) 100kg + 200kg = 300kg	30分 + 15分 = 45分（1時間と回答）
B郡b村	(ハ) (ヘ) 150kg + 250kg = 400kg	30分 + 15分 + 30分 + 1時間 + 15分 + 1時間40分 = 4時間10分（4時間と回答）
C市	(ニ) (ホ) 300kg + 400kg = 700kg	30分 + 15分 + 30分 + 1時間 + 15分 = 2時間30分（3時間と回答）

品類品目分類表

注1)「年間輸送傾向調査」の品類回答欄には、この表の品類欄の名称（農水産品、化学工業品など）によってご回答下さい。

注2)「3日間流動調査」の出荷品目は、この表の品目コードあるいは品目名欄のうち大文字部分（その他の畜産品→他畜産、砂利・砂・石材→砂利など）によってご回答下さい。

年間調査 品類区分	3日間調査品目区分		内容例
品類	品目名	品目コード	
農 水 産 品	麦	1011	大麦, 裸麦, 小麦, えん麦, らい麦, 精麦
	米	1012	もみ, 玄米, 精米, 白米
	雑穀・豆	1013	とうもろこし, 落花生, あわ, そば, 大豆, 小豆, えんどう豆
	野菜・果物	1021	いも類, 大根, キヤベツ, きのこと, 山菜, わさび, 梅, 栗, みかん, リンゴ, 冷凍野菜, 冷凍果物 (注: 缶詰・びん詰・ジャムなどの加工品, 梅干し・干し椎茸などの乾燥野菜, 干しぶどうなどの乾燥果物は [その他の食料工業品])
	羊毛	1031	
	その他の畜産品	1032	家畜, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, 鶏卵, ペット用動物, はち蜜, 動物の骨, ひづめ, 牛皮, 原毛皮, 蚕, 未加工乳 (注: 牛乳等の乳製品, ハム・ソーセージ等の加工品は[その他の食料工業品], 動物性残渣は[その他の 産業廃棄物])
	水産品	1041	魚介類(活魚, 生鮮, 冷凍, 塩蔵, 乾燥もの), 昆布, わかめ, のり, 鱈賞魚, 真珠, さんご (注: かまぼこ, ちくわ等のねり製品, 焼きのり, のりの佃煮, 珍珠は[その他の食料工業品], 真珠などを加工 した宝飾品は[衣服・身の回り品])
	綿花	1051	
	その他の農産品	1052	花き, 亜麻, てん菜, 茶, 葉たばこ, 種子, 芝草, むしろ, コーヒー豆, さとうきび, こうぞ, ハーブ
林 産 品	原木	2011	製材用原木, パルプ用原木, 足場丸太, 電柱用材
	製材	2021	板, 角材, フローリング (注: 合板は[木製品], 木くずは[その他の産業廃棄物])
	薪炭	2031	薪, 木炭, 黒炭, 加工炭, かいろ灰, たどん
	樹脂類	2041	天然ゴム, 生松やに, 生うるし, 天然樹脂
	その他の林産品	2042	木材チップ, 竹材, 苗木, 果樹, 樹皮
鉱 産 品	石炭	3011	石炭, 亜炭, 無煙炭, せん石, 泥炭, 草炭 (注: 石炭がらは[燃え殻], 不良石炭は[鉱さい])
	鉄鉱石	3021	鉄鉱石, 硫化鉄鉱, 磁鉄鉱
	その他の金属鉱	3022	マンガン鉱, クロム鉱, 銅鉱, アルミニウム鉱, 砂金
	砂利・砂・石材	3031	川砂, 建設用岩石, 庭石, 墓石
	石灰石	3041	(注: 石灰は[その他の窯業品])
	原油・天然ガス	3051	原油, 天然揮発油, 天然アスファルト, 天然ガス (注: 液化ガスは[LNG・LPG])
	りん鉱石	3061	
	原塩	3062	岩塩, にがり
その他の非金属鉱物	3063	けい砂, 陶土, 耐火粘土, 石粉, ダイアモンド, めのう, 硫黄, ほたる石, ボーキサイト	
金 属 機 械 工 業 品	鉄鋼	4011	鉄鉄, 粗鋼, 鋼塊, 鋼片, 普通・特殊鋼鋼材, 鋼管, 鍛鋼品, めっき鋼材, 線材, 鋼製品, 針金 (注: 鉄スクラップ, 鉄くずは[金属スクラップ], 鉱さいは[鉱さい])
	非鉄金属	4021	銅, 鉛, アルミニウム, 銅・鉛などの棒・線材・板, 銅線, アルミニウム線, 電線ケーブル, 光ファイバーケーブル (注: 非鉄金属くずは[金属スクラップ])
	金属製品	4031	缶(缶詰用, ビール用など輸送用でないもの), 鉄骨, サッシ, 釘, ボルト, 刃物, 木工道具, ばね, 鋳物, 金属柵, 鍵, 鉄柱, 橋梁, スコップ (注: ドラム缶, 18リットル缶, コンテナ等の輸送用容器は[金属製輸送用容器], 使用済みのスチール缶, アル ミ缶は[金属製容器包装廃棄物])
	産業機械	4041	ボイラ, エンジン, タービン, 旋盤, 圧延機, エレベータ, クレーン, コンベア, 冷凍機, 業務用エアコン, 破砕機, 紡績機械, 掘さく機, 農業用機械, 印刷機械, 製材機械, 半導体製造装置, ブルドーザ, トラクタ, パルプ類, ボールベアリング, 管継手, 産業用ロボット及びこれらの部品
	電気機械	4051	発電機, 整流器, 変圧器, 照明器具, 家庭用電化製品, 家庭用エアコン, 電話機, 携帯電話, ファクシミリ, ラジオ, テレビ, ステレオ, DVDプレーヤー, 船舶用・車両用通信装置, パソコン, 液晶ディスプレイ, X線装置, IC, ICカード, 電池, 家庭用テレビゲーム (注: 半導体製造装置は[産業機械], 廃家電は[廃家電])

品類品目分類表

年間調査 品類区分	3日間調査品目区分		内容例
	品目名	品目コード	
金属機械工業品	自動車	4061	完成車(四輪自動車、自動二輪車) (注: 廃自動車は〔廃自動車〕)
	自動車部品	4062	車体, その他自動車部品 (注: エンジンは〔産業機械〕, タイヤは〔ゴム製品〕, カーブレー, カーステレオ, カーナビは〔電気機械〕, 計器は〔精密機械〕)
	その他の輸送機械	4071	鉄道車両, 船舶, 航空機, 自転車, フォークリフト, ショベルローダ, ゴルフカート及びこれらの部品 (注: エンジンは〔産業機械〕, 計器は〔精密機械〕, 通信装置は〔電気機械〕)
	精密機械	4081	計量器, 測定機, 時計, 顕微鏡, 望遠鏡, カメラ, デジタルカメラ, 光学レンズ, 医療用機械 (注: 眼鏡・コンタクトレンズは〔その他製造工業品〕, 電子顕微鏡は〔電気機械〕)
	その他の機械	4082	事務機器(電卓, 複写機, シュレッダーなど), 自動販売機, 信号装置, 火災報知機, 温水暖房装置, ドローン
化学工業品	セメント	5011	各種セメント
	生コンクリート	5021	
	セメント製品	5031	コンクリート製品, セメントモルタル製品, 石綿セメント製品 (注: コンクリートくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	ガラス・ガラス製品	5041	板ガラス, ガラス棒, ガラス管, 理化学用ガラス器具, ガラスピン, ガラス繊維 (注: 使用済みのガラスピンは〔使用済みガラスびん〕, ガラスくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	陶磁器	5051	磚子, タイル, セランミックブロック, 浴槽, 便器, ユニットバス (注: 陶磁器くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	その他の窯業品	5052	レンガ, 瓦, 石灰, 石綿製品, 炭素電極, 黒鉛製品, 耐火ボード, 石こう, 研磨材, セメント混和剤 (注: 廃石膏ボードは〔その他の産業廃棄物〕)
	重油	5061	A重油, B重油, C重油
	揮発油	5071	各種ガソリン, ベンジン
	その他の石油	5081	灯油, 軽油, ジェット燃料油, 潤滑油 (注: 原油は〔原油・天然ガス〕, 廃油は〔その他の産業廃棄物〕)
	LNG・LPG	5091	(注: 気体天然ガスは〔原油・天然ガス〕)
	その他の石油製品	5092	石油アスファルト, 石油コークス, LNG・LPG以外の液化ガス, グリース, ワセリン
	コークス	5101	コークス, コーライト
	その他の石炭製品	5102	煉炭, 豆炭, ビッチコークス
	化学薬品	5111	ソーダ, 硫酸, アンモニア, カーバイド, 無機工業薬品, ベンゼン, ナフタリン, テレピン油, ショウ脳, さく酸, シュウ酸, メタノール, エチルアルコール, 高压ガス
	化学肥料	5121	硫安, りん肥, カリ質肥料, 配合肥料, 化成肥料
	染料・顔料・塗料	5131	合成染料, 有機・無機顔料, 油性塗料, メラニン, カーボンブラック, エナメル, ラッカー
	合成樹脂	5141	ウレタン樹脂, ポリエチレン, ポリビニルアルコール, プラスチック, 合成ゴム (注: プラスチック製品は〔その他製造工業品〕, 廃プラスチックは〔廃プラスチック類〕, 使用済みのペットボトル, 使用済みのプラスチック製容器は〔その他容器包装廃棄物〕)
	動植物性油脂	5151	牛脂, 乳脂, 魚油, 大豆油, 菜種油, オリーブ油, ひまし油, 硬化油, ろうそく, 脂肪酸
	その他の化学工業品	5161	化粧品, 医薬品, 石ケン, 洗剤, 写真感光材料, 火薬, 農薬, 殺虫剤, 印刷インキ, 接着剤
	軽工業品	パルプ	6011
紙		6021	洋紙, 板紙, 和紙, 新聞用紙, ちり紙, 建材原紙, かべ紙, 段ボール原紙, ふすま紙, 繊維板 (注: 紙製品は〔文房具・運動娯楽用品〕, 古紙は〔古紙〕, 紙くずは〔その他の産業廃棄物〕)
糸		6031	化学繊維糸, 綿糸, 撚糸, 紡織半製品(綿紡織・化学繊維紡織など), より糸, 麻糸, 毛糸, 絹紡撚糸 (注: 繊維くずは〔その他の産業廃棄物〕)
織物		6041	ニット生地, 化学繊維織物, 綿織物, その他の織物, 繊維二次製品(レース, 製綿, 漁網など) (注: 繊維くずは〔その他の産業廃棄物〕)
砂糖		6051	粗糖, 上白糖, 糖みつ, 水あめ, 氷砂糖, 黒糖
その他の食料工業品		6052	牛乳, ヨーグルト, バター, アイスクリーム, 小麦粉, 食塩, みそ, 香辛料, ハム・ソーセージ, めん類, パン, 菓子, 製茶, 缶詰・ビン詰食品, 調味料, 豆腐, 漬物, 佃煮, こうじ, 寒天, 弁当, 寿司, 冷凍食品, レトルト食品, 切り餅, 氷, たばこ (注: サラダ油, マーガリンなどの油脂製品は〔動植物性油脂〕)
飲料		6061	ビール, 清酒, 洋酒, 清涼飲料水, ミネラルウォーター, 茶飲料

品類品目分類表

年間調査 品類区分	3日間調査品目区分		内容例
品類	品目名	品目コード	
雑 工 業 品	書籍・印刷物・記録物	7011	新聞, 書籍, 地図, その他の印刷物, レコード, 記録済みの磁気テープ・フロッピーディスク・DVD, 記録フィルム, その他の記録物
	が ん 具	7021	各種がん具, 人形, むいぐるみ (注: 家庭用テレビゲームは〔電気機械〕)
	衣服・身の回り品	7022	下着, 外衣, 和服, スポーツウェア, 毛皮製品, 寝具(ふとん, 毛布, 枕など), 帽子, 靴下, じゅうたん, カーペット, テーブルカバー, タオル, ハンカチ, かばん, 傘, 扇子, 靴, スリッパ, 指輪などの宝飾品
	文房具・運動娯楽用品	7023	筆記用具, 墨, 鉛筆削り, 製図器, 紙製品(ノート, アルバム等), 事務用接着剤, 運動競技用品, 絵画用品, 室内娯楽用品, パチンコ台, 楽器
	家具・装備品	7024	たんす, 棚, テーブル, ベッド, 電動ベッド, 金庫, 仏具神具, ロッカー, キャビネット(注: 建具は〔木製品〕)
	その他の日用品	7025	温水器, 温風ヒーター, 石油ストーブ, ほうき, バケツ, 家庭用調理器具・食卓用品(ボール, なべ, オープン, レンジ, 食器, 盆, ボット等), 洗濯ばさみ, 歯ブラシ, 紙おむつ, ライター, マッチ, かつら, くし, ファスナー, ボタン, 絵画, 骨董品
	木 製 品	7031	単板, 合板, 積層板, 新建材, 建具, ベニヤ板, マッチ軸木, 木毛, コルク製品, チップボード
	ゴ ム 製 品	7041	ゴムタイヤ, チューブ, ゴムホース, ゴムベルト, 工業用ゴム製品, 医療用ゴム製品 (注: 廃タイヤ, ゴムくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	その他の製造工業品	7042	皮革製品(牛革等), すだれ, 畳表, 造花, マネキン人形, 医療用品(ガーゼ, 脱脂綿, 治療器具等), くわ, おの, 漁具, つり具, 救命具, ヘルメット
排 出 物 (使用済み製品、 循環資源、 産業廃棄)	廃 自 動 車	8011	使用済みの自動車(注: 解体した自動車及び同部品は個々の該当する品目に分類)
	廃 家 電	8012	使用済みの家電製品
	金 属 ス ク ラ ッ プ	8013	有価の金属くず(鉄くず, 鉄スクラップ, アルミくず, アルミスクラップ, 銅くず, 銅スクラップ) (注: 無価の金属くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	金属製容器包装廃棄物	8014	使用済みのスチール缶, アルミ缶
	使用済みガラスびん	8021	使用済みのガラスびん
	その他容器包装廃棄物	8022	使用済みのペットボトル, プラスチック製容器, 飲料用紙バック, 段ボール製容器, その他紙製容器(紙箱, 紙袋, 包装紙)
	古 紙	8023	製紙原料故紙, 古紙, 使用済み段ボール (注: 紙くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	8024	合成樹脂くず(ポリウレタン, スチロール, 包装材料, 合成皮革)
	燃 え 殻	8031	石炭がら, 焼却炉の残灰, 炉清掃排出物, クリンカー, 廃活性炭, 廃カーボン
	汚 泥	8032	有機性汚泥(排水処理汚泥, 余剰汚泥), 無機汚泥(鍍金汚泥, 研磨汚泥, 砂利洗浄汚泥, 洗浄汚泥)
	鉱 さ い	8033	高炉, 転炉, 電気炉などの残さ, 不良石炭, 粉炭かす, 廃鋳物砂
	ば い じ ん	8034	[大気汚染防止法に定める煤煙発生施設又は焼却施設で発生するばいじんであって, 集じん施設によって集められたもの]
その他の産業廃棄物	8035	廃油, 廃酸, 廃アルカリ, 紙くず, 木くず, 繊維くず, 無価の金属くず, ガラスくず, レンガくず, コンクリートくず, 廃石膏ボード, 陶磁器くず, ゴムくず, 合成ゴムくず(廃タイヤ, バックンくず, ライニングくず, 固形ラテックス), 動植物性残渣, その他の産業廃棄物(印刷インキかす, ラッカーかす, 塗料かす, 接着剤かす) (注: 有価の金属くずは〔金属スクラップ〕)	
特 殊 品	動植物性飼肥料	9011	骨粉, 魚粉, 肉粉, 牧草, 配合飼料, まぐさ, たい肥, 酒かす, 大豆かす, むか, ふすま
	金属製輸送用容器	9021	コンテナ, ドラム缶, 石油缶, ポンベ
	その他の輸送用容器	9031	段ボール箱, 木箱, 紙袋, 麻袋, ざる, たる (注: 使用済みの段ボール製容器, その他紙製容器は〔その他容器包装廃棄物〕)
	取 り 合 せ 品	9041	各種商品積合せなど

産業業種分類表

注)「3日間流動調査」の「荷受人業種」欄に対応する表です。この表の業種コードあるいは産業・業種名欄のうち大文字(食料品製造業→食料製、飲食サービス業・宿泊業→食・泊など)によってご回答下さい。

産業・業種名		業種コード	内 容 例	
農	業	101	米作, 果樹・樹園, 施設園芸, 花きなどの農業, 養鶏, 畜産, 養蚕, 農業サービス, 園芸サービス	
林	業	102	育林業, 製薪炭業, 木炭製造業, 素材生産業, 山林種苗生産サービス業, 狩猟業	
漁	業	103	捕鯨業, 海面漁業, 河川・湖沼漁業, 水産養殖業	
鉱業・採石業・砂利採取業		200	金属鉱業, 石炭鉱業, 原油鉱業, 天然ガス鉱業, 採石業, 砂・砂利・玉石採取業, 石灰石鉱業, 耐火粘土鉱業, その他窯業原料用鉱物, 化学・肥料原料用鉱物などの鉱業	
建設	業	300	一般土木建築工事業, リフォーム工事業, 大工, 左官業, 塗装業, 内装工事業, 建具工事業, 電気工事業, 電気通信工事業, 機械器具設置工事業, しゅんせつ工事業	
製 造 業	食料品製造業	401	畜産加工品, 水産加工品, かん詰, 冷凍食品, レトルト食品, 調味料, 精穀, 製粉, 砂糖, パン, 菓子, 乳製品, 弁当, 動植物性油脂などの製造業(注:持ち帰り弁当などは「飲食サービス業・宿泊業」)	
	飲料・飼料・たばこ製造業	402	清涼飲料, 酒類, 茶・コーヒー, 飼料・有機質肥料, たばこなどの製造業, 製氷業	
	繊維工業	403	製糸, 化学繊維, 炭素繊維, 紡績, 織物, ニット, 染色整理, 網・網, 外衣・シャツ, スポーツウェア, 和服, 下着, 靴下, 帽子, ハンカチ, タオル, 毛皮衣服, 寝具, 敷物などの製造業などの製造業	
	木材・木製品製造業	404	製材, 木製品, 合板, 造作材, 建築用組立材料, 木箱, 樽・おけ, 木製はきものなどの製造業(注:運搬用木製パレットは「その他の製造業」)	
	家具・装備品製造業	405	家具, 宗教用具, 建具, 事務所用・店舗用装備品, ブラインド, 額縁などの製造業	
	パルプ・紙・紙加工品製造業	406	パルプ, 紙, 加工紙, 事務用などの紙製品, 段ボール箱, 紙おむつ, 紙ナプキンなどの製造業	
	印刷・同関連産業	407	印刷業, 製版業, 製本業, 印刷物加工業, 印刷に伴うサービス業	
	化学工業	408	化学肥料, 無機・有機化学製品, 圧縮ガス, プラスチック, 合成ゴム, 石けん, 塗料, 合成洗剤, 化粧品, 医薬品, 火薬, 農薬, 接着剤, 写真感光材料, ろうそくなどの製造業(注:化学繊維は「繊維工業」, プラスチック製品は「プラスチック製品製造業」, ゴム製品は「ゴム製品製造業」)	
	石油・石炭製品製造業	409	石油精製, 潤滑油・グリース, コークス, 煉炭・豆炭, 舗装材料などの製造業	
	プラスチック製品製造業	410	プラスチック製の板・棒・管・継手・異形押出製品, 工業用プラスチック製品, プラスチックフィルム, 合成皮革, 発泡・強化プラスチック製品, プラスチック製日用雑貨・食卓用品などの製造業	
	ゴム製品製造業	411	タイヤ・チューブ, ゴム製はきもの, ゴムベルト, ゴムホース, 工業用ゴム製品などの製造業	
	なめし革・同製品製造業	412	なめし革, 工業用革製品, 革製はきもの, 革手袋, 革かばん, 革袋物, 毛皮などの製造業	
	窯業・土石製品製造業	413	ガラス製品, セメント製品, 粘土製品, 衛生陶器, 食卓・ちゅう房用陶器, ガラス繊維製品, タイル, 耐火れんが, 炭素・黒鉛, 研磨材, 骨材・石工品, 石灰などの製造業, 鉱物・土石粉砕等処理業	
	鉄鋼	業	414	製鉄業, 製鋼・圧延業, 鋼管・めっき鋼材・銑鉄などの製造業, 鉄スクラップ加工処理業
	非鉄金属製造業		415	銅・鉛, 亜鉛, 金, 銀, ニッケル, アルミニウム, すずなど非鉄金属の製錬・精製・圧延業, 非鉄金属鋳物, 電線・ケーブル, 光ファイバークーブルなどの製造業
	金属製品製造業		416	ブリキ缶, 洋食器・刃物・手動具, 金物類, 農業用器具, ガス機器・石油機器, 温風・温水暖房装置, 鉄骨, サッシ, プレハブ住宅, 製缶, ボルト・ナット, ねじ, 金属プレス製品などの製造業, めっき業
	はん用機械器具製造業		417	ボイラ, 原動機, ポンプ, 油圧機器, 空気圧縮機, 送風機, エレベータ・エスカレータ, 冷凍機, コンベア, 立体倉庫装置, 消火器具・消火装置, パルプ・コック, ピストンリングなどの製造業, パイプ加工業(注:自動車・船舶・航空機用エンジンは「輸送用機械器具製造業」)
	生産用機械器具製造業		418	農業用機械, 建設・鉱山機械, 繊維機器, 金属加工機械, 食品機械, 木材加工機械, 半導体製造装置, プラスチック加工機械, 印刷・製本機械, 包装・荷造機械, ロボットなどの製造業
	業務用機械器具製造業		419	複写機, プリンター, クリーニング機械, 遊戯機器, 計量器, 測量機械器具, 医療用機械器具, 理化学機械器具, 顕微鏡・望遠鏡, 映画用機械, 自動販売機, ドローン, 武器などの製造業(注:X線装置, 医療用電子応用装置・検査機器は「電気機械器具製造業」)
	電子部品・デバイス・電子回路製造業		420	半導体素子, 集積回路, 液晶パネル, 電子回路, 抵抗器, コンデンサー, 光ディスク・磁気ディスク, 半導体メモリーカード・メモリースティック, 磁気テープ, 受信アンテナなどの製造業
	電気機械器具製造業		421	発電機, 変圧器, 配電盤, 配線器具, 厨房機器, 空調・住宅関連機器, 家電, 電球, 照明器具, 電池, X線装置, 医療用電子応用装置・検査機器, 電気計測器などの製造業
	情報通信機械器具製造業		422	通信機械器具, 携帯電話, スマートホン, 交通信号保安装置, 電子計算機, パソコン, 液晶ディスプレイ, DVDプレーヤー, デジタルカメラ, ICレコーダ, 記憶装置および付属装置などの製造業
	輸送用機械器具製造業		423	自動車, 鉄道車両, 自転車, 船舶, 航空機, 自転車, フォークリフトなどの製造業
	その他の製造業		424	貴金属・宝石装身具, 装飾品, 時計, めがね, 楽器, がん具, 筆記用具, 運動競技用具, 絵画用品, 漆器, 壺, 生活雑貨製品, 看板・標識, 模型, オーディオディスク, 運搬用パレットなどの製造業

産業業種分類表

産業・業種名		業 種 コード	内 容 例
卸 売 業	各種商品卸売業	501	総合商社、貿易商社、卸売業(業種コード502～506)のうち3業種以上にわたる事業所
	繊維・衣服等卸売業	502	繊維原料、生糸、糸、織物、洋服、和服、下着、寝具、くつ、かばん、帽子、タオル、ハンカチ、傘、化粧道具、その他身の回り品などの卸売業 (注:じゅうたん・カーペット・カーテンなどの室内装飾繊維品は「その他の卸売業」)
	飲食物品卸売業	503	米穀類、豆類、野菜、果物、食肉、魚介類、花き、砂糖、味そ、しょうゆ、酒類、麺類、乾物、かん詰、びん詰、菓子、清涼飲料、茶類、牛乳・乳製品、たばこなどの卸売業
	建材・鉱物金属材料 ・化学製品卸売業	504	木材、セメント、板ガラス、建築用金属製品、化学薬品、塗料、染料、油脂、プラスチック、火薬、石油・金属鉱物、鉄鋼、非鉄金属などの卸売業、空かん、空びん、金属スクラップ、古紙などの回収業・卸売業、自動車解体業(注:医薬品、医療用品、化粧品は「その他の卸売業」)
	機械器具卸売業	505	事務用・建設用・金属加工用・農業用などの産業機械器具、家庭用などの電気機械器具、自動車および部品、自転車、理化学機械器具、光学機械器具、医療用機械器具などの卸売業
	その他の卸売業	506	家具・建具、荒物、医薬品、医療用品、化粧品、紙、紙製品、畳、敷物、陶磁器、ガラス器、金物、飼料・肥料、スポーツ用品、書籍、雑誌、玩具、娯楽用品などの卸売業、代理商、仲立業
小 売 業	各種商品小売業	601	百貨店、総合スーパー、その他の各種商品小売業 (注:コンビニエンスストアは「飲食物品小売業」、ホームセンター、ドラッグストアは「その他の小売業」)
	繊維・衣服・身の回り品 小売業	602	服地、呉服、洋服、子供服、下着、寝具、くつ、かばん、帽子、タオル、ハンカチ、傘などの小売店、ブティック、宝飾店
	飲食物品小売業	603	野菜、果物、食肉、魚介類、酒類、菓子、パン、米などの小売店、コンビニエンスストア、食品スーパー (注:持ち帰り・配達飲食サービス業は「飲食サービス業・宿泊業」)
	機械器具小売業	604	自動車のディーラー、家電、自動車部品・付属品、自転車の小売店
	その他の小売業	605	家具、建具、畳、敷物、宗教用具、金物・荒物、陶磁器・ガラス器、医薬品・化粧品、農耕用品、カメラ、時計、めがね、書籍・文房具、スポーツ用品、玩具、楽器、花・植木、ペット・ペット用品、中古品などの小売業、ホームセンター、ドラッグストア、ガソリンスタンド、調剤薬局、新聞販売店
	無店舗小売業	606	インターネット販売業、カタログ販売業、訪問販売業、自動販売機
飲食サービス業・宿泊業		607	食堂・レストラン、料亭、ファーストフード店、喫茶店、そば屋、居酒屋、スナック、お好み焼・たこ焼屋、その他の飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業、ホテル、旅館、簡易宿泊所、リゾートクラブ
金融業・保険業		701	銀行、その他の金融業、証券金融業、商品取引業、貸金業、クレジットカード業、保険業
不動産業・物品賃貸業		702	貸事務所・貸間・建物などの不動産賃貸業、土地売買などの不動産取引業、駐車場業、総合リース業、各種リース・レンタル業
運輸業・郵便業		810	鉄道・バス・タクシー・トラック・船舶・航空などの各運送業、倉庫業、港湾運送業、貨物運送取扱業、運輸施設提供業、通関業、郵便業(注:郵便局は「協同組合・郵便局」)
情報通信業		820	新聞・出版業、情報処理・提供業、電気通信(電話等)業、放送業、映画ビデオ製作業、市場調査・世論調査業、ソフトウェア業、インターネット関連サービス
電気・ガス・熱供給・水道業		830	発電所、変電所、ガス製造工場、上水道・下水道業、工業用水道業、熱供給業
医療・福祉		831	各種医療機関、保健所、健康相談施設、保育所、老人ホーム、介護事業、障害者福祉事業 (注:獣医は「学術研究・専門・技術サービス業」)
教育・学習支援業		832	幼稚園、小中高校、大学などの教育機関、図書館・博物館・水族館などの社会教育施設、学習塾、職業訓練施設、英会話教室、スポーツジム、生け花・茶道・音楽教室(注:保育所は「医療・福祉」)
学術研究・専門・技術サービス業		833	理学・工学・農学・医学・薬学などの研究所、法律・税理士・公認会計士などの事務所、コンサルタント、著述家、通訳・翻訳業、興信所、広告業、獣医、建築設計業、写真撮影業
協同組合・郵便局		841	各種事業を行う農林水産業協同組合、事業協同組合、郵便局 (注:郵便事業は「運輸業・郵便業」)
生活関連サービス業・娯楽業		842	クリーニング、理容、美容、浴場、エステティック、旅行代理店、家事サービス、衣服裁縫、壺園、葬儀業、結婚式場、写真プリント、映画館、劇場、劇団、体育館、ゴルフ場・練習場、フィットネスクラブ、遊園地、カラオケボックス、パチンコ、ゲームセンター、競馬場、スポーツ興行、インターネットカフェ
その他のサービス業		843	廃棄物処理業、自動車整備業、機械等の修理業、ビルメンテナンス、警備業、労働者派遣業、速記・ワープロ入力業、ドローンを使用した各種サービス業、神社・仏閣・教会、と畜場、政治・経済・文化団体、外国公務(大使館、米軍基地)
公 務		970	国家公務、地方公務(注:大使館、米軍基地等の外国公務は「その他のサービス業」)
個 人		980	

主要な鉄道貨物駅一覧表

注) 「年間輸送傾向調査票」の問3 (出荷・入荷に伴う利用施設) および「3日間流動調査票」の問3 (輸送経路) で、鉄道貨物駅名をご回答の際に参考として下さい。

所在県	鉄道貨物駅					
北海道	札幌貨物ターミナル 北旭川 △中斜里	△小樽築港 △名寄 △中斜里	苫小牧貨物 北見	東室蘭 富良野	函館貨物 帯広貨物	滝川 釧路貨物
青森県	東青森	△弘前	八戸貨物	北沼		
岩手県	盛岡貨物ターミナル	水沢	△六原	*岩手石橋	*赤崎	
宮城県	仙台貨物ターミナル △古川	岩沼 石巻港	仙台港	仙台西港	*仙台北港	*仙台埠頭
秋田県	秋田貨物	△羽後本荘	△横手	大館		
山形県	△山形	△羽前水沢	酒田港			
福島県	郡山貨物ターミナル	*郡山	△東福島	小名浜	△会津若松	
茨城県	△水戸	日立	土浦	神栖	奥野谷浜	
栃木県	宇都宮貨物ターミナル	△矢板	*小山			
群馬県	倉賀野	*安中				
埼玉県	熊谷貨物ターミナル *武州原谷	越谷貨物ターミナル *武川	新座貨物ターミナル *三ヶ尻	△羽生	*岡部	*影森
千葉県	千葉貨物 *椎津	*京葉市原 *北袖	*浜五井 京葉久保田	*玉前	*甲子	*前川
東京都	東京貨物ターミナル	隅田川	*越中島貨物	*新小岩信	△八王子	*拜島
神奈川県	横浜羽沢 梶ヶ谷貨物ターミナル *根岸	横浜本牧 *千鳥町 *逗子	本牧埠頭 *浮島町	相模貨物 *末広町	川崎貨物 *浜川崎	*扇町 *安善
新潟県	新潟貨物ターミナル △青海	△中条 焼島	*黒山	南長岡	△柏崎	黒井
富山県	富山貨物	速星	高岡貨物			
石川県	金沢貨物ターミナル					
福井県	南福井	△敦賀港				
山梨県	竜王					
長野県	北長野	南松本	△岡谷	*坂城		
岐阜県	岐阜貨物ターミナル	多治見	*乙女坂			
静岡県	静岡貨物	西浜松	沼津	富士		
愛知県	名古屋貨物ターミナル 東港 *碧南市	*稲沢 *新日鉄 *豊川	春日井 名古屋南貨物	△豊橋	△刈谷 *名電築港	*名古屋港 半田埠頭
三重県	四日市	塩浜	*東藤原			
京都府	京都貨物	△福知山				
大阪府	大阪貨物ターミナル	吹田貨物ターミナル	百済貨物ターミナル	安治川口	*徳庵	
兵庫県	神戸貨物ターミナル	姫路貨物				
和歌山県	△和歌山					
鳥取県	伯耆大山	△湖山				
島根県	△東松江					
岡山県	岡山貨物ターミナル	東水島	*倉敷貨物ターミナル			
広島県	広島貨物ターミナル	東福山	大竹			
山口県	岩国	新南陽	△防府貨物	宇部	下関	
徳島県	△徳島					
香川県	高松貨物ターミナル					
愛媛県	松山	伊予三島	新居浜			
高知県	△高知					
福岡県	北九州貨物ターミナル	福岡貨物ターミナル	*黒崎	△大牟田		
佐賀県	鍋島	鳥栖貨物ターミナル	△有田			
長崎県	△長崎					
熊本県	熊本	八代				
大分県	西大分					
宮崎県	延岡	南延岡	△佐土原	△都城		
鹿児島県	鹿児島貨物ターミナル	川内				

注意: *はコンテナの取扱いがない駅 △はオフ・レール・ステーション及び新営業所

主要な港湾一覧表

注) 「年間輸送傾向調査」の問3 (出荷・入荷に伴う利用施設) および「3日間流動調査」の問3 (輸送経路) で、港湾名をご回答の際に参考として下さい。なお、下表は主な港湾名のみを掲載しています。下表に掲載されていない港湾でも、ご利用になった場合には、その港湾名をご回答ください。

県名	主 な 港 湾 名						
北海道	室蘭港 留萌港	苫小牧港 根室港	函館港 網走港	石狩湾新港 紋別港	小樽港 十勝港(広尾港)	釧路港	稚内港
青森県	青森港	八戸港	大間港	尻屋岬港	むつ小川原港		
岩手県	宮古港	大船渡港	釜石港	久慈港			
宮城県	仙台塩釜港	石巻港	女川港	気仙沼港			
秋田県	秋田港	船川港	能代港				
山形県	酒田港						
福島県	小名浜港	相馬港					
茨城県	鹿島港	茨城港(常陸那珂港、大洗港、日立港)					
千葉県	千葉港(袖ヶ浦港、船橋港、市川港)			木更津港	浜金谷港	銚子港	
東京都	東京港						
神奈川県	横浜港	川崎港	横須賀港(久里浜港)				
新潟県	新潟港	直江津港	両津港	小木港	柏崎港	姫川港	
富山県	伏木富山港(伏木港、富山港、富山新港)			魚津港			
石川県	金沢港	七尾港					
福井県	敦賀港	福井港	内浦港				
静岡県	清水港	田子の浦港	御前崎港	大井川港	沼津港	焼津港	
愛知県	名古屋港	三河港(豊橋港、蒲郡港)		衣浦港(半田港)		常滑港	伊良湖港
三重県	四日市港	尾鷲港	津松阪港	鳥羽港	鵜殿港		
京都府	舞鶴港 宮津港						
大阪府	大阪港	堺泉北港(泉大津港)		阪南港(岸和田港、貝塚港)			
兵庫県	神戸港	姫路港(飾磨港、広畑港)		尼崎・西宮・芦屋港		明石港	赤穂港
	東播磨港(高砂港、飾磨港、別府港、二見港)			相生港	洲本港		
和歌山県	和歌山下津港(海南港、有田港)			日高港	新宮港		
鳥取県	境港	鳥取港					
島根県	浜田港	七瀬港	西郷港	三隅港			
岡山県	水島港	宇野港(田井港)		岡山港	東備港(片上港)		笠岡港
広島県	広島港(宇品港) 福山港		尾道糸崎港	呉港(阿賀港)		竹原港	大竹港
	鹿川港(江田島)						
山口県	下関港	徳山下松港	岩国港	三田尻中関港(防府港)		宇部港	小野田港
	柳井港 平生港						
徳島県	徳島小松島港 橘港(阿南港)						
香川県	高松港	坂出港	丸亀港	多度津港	詫間港	土庄港	風戸港(直島)
愛媛県	松山港(三津浜港)		宇和島港	新居浜港	今治港	八幡浜港	東予港
	三島川之江港(伊予三島港)		三崎港				
高知県	高知港	須崎港	宿毛湾港				
福岡県	北九州港(門司港、新門司港、戸畑港、若松港、響灘)				博多港	三池港	荻田港
佐賀県	唐津港	伊万里港	呼子港				
長崎県	長崎港	佐世保港	郷ノ浦港	印通寺港	厳原港	比田勝港	福江港
	島原港 多比良港		松浦港				
熊本県	八代港	熊本港	三角港	水俣港	長洲港		
大分県	大分港	別府港	津久見港	臼杵港	佐賀関港	佐伯港	中津港
	竹田津港						
宮崎県	宮崎港	細島港(日向港)	延岡新港		油津港(日南港)		
鹿児島県	鹿児島港(谷山港)		川内港	志布志港	串木野新港	山川港	枕崎港
	西之表港	宮ノ浦港	名瀬港	亀徳港	和泊港	与論港	
沖縄県	那覇港(那覇新港、安謝港、泊港)			運天港	本部港	金武湾港	中城湾港
	平良港 石垣港						

全国の空港一覧表

注) 「年間輸送傾向調査」の問3 (出荷・入荷に伴う利用施設) および「3日間流動調査」の問3 (輸送経路) で、空港名をご回答の際に参考として下さい。

県名	空港名	県名	空港名	県名	空港名	
北海道	新千歳	東京都	神津島	福岡県	福岡	
	札幌 (丘珠)		調布		北九州	
	稚内	新潟県	新潟	佐賀県	佐賀	
	旭川	富山県	富山	長崎県	長崎	
	釧路	石川県	小松		福江	
	帯広		能登		壱岐	
	函館	長野県	松本	熊本県	対馬	
	利尻	静岡県	静岡		熊本	
	中標津	愛知県	中部	大分県	天草	
	紋別		名古屋 (小牧)		大分	
	女満別	大阪府	大阪 (伊丹)	宮崎県	宮崎	
奥尻	関西		鹿児島県	鹿児島		
青森県	青森	兵庫県		神戸	種子島	
	三沢			但馬	屋久島	
岩手県	花巻	和歌山県		南紀白浜	奄美	
宮城県	仙台	鳥取県		米子	沖永良部	
秋田県	秋田			鳥取	鳥取	喜界
	大館能代	島根県		出雲	徳之島	
山形県	山形			石見	与論	
	庄内			隠岐	沖縄県	那覇 (沖縄)
福島県	福島	岡山県		岡山		宮古
茨城県	茨城	広島県		広島		石垣
千葉県	成田	山口県	山口宇部	久米島		
東京都	羽田		岩国	岩国		南大東
	大島	徳島県	徳島	北大東		
	三宅島	香川県	高松	下地島		
	八丈島	愛媛県	松山	多良間		
	新島	高知県	高知	与那国		

主要な卸売市場一覧表

注) ・「3日間流動調査票」の問3(輸送経路)で、卸売市場名をご回答の際に参考として下さい。
 ・この表の卸売市場名のうち、大文字の部分(東京豊洲、大阪市本場など)によってご回答下さい。

所在県	中央卸売市場名(所在地)	所在県	中央卸売市場名(所在地)
北海道	札幌市中央卸売市場(札幌市中央区)	京都府	京都市中央卸売市場第一市場(京都市下京区) 京都市中央卸売市場第二市場(京都市南区)
青森県	青森市中央卸売市場(青森市) 八戸市中央卸売市場(八戸市)	大阪府	大阪府中央卸売市場(茨木市) 大阪市中央卸売市場本場(大阪市福島区) 大阪市中央卸売市場南港市場(大阪市住之江区) 大阪市中央卸売市場東部市場(大阪市東住吉区)
岩手県	盛岡市中央卸売市場(盛岡市)	兵庫県	神戸市中央卸売市場本場(神戸市兵庫区) 神戸市中央卸売市場東部市場(神戸市東灘区) 神戸市中央卸売市場西部市場(神戸市長田区) 姫路市中央卸売市場(姫路市)
宮城県	仙台市中央卸売市場本場(仙台市若林区) 仙台市中央卸売市場花き部(仙台市宮城野区) 仙台市中央卸売市場食肉市場(仙台市宮城野区)	奈良県	奈良県中央卸売市場(大和郡山市)
秋田県	秋田市中央卸売市場(秋田市)	和歌山県	和歌山市中央卸売市場(和歌山市)
福島県	いわき市中央卸売市場(いわき市)	岡山県	岡山市中央卸売市場(岡山市南区)
栃木県	宇都宮市中央卸売市場(宇都宮市)	広島県	広島市中央卸売市場中央市場(広島市西区) 広島市中央卸売市場東部市場(広島市安芸区) 広島市中央卸売市場食肉市場(広島市西区)
埼玉県	さいたま市食肉中央卸売市場(さいたま市大宮区)	山口県	宇部市中央卸売市場(宇部市)
東京都	東京都中央卸売市場豊洲市場(江東区) 東京都中央卸売市場大田市場(大田区) 東京都中央卸売市場淀橋市場(新宿区) 東京都中央卸売市場足立市場(足立区) 東京都中央卸売市場北足立市場(足立区) 東京都中央卸売市場豊島市場(豊島区) 東京都中央卸売市場葛西市場(江戸川区) 東京都中央卸売市場多摩 ^{ニュータウン} 市場(多摩市) 東京都中央卸売市場世田谷市場(世田谷区) 東京都中央卸売市場板橋市場(板橋区) 東京都中央卸売市場食肉市場(港区)	徳島県	徳島市中央卸売市場(徳島市)
神奈川県	横浜市中央卸売市場本場(横浜市神奈川区) 横浜市中央卸売市場食肉市場(横浜市鶴見区) 川崎市中央卸売市場北部市場(川崎市宮前区)	香川県	高松市中央卸売市場(高松市)
新潟県	新潟市中央卸売市場(新潟市江南区)	愛媛県	松山市中央卸売市場(松山市)
石川県	金沢市中央卸売市場(金沢市)	高知県	高知市中央卸売市場(高知市)
福井県	福井市中央卸売市場(福井市)	福岡県	北九州市中央卸売市場(北九州市小倉北区) 福岡市中央卸売市場青果市場(福岡市東区) 福岡市中央卸売市場鮮魚市場(福岡市中央区) 福岡市中央卸売市場食肉市場(福岡市東区) 久留米市中央卸売市場(久留米市)
岐阜県	岐阜市中央卸売市場(岐阜市)	長崎県	長崎市中央卸売市場(長崎市)
静岡県	静岡市中央卸売市場(静岡市葵区) 浜松市中央卸売市場(浜松市南区)	宮崎県	宮崎市中央卸売市場(宮崎市)
愛知県	名古屋市中央卸売市場本場(名古屋市熱田区) 名古屋市中央卸売市場北部市場(西春日井郡豊山町) 名古屋市中央卸売市場南部市場(名古屋市港区)	鹿児島県	鹿児島市中央卸売市場青果市場(鹿児島市) 鹿児島市中央卸売市場魚類市場(鹿児島市)
		沖縄県	沖縄県中央卸売市場(浦添市)

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (1)

注1) 「年間輸送傾向調査」の間3 (出荷・入荷に伴う利用施設) および「3日間流動調査」の間3 (高速道路利用状況) で高速道路インターチェンジ名をご回答の際、参考として下さい。

注2) (S) が付いているインターチェンジは、スマートインターチェンジ (高速道路の本線、サービスエリアなどに設置されているETC専用のインターチェンジ) のことです。

道央自動車道 黒松内新道	札幌自動車道 後志自動車道	道東自動車道 釧路外環状道路	秋田自動車道	東北中央自動車道	三陸自動車道 宮古西道路 三陸北道路
大沼公園 森 落部 八雲 国縫 長万部 黒松内南 黒松内 豊浦 虻田洞爺湖 伊達 室蘭 登別室蘭 登別東 白老 苫小牧西 苫小牧東 新千歳空港 千歳 恵庭 (S) 輪厚 北広島 札幌南 大谷地 北郷 札幌 江別西 江別東 岩見沢 三笠 美唄 奈井江砂川 (S) 砂川 滝川 深川 旭川鷹栖 旭川北 和寒 士別剣淵	小樽 朝里 余市 小樽塩谷 銭函 手稲 札幌西 新川 札幌北 伏古 雁来 日高自動車道 沼ノ端西 沼ノ端東 苫東中央 厚真 鶴川 日高富川 日高門別 日高厚賀 深川留萌自動車道 深川西 秩父別 沼田 北竜ひまわり 留萌幌糠 留萌大和田 留萌 旭川紋別自動車道 北比布 愛別 愛山上川 上川層雲峡 浮島 奥白滝 白滝 丸瀬布 遠軽瀬戸瀬 遠軽	千歳東 追分町 夕張 むかわ穂別 占冠 トマム 十勝清水 芽室 音更帯広 池田 本別 足寄 本別 浦幌 白糠 庶路 阿寒 釧路西 釧路中央 釧路東 釧路別保 津軽自動車道 浪岡特才子 五所川原東 五所川原 五所川原北 つがる柏 南浮田 鯉ヶ沢 釜石自動車道 花巻空港 東和 江刺川瀬 宮守 遠野 遠野住田 滝観洞 釜石仙人峠 山形自動車道 宮城川崎 笹谷 関沢 山形蔵王 山形北 寒河江 (S) 寒河江 西川 月山 湯殿山 庄内あさひ 鶴岡	北上西 湯田 横手 (S) 横手北 大曲 (S) 西仙北 協和 秋田南 秋田中央 秋田北 昭和男鹿半島 五城目八郎潟 琴丘森岳 八童 能代南 能代東 二ツ井白神 大館能代空港 鷹巣 二井田真中 大館南 大館北 小坂北 八戸自動車道 百石道路 第二みちのく有料道路 上北自動車道 みちのく有料道路 浄法寺 一戸 九戸 軽米 南郷 八戸 (S) 八戸西 八戸北 下田百石 三沢十和田下田 六戸三沢 上北 東北 七戸 天間林 青森滝沢 八戸久慈道路 八戸是川 八戸南 種差海岸階上岳 階上 洋野種市 洋野宿戸 洋野有家 侍浜 侍浜南 久慈北 久慈 普代 田野畑北 田野畑中央 田野畑南 鶴の巣断崖 岩泉龍泉洞 岩泉南	相馬山上 相馬玉野 霊山飯舘 霊山 伊達中央 伊達桑折 福島大笹生 米沢八幡原 米沢中央 米沢北 南陽高島 かみのやま温泉 山形上山 山形中央 天童 東根 東根北 大石田村山 尾花沢 野黒沢 尾花沢北 川原子 舟形 新庄 新庄北 金山北 中田 (外沢) 真室川 (及位) 上院内 下院内 雄勝こまち 須川 三関 湯沢 十文字 日本海東北自動車道 新潟亀田 新潟空港 (S) 豊栄 豊栄新潟東港 聖籠新築田 中条 荒川胎内 神林岩船港 村上瀬波温泉 村上山辺里 朝日三面 朝日まほろば あつみ温泉 いらがわ 三瀬 鶴岡西 庄内空港 酒田 酒田みなと 象潟 金浦 仁賀保 本荘 松ヶ崎亀田 岩城 秋田空港	多賀城 利府塩釜 利府中 松島海岸 松島大郷 松島北 鳴瀬奥松島 矢本 石巻港 石巻河南 石巻女川 河北 桃生豊里 桃生津山 登米 登米東和 三滝堂 志津川 南三陸海岸 歌津 歌津北 小泉海岸 本吉津谷 大谷海岸 岩井崎 気仙沼中央 気仙沼港 浦島大橋 気仙沼鹿折 唐桑半島 唐桑小原木 陸前高田長部 陸前高田 通岡 大船渡碁石海岸 大船渡 大船渡北 三陸 吉浜 釜石南 釜石唐丹 釜石中央 釜石両石 釜石北 大槌 山田南 山田 山田北 宮古南 宮古中央 宮古港 宮古田鎖 宮古根市 宮古北 田老南 田老真崎海岸 田老北 あぶくま高原道路 矢吹中央 玉川 福島空港 石川母畑 平田西 平田
名寄美深道路 名寄 名寄北 智恵文南 智恵文 美深 美深北	十勝林-ツツ自動車道 北見道路 美幌バイパス 陸別小利別 訓子府 北見西 北見北上 北見川東 北見東 美幌高野 美幌 女満別空港	帯広尾自動車道 芽室帯広 帯広川西 幸福 中札内 更別 忠類 忠類大樹			
幌延 豊富サロベツ 豊富幌加 豊富北	根室道路 温根沼 根室				
函館・江差自動車道 函館新外環状道路 函館新道					
北斗茂辺地 北斗富川 北斗中央 北斗追分 函館空港 日吉 赤川 函館 七飯大川 七飯本町 七飯藤代					

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (2)

東北自動車道 青森自動車道	常磐自動車道 仙台東部道路 仙台南部道路 仙台北部道路	磐越自動車道	圏央道 東京湾アクアライン	京葉道路 館山自動車道 富津館山道路	関越自動車道	上信越自動車道
浦和 岩槻 (S) 蓮田 久喜 加須 羽生 館林 佐野藤岡 (S) 佐野 栃木 鹿沼 宇都宮 (S) 上河内 矢板 (S) 矢板北 西那須野塩原 黒磯板室 那須 (S) 那須高原 白河 (S) 白河中央 矢吹 (S) 鏡石 須賀川 郡山南 (S) 郡山中央 郡山 本宮 二本松 (S) 福島松川 福島西 福島飯坂 国見 白石 村田 仙台南 仙台宮城 (S) 泉P A 泉 大和 大衡 (S) 三本木 古川 (S) 長者原 築館 若柳金成 一関 平泉前沢 (S) 奥州 水沢 北上金ヶ崎 北上江釣子 花巻南 花巻 紫波 (S) 矢巾 盛岡南 盛岡 (S) 滝沢中央 滝沢 西根 松尾八幡平 安代 鹿角八幡平 十和田 小坂 碓ヶ関 大鰐弘前 黒石 浪岡 青森 青森中央 青森東	三郷 (S) 三郷料金所 流山 柏 谷和原 谷田部 桜土浦 土浦北 千代田石岡 (S) 石岡小美玉 岩間 (S) 友部S A 水戸 (S) 水戸北 那珂 (S) 東海 日立南太田 日立中央 日立北 高萩 北茨城 いわき勿来 いわき湯本 いわき中央 いわき四倉 広野 (S) ならは 常磐富岡 大熊 常磐双葉 浪江 南相馬 (S) 南相馬鹿島 相馬 新地 (S) 山元南 山元 (S) 鳥の海 亘理 岩沼 仙台空港 (S) 名取中央 名取 今泉 長町 山田 仙台東 仙台港 仙台北 利府しらかし台 富谷 日光宇都宮道路 徳次郎 篠井 大沢 土沢 今市 日光 清滝	いわき三和 小野 (S) 田村 船引三春 郡山東 磐梯熱海 猪苗代磐梯高原 磐梯河東 会津若松 (S) 新鶴 会津坂下 西会津 津川 三川 安田 新津 (S) 新津西 新潟中央 北関東自動車道 東水戸道路 常陸那珂有料道路 前橋南 駒形 (S) 波志江 伊勢崎 太田藪塚 (S) 太田強戸 太田桐生 足利 佐野田沼 都賀 壬生 宇都宮上三川 真岡 桜川筑西 笠間西 友部 茨城町西 茨城町東 水戸南 水戸大洗 ひたちなか ひたち海浜公園 東京外環自動車道 大泉 和光 和光北 戸田西 戸田東 外環浦和 川口西 川口中央 川口東 草加 外環三郷西 三郷中央 三郷南 松戸 市川北 市川中央 市川南 千葉東金道路 千葉東 大宮 高田 中野 山田	寒川南 寒川北 海老名 圏央厚木 (S) 厚木P A 相模原愛川 相模原 高尾山 八王子西 あきる野 日の出 青梅 入間 狭山日高 圏央鶴ヶ島 坂戸 川島 桶川北本 桶川加納 白岡菅浦 幸手 五霞 境古河 坂東 常総 つくば中央 つくば牛久 牛久阿見 阿見東 稲敷 稲敷東 神崎 下総 松尾横芝 山武成東 東金 (S) 大網白里 茂原北 (S) 茂原長柄 茂原長南 市原鶴舞 木更津東 袖ヶ浦 木更津金田 浮島 東関東自動車道 新空港自動車道 湾岸市川 谷津船橋 湾岸習志野 湾岸千葉 千葉北 四街道 佐倉 酒々井 富里 成田 (S) 成田 新空港 大栄 佐原香取 潮来 銚田 茨城空港北	篠崎 市川 原木 船橋 花輪 幕張 武石 穴川 貝塚 松ヶ丘 蘇我 市原 姉崎袖ヶ浦 木更津北 木更津南 君津 (S) 君津P A 富津中央 富津竹岡 富津金谷 鋸南保田 鋸南富山 富浦 第三京浜道路 横浜新道 玉川 京浜川崎 都築 港北 羽沢 保土ヶ谷 常盤台 峰岡 星川 藤塚 新保土ヶ谷 今井 川上 上矢部 横浜横須賀道路 新保土ヶ谷 狩場 別所 日野 港南台 金沢自然公園 堀口能見台 並木 朝比奈 逗子 横須賀 衣笠 佐原 浦賀 馬堀海岸 小田原厚木道路 厚木 厚木西 伊勢原 平塚 大磯 二宮 小田原東 荻窪 小田原西 箱根口	練馬 大泉 所沢 (S) 三芳 川越 鶴ヶ島 (S) 坂戸西 東松山 嵐山小川 花園 (S) 寄居 本庄児玉 (S) 上里 (S) 高崎玉村 高崎 前橋 (S) 駒寄 渋川伊香保 赤城 昭和 沼田 月夜野 水上 湯沢 塩沢石打 六日町 (S) 大和 小出 堀之内 越後川口 小千谷 (S) 長岡南越路 長岡 新湘南バイパス 西湖バイパス 藤沢 茅ヶ崎中央 茅ヶ崎西 茅ヶ崎海岸 大磯東 大磯港 大磯西 西湘二宮 橘 国府津 酒匂 小田原 早川 石橋 小田原西 箱根口 伊豆縦貫自動車道 沼津岡宮 長泉 三島萩 三島加茂 三島塚原 三島玉沢 大場・函南 函南塚本 江間 長岡北 伊豆長岡 大仁中央 大仁南 熊坂 修善寺 大平 月ヶ瀬	藤岡 吉井 富岡 下仁田 松井田妙義 碓氷軽井沢 (S) 佐久平 佐久 小諸 東部湯ノ丸 上田菅平 坂城 長野 須坂長野東 (S) 小布施 信州中野 豊田飯山 信濃町 妙高高原 中郷 (S) 新井 上越高田 中部横断自動車道 佐久北 佐久中佐都 佐久南 佐久白田 佐久穂 八千穂高原 長野自動車道 岡谷 塩尻 塩尻北 松本 (S) 梓川S A 安曇野 麻績 (S) 姥捨S A 更埴 三遠南信自動車道 飯田山本 天竜峡 千代 龍江 飯田上久堅・喬木富田 喬木 程野 佐久間川合 浦川 東栄 鳳来峡 渋川寺野 浜松いなさ北 浜松いなさ 中部横断自動車道 白根 南アルプス 増穂 六郷 中富 下部温泉早川 身延山 南部 富沢 清水いはら

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (3)

中央自動車道 東富士五湖道路	東名高速道路	東海環状自動車道	東海北陸自動車道 高山清見道路 安房峠道路	北陸自動車道	東名阪自動車道 伊勢自動車道	名神高速道路 東海環状自動車道
高井戸 調布 稲城 (S) 府中 国立府中 八王子 相模湖東 相模湖 上野原 (S) 談合坂 大月 都留 (S) 富士吉田西桂 河口湖 富士吉田 山中湖 須走 勝沼 (S) 日本平久能山 一宮御坂 (S) 笛吹八代 甲府南 甲府昭和 (S) 双葉 韮崎 須玉 長坂 小淵沢 諏訪南 諏訪 伊北 伊那 (S) 小黒川 駒ヶ根 (S) 駒ヶ岳 松川 (S) 座光寺 飯田 飯田山本 園原 中津川 恵那 瑞浪 土岐 多治見 小牧東	東京 東名川崎 横浜青葉 横浜町田 (S) 綾瀬 厚木 秦野中井 大井松田 (S) 足柄 御殿場 (S) 駒門 裾野 沼津 (S) 愛鷹 富士 (S) 富士川 清水 (S) 日本平久能山 静岡 焼津 (S) 大井川焼津藤枝 吉田 相良牧之原 菊川 掛川 袋井 磐田 (S) 遠州豊田 浜松 (S) 三方原 浜松西 (S) 館山寺 三ヶ日 豊川 音羽蒲郡 岡崎 (S) 豊田上郷 豊田 東名三好 名古屋 (S) 守山 春日井 名古屋第二環状 自動車道 有松 鳴海 植田 上社南 本郷 上社 引山 大森 小幡 松河戸 勝川 楠 山田東 山田西 平田 清洲東 清洲西 甚目寺北 甚目寺南 大治北 大治南 千音寺南 富田 南陽 飛島北	豊田松平 (S) 鞍ヶ池 豊田勘八 豊田藤岡 せと赤津 せと品野 土岐南多治見 (S) 五斗蒔 可児御嵩 美濃加茂 富加関 関広見 山県 伊勢湾岸自動車道 東海環状自動車道 豊田東 豊田南 豊明 名古屋南 大府 東海 名港潮見 名港中央 飛島 湾岸弥富 弥富木曾岬 湾岸長島 湾岸桑名 みえ川越 みえ朝日 東員 大安 知多半島道路 セントレアライン 南知多道路 大高 大府西 大府東海 東海知多 阿久比 半田中央 常滑 りんくう セントレア東 半田 武豊 美浜 南知多 古布 豊丘 永平寺大野道路 松岡 永平寺参道 永平寺 上志比 勝山 大野	一宮稲沢北 一宮西 尾西 一宮木曾川 岐阜各務原 関 美濃 美並 郡上八幡 ぎふ大和 白鳥 白鳥西 高鷲 (S) ひるがの高原 荘川 飛騨清見 高山西 高山 平湯 中ノ湯 白川郷 五箇山 福光 (S) 南砺 能越自動車道 小矢部東 福岡 高岡 高岡北 氷見南 氷見 氷見北 灘浦 七尾大泊 七尾城山 七尾 田鶴浜 のと里山海道 のと里山空港 穴水 越の原 横田 徳田大津 西山 上棚久駄 柳田 千里浜 今浜 米出 県立看護大 高松 白尾 内灘白帆台 内灘 那智勝浦新宮道路 那智勝浦 新宮南	新潟西 (S) 黒埼 巻潟東 三条燕 (S) 栄 中之島見附 (S) 長岡北 西山 柏崎 米山 柿崎 (S) 大潟 上越 名立谷浜 能生 糸魚川 親不知 朝日 (S) 入善 黒部 魚津 滑川 (S) 上市 立山 (S) 流杉 富山 富山西 小杉 (S) 高岡砺波 砺波 伊賀 小矢部 金沢森本 金沢西 白山 (S) 徳光 美川 (S) 能美根上 小松 (S) 安宅 片山津 加賀 金津 丸岡 福井北 福井 鯖江 武生 (S) 南条 今庄 敦賀 木之本 (S) 小谷城 長浜 米原 紀勢自動車道 熊野尾鷲道路 勢和多気 大宮大台 紀勢大内山 紀伊長島 海山 尾鷲北 尾鷲南 三木里 賀田 熊野新鹿 熊野大泊	名古屋西 蟹江 弥富 長島 桑名東 桑名 四日市東 四日市 鈴鹿 (S) 亀山P A 亀山 伊勢関 芸濃 津 久居 一志嬉野 松阪 勢和多気 (S) 多気ヴィソソ 玉城 伊勢西 伊勢 名阪国道 西名阪自動車道 関 久我 向井 板屋 南在家 伊賀 上柘植 下柘植 御代 壬生野 伊賀一之宮 中瀬 友生 上野東 上野 大内 白檜 治田 五月橋 山添 神野口 小倉 針 一本松 福住 五ヶ谷 天理東 天理 郡山 (S) 大和まほろば 法隆寺 香芝 柏原 藤井寺 南阪奈道路 美原 美原東 羽曳野 羽曳野東 太子 葛城	小牧 一宮 岐阜羽島 (S) 安八 大垣 大野神戸 大垣西 養老 (S) 養老S A 関ヶ原 彦根 (S) 湖東三山 八日市 (S) 蒲生 竜王 栗東湖南 栗東 瀬田東 瀬田西 大津 京都東 京都南 大山崎 高槻 茨木 吹田 豊中 尼崎 西宮 京奈和自動車道 城陽 田辺北 田辺西 精華下狛 精華学研 山田川 津津 郡山南 三宅 橿原北 橿原高田 御所 御所南 五條北 五條 五條西 橋本東 橋本 高野口 紀北かつらぎ かつらぎ西 紀の川東 紀の川 岩出根来 第二阪奈道路 西石切 壱分 小瀬 中町 宝来

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (4)

新名神高速道路	近畿自動車道 阪和自動車道 関西空港自動車道 湯浅御坊道路 紀勢自動車道	中国自動車道 関門自動車道	山陽自動車道 播磨自動車道 広島岩国道路	播但連絡道路	鳥取自動車道 山陰自動車道
菰野 (S) 鈴鹿P A 甲賀土山 甲南 信楽 草津田上 城陽 八幡京田辺 高槻 次木千提寺 箕面とどろみ 川西 (S) 宝塚北	摂津北 摂津南 門真 大東鶴見 東大阪北 東大阪南 八尾 長原 松原 美原北 美原南 堺 岸和田和泉	中国吹田 中国豊中 中国池田 宝塚 西宮北 神戸三田 吉川 ひょうご東条 滝野社 加西 福崎 (S) 夢前 山崎 佐用 作東 美作 津山 院庄 落合 北房 (S) 大佐 新見 東城 庄原 三次東 三次 高田 千代田 (S) 加計 戸河内 吉和 六日市 鹿野 徳地 山口 (S) 湯田温泉P A 小郡 美祢 美祢西 小月 下関 門司港 門司	神戸北 神戸西 三木東 三木小野 加古川北 山陽姫路東 山陽姫路西 龍野 龍野西 播磨新宮 赤穂 備前 和気 山陽 岡山 (S) 吉備 早島 倉敷 玉島 鴨方 笠岡 福山東 (S) 福山S A 福山西 尾道 三原久井 本郷 河内 高屋 西条 志和 広島東 広島 (S) 沼田P A 五日市 (S) 宮島S A 廿日市 大野 大竹 岩国 玖珂 熊毛 徳山東 徳山西 防府東 防府西 山口南	大塩別所 花田 山陽姫路東 豊富 砥堀 船津 福崎南 福崎 福崎北 市川南 市川北 神崎南 神崎北 生野 生野北第一 生野北第二 朝来 和田山	佐用平福 大原 西粟倉 智頭南 智頭 用瀬 河原 鳥取南 鳥取 鳥取西 吉岡温泉 瑞穂宝木 浜村鹿野温泉 青谷 泊東郷 はわい 大栄東伯 琴浦東 琴の浦 琴浦船上山 赤碕中山 中山 名和 大山 淀江 米子東 日野川東 米子南 米子中 米子西 安来 東出雲 竹矢 矢田 松江東 松江中央 松江西 松江玉造 宍道 斐川 出雲 出雲多伎 大田朝山 大田中央・三瓶山 仁摩・石見銀山 湯里 温泉津 石見福光 江津 江津西 浜田東 浜田 相生 竹迫 原井 浜田港 西村 石見三隅 遠田 久城 高津 萩・石見空港 須子 萩 三見 明石 三隅 長門湯本温泉 俵山北
京滋バイパス					
石山 南郷 笠取 宇治東 宇治西 巨椋 久御山 久御山淀	具塚 上之郷 泉佐野 りんくう 関西国際空港 泉南 阪南 和歌山北 和歌山 (S) 和歌山南 海南東 海南 下津 有田 有田南 湯浅 広川 広川南 川辺 御坊 御坊南 印南 みなべ 南紀田辺 上富田 南紀白浜 日置川 すさみ すさみ南				
第二京阪道路					
鴨川東 鴨川西 上鳥羽 城南宮北 城南宮南 伏見 巨椋池 久御山南 八幡東 京田辺松井 枚方東 枚方学研 交野北 交野南 寝屋川北 寝屋川南 第二京阪門真					
京都縦貫自動車道					
長岡京 大原野 沓掛 篠 亀岡 大井 千代川 八木東 八木中 八木西 園部 丹波 京丹波みずほ 京丹波わち 綾部安国寺 舞鶴大江 宮津天橋立 与謝天橋立 京丹後大宮	舞鶴若狭自動車道 三田西 丹南篠山口 春日 福知山 綾部 舞鶴西 舞鶴東 大飯高浜 小浜西 小浜 若狭上中 (S) 三方五湖P A 若狭三方 若狭美浜 (S) 敦賀南	第二神明道路 第二神明北線 須磨 名谷 高丸 大蔵谷 伊川谷 玉津 大久保 明石西 学園南 長坂 堺泉北有料道路 平井 太平寺 菱木 取石 綾園 助松	山口宇部道路 山陽自動車道 長谷 嘉川 由良 阿知須 宇部 小野田 殖生	鳥取豊岡宮津自動車道 佐津 香住 余部 久斗 新温泉浜坂 居組 東浜 浦富 岩美 大谷 福部 岡山自動車道 米子自動車道 岡山総社 賀陽 有漢 久世 湯原 蒜山 江府 溝口 (S) 大山高原 米子 尾道自動車道 松江自動車道 尾道北 世羅 甲奴 吉舎 三良坂 三次東 口和 高野 雲南吉田 吉田掛合 三刀屋木次	

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (5)

神戸淡路鳴門自動車道	高松自動車道 松山自動車道 宇和島道路	九州自動車道 九州中央自動車道	大分自動車道 長崎自動車道	東九州自動車道 日出バイパス 大分空港道路	西九州自動車道
神戸西 布施畑 垂水 淡路 (S) 淡路北 東浦 北淡 津名一宮 (S) 淡路島中央 洲本 西淡三原 淡路島南 鳴門北 鳴門	鳴門 板野 引田 白鳥大内 津田東 津田寒川 志度 さぬき三木 高松東 高松中央 高松檀紙 高松西 (S) 府中湖P A	門司 新門司 小倉東 小倉南 八幡 鞍手 (S) 宮田 若宮 古賀 福岡 (S) 須恵P A 太宰府 筑紫野 久留米 広川 八女 みやま柳川 南関 菊水 植木 (S) 北熊本 熊本 益城熊本空港	(S) 由布岳P A 湯布院 九重 玖珠 天瀬高塚 日田 杷木 朝倉 甘木 筑後小郡 鳥栖 東背振 佐賀大和 (S) 小城P A 多久 武雄北方 嬉野 東そのぎ 大村 (S) 木場 諫早 長崎多良見 長崎芒塚 長崎	苅田北九州空港 行橋 (S) 今川P A みやこ豊津 築城 椎田 椎田南 豊前 (S) 上毛P A 中津 宇佐 院内 安心院 大分農業文化公園 速見 日出 杵築 安岐 (S) 別府湾S A 別府 大分 大分光吉 大分米良 大分宮河内 臼杵 津久見 佐伯 佐伯堅田 蒲江 蒲江波当津 北浦 須美江 北川 延岡 延岡南 門川 (S) 門川南 日向 都農 高鍋 (S) 国富 西都 宮崎西 清武 清武南 日南北郷 日南東郷 志布志 志布志有明 大崎 野方 曾於弥五郎 末吉財部 国分 隼人東 隼人西 加治木	拾六町 今宿 周船寺 前原 二丈鹿家 浜玉 唐津 唐津千々賀山田 北波多 南波多谷口 伊万里東府招 山代久原 今福 調川 松浦 佐々 相浦中里 佐世保中央 佐世保みなど 佐世保大塔 佐世保三川内 波佐見有田 武雄南
瀬戸中央自動車道	坂出 善通寺 三豊島坂 さぬき豊中 大野原 三島川之江 土居	小池高山 上野吉無田 三都中島西	長崎バイパス		南九州自動車道
早島 水島 児島 坂出北 坂出	新居浜 いよ西条 いよ小松	御船 (S) 城南 松橋 (S) 宇城氷川 八代 人吉 (S) 人吉球磨 えびの 栗野 横川 溝辺鹿児島空港 加治木 (S) 桜島S A 始良 薩摩吉田 鹿児島北 鹿児島	古賀市布 間ノ瀬 川平 昭和町 西山 北方延岡道路 高千穂日之影道路 延岡 舞野 北方 蔵田 日之影深角 雲海橋	(S) 別府湾S A 別府 大分 大分光吉 大分米良 大分宮河内 臼杵 津久見 佐伯 佐伯堅田 蒲江 蒲江波当津 北浦 須美江 北川 延岡 延岡南 門川 (S) 門川南 日向 都農 高鍋 (S) 国富 西都 宮崎西 清武 清武南 日南北郷 日南東郷 志布志 志布志有明 大崎 野方 曾於弥五郎 末吉財部 国分 隼人東 隼人西 加治木	八代南 日奈久 田浦 芦北 津奈木 水俣 出水 高尾野北 野田 阿久根北 阿久根 薩摩川内水引 薩摩川内高江 薩摩川内都 串木野 市来 美山 伊集院 松元 鹿児島西 鹿児島
西瀬戸自動車道 (瀬戸内しまなみ海道)	川内 松山 伊予 (S) 中山(予定) 内子五十崎 大洲 大洲北 大洲富士 大洲肱南 大洲南 大洲北只 西予宇和 三間	小池高山 上野吉無田 三都中島西	長崎バイパス		
西瀬戸尾道 尾道大橋出入口 向島 因島北 因島南 生口島北 生口島南 大三島 伯方島 大島北 大島南 今治北 今治	いよ小松 川内 松山 伊予 (S) 中山(予定) 内子五十崎 大洲 大洲北 大洲富士 大洲肱南 大洲南 大洲北只 西予宇和 三間	小池高山 上野吉無田 三都中島西	長崎バイパス		
広島自動車道 浜田自動車道	宇和島北 宇和島朝日 宇和島坂下津 宇和島別当 宇和島南 津島高田 津島岩松	溝辺鹿児島空港 加治木 (S) 桜島S A 始良 薩摩吉田 鹿児島北 鹿児島	日之影深角 雲海橋		
広島西風新都 広島北 大朝 瑞穂 旭 (S) 金城P A 浜田	宇和島北 宇和島朝日 宇和島坂下津 宇和島別当 宇和島南 津島高田 津島岩松	溝辺鹿児島空港 加治木 (S) 桜島S A 始良 薩摩吉田 鹿児島北 鹿児島	日之影深角 雲海橋		
東広島呉自動車道	井川池田 (S) 吉野川S A 美馬 脇町 土成 藍住 徳島 (S) 松茂	新宮 大豊 南国 高知 伊野 土佐 (S) 土佐P A 須崎東 須崎中央 須崎西 中土佐 四万十町東 四万十町中央 四万十町西 黒潮拳ノ川 四万十 間 平田 宿毛和田	宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西
高屋 上三永 下三永福本 馬木 大多田 黒瀬 郷原 阿賀	井川池田 (S) 吉野川S A 美馬 脇町 土成 藍住 徳島 (S) 松茂	新宮 大豊 南国 高知 伊野 土佐 (S) 土佐P A 須崎東 須崎中央 須崎西 中土佐 四万十町東 四万十町中央 四万十町西 黒潮拳ノ川 四万十 間 平田 宿毛和田	宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	徳島自動車道 阿南安芸道路
坂北 坂南 天応西 天応東 呉	小野 由岐 日和佐 柏木 野友 芝崎	新宮 大豊 南国 高知 伊野 土佐 (S) 土佐P A 須崎東 須崎中央 須崎西 中土佐 四万十町東 四万十町中央 四万十町西 黒潮拳ノ川 四万十 間 平田 宿毛和田	宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	徳島自動車道 阿南安芸道路
今治小松自動車道	今治湯ノ浦 東予丹原 いよ小松北	新宮 大豊 南国 高知 伊野 土佐 (S) 土佐P A 須崎東 須崎中央 須崎西 中土佐 四万十町東 四万十町中央 四万十町西 黒潮拳ノ川 四万十 間 平田 宿毛和田	宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	徳島自動車道 阿南安芸道路
今治湯ノ浦 東予丹原 いよ小松北	今治湯ノ浦 東予丹原 いよ小松北	新宮 大豊 南国 高知 伊野 土佐 (S) 土佐P A 須崎東 須崎中央 須崎西 中土佐 四万十町東 四万十町中央 四万十町西 黒潮拳ノ川 四万十 間 平田 宿毛和田	宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	高知自動車道 一ツ葉有料道路 小林 高原 都城 (S) 山之口S A 田野 宮崎 本郷北方 田吉 赤江 高知中央 高知南 なんこく南 高知龍馬空港 香南のいち 香南かがみ 香南やす 芸西	徳島自動車道 阿南安芸道路

高速道路インターチェンジ・ランプ一覧表 (6)

首都高速道路			阪神高速道路			福岡 都市高速道路
【都心環状線】 宝町 京橋 新富町 銀座 汐留 芝公園 飯倉 霞ヶ関 代官町 北の丸 神田橋 呉服橋 江戸橋 【八重洲線】 八重洲 丸の内 【東京高速道路】 東銀座 新京橋 西銀座 土橋 新橋 【中央環状線】 清新町 船堀橋 中環小松川 平井大橋 四つ木 小菅 千住新橋 扇大橋 王子北 王子南 滝野川 新板橋 高松 西池袋 中野長者橋 初台南 富ヶ谷 五反田 中環大井南 【上野線】 本町 上野 入谷 【目黒線】 天現寺 目黒 荏原 戸越 【渋谷線】 高樹町 渋谷 池尻 三軒茶屋 用賀 【新宿線】 外苑 代々木 新宿 初台 幡ヶ谷 永福 高井戸 【向島線】 箱崎 浜町 清洲橋 駒形 向島 堤通	【池袋線～ 埼玉大宮線～ 埼玉新都心線】 一ツ橋 西神田 飯田橋 早稲田 護国寺 東池袋 北池袋 板橋本町 中台 高島平 戸田南 戸田 浦和南 浦和北 与野 新都心西 新都心 さいたま見沼 【川口線】 鹿浜橋 東領家 加賀 足立入谷 新郷 安行 新井宿 【三郷線】 加平 八潮南 八潮 三郷 【小松川線】 錦糸町 小松川 一之江 【深川線】 福住 木場 塩浜 枝川 【台場線】 台場 【晴海線】 晴海 豊洲 【湾岸線】 千鳥町 浦安 舞浜 葛西 新木場 有明 臨海副都心 大井 大井南 空港中央 湾岸環八 東扇島 大黒ふ頭 本牧ふ頭 南本牧ふ頭 三溪園 磯子 杉田 幸浦 【川崎線】 浮島 殿町	【羽田線～横羽線】 芝浦 勝島 鈴ヶ森 平和島 空港西 羽田 大師 浜川崎 浅田 汐入 生麦 守屋町 子安 東神奈川 横浜駅東口 みなとみらい 横浜公園 【大黒線・横浜北線 ・横浜北西線】 岸谷生麦 馬場 新横浜 横浜港北 【三ツ沢線】 横浜駅西口 三ツ沢 【狩場線】 新山下 山下町 石川町 阪東橋 花之木 永田 狩場 【都心環状線】 東新町 東別院 錦橋 名駅 丸の内 【東山線～万場線】 高針 四谷 春岡 吹上西 吹上東 白川 黄金 烏森 千音寺 【東海線】 山王 尾頭橋 六番北 六番南 木場 船見 東海新宝	【環状線】 湊町 四つ橋 信濃橋 土佐堀 堂島 北浜 高麗橋 本町 長堀 道頓堀 夕陽丘 えびす町 なんば 【池田線】 出入橋 中之島 梅田 福島 塚本 加島 豊中南 豊中北 大阪空港 池田 神田 川西小花 池田木部 【守口線】 南森町 扇町 長柄 都島 城北 森小路 守口 【大阪港線】 阿波座 西長堀 九条 本田 波除 【松原線】 天王寺 阿倍野 文の里 楠 豊山南 豊山北 小牧南 堀の内 小牧北 【清須線～一宮線】 明道町 庄内通 鳥見町 清須 春日 西春 一宮西春 一宮南 一宮 一宮東 一宮中 【大高線】 高辻 堀田 呼続 笠寺 星崎 大高	【湾岸線】 泉佐野南 泉佐野北 貝塚 岸和田南 岸和田北 泉大津 助松 高石 浜寺 石津 出島 大浜 三宝 南港南 南港中 南港北 天保山 湾岸舞洲 中島 尼崎東海岸 尼崎末広 鳴尾浜 甲子園浜 西宮浜 南芦屋浜 深江浜 住吉浜 魚崎浜 六甲アイランド北 【淀川左岸線】 大開 正蓮寺川 島屋 エーパールシティ 淀川左岸舞洲 【大和川線】 鉄砲 常磐 天美 三宅西 【東大阪線】 法円坂 森之宮 高井田 長田 東大阪荒本 中野 水走 【京都線】 伏見 城南宮南 城南宮北 上鳥羽 鴨川西 鴨川東 山科 【堺線】 高津 湊町 汐見橋 芦原 津守 玉出 住之江 堺 【大高線】 高辻 堀田 呼続 笠寺 星崎 大高	【神戸線】 西長堀 中之島西 海老江 姫島 大和田 尼崎東 尼崎西 武庫川 西宮 芦屋 深江 魚崎 摩耶 生田川 京橋 柳原 湊川 若宮 月見山 【神戸山手線】 白川南 妙法寺 神戸長田 【新神戸トンネル】 国道2号 二宮 神若 新神戸駅 箕谷 【北神戸線】 伊川谷 永井谷 前開 布施畑西 布施畑東 しあわせの村 藍那 箕谷 からと西 からと東 有馬口 五社 西宮山口南 西宮山口東 【1号線～2号線】 福田 馬木 温品 間所 矢賀 府中 大洲 東雲 仁保 【3号線】 海田 宇品 出島 吉島 観音 商工センター 【4号線】 中広 沼田	【環状線・空港線】 呉服町 千代 博多駅東 空港通 覆田 半道橋 月隈 西月隈 板付 野多目 堤 野芥 福重 石丸 姪浜 愛宕 百道 西公園 天神北 築港 【香椎線・ 7イランドライン】 香椎東 香椎 アイランドシティ 香椎浜 名島 箱崎 東浜 【粕屋線】 貝塚 松島 多の津 粕屋 【太宰府線】 金の隈 大野城 水城 北九州 都市高速道路 【1号線】 長野 横代 若園 北方 篠崎南 篠崎北 大手町 勝山 下到達 【2号線】 小倉駅北 日明 西港 戸畑 【4号線～5号線】 春日 大里 富野 足立 紫川 山路 大谷 枝光 東田 黒崎 小嶺 馬場山 金剛

7. 問い合わせ先一覧表

調査についてご不明・ご不審の点、回答方法に関するご質問がありましたら、
全国貨物純流動調査実施本部もしくは下記の担当部署あてに、ご連絡下さい。

問い合わせ先一覧表(1)

名 称	担 当 部 署	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
国土交通省本省	総合政策局 物流政策課	100-8918	東京都千代田区霞が関2-1-3	(TEL) 03-5253-8111	(FAX) 03-5253-1559
北海道運輸局	環境・物流課	060-0042	札幌市中央区大通西10丁目	札幌第二合同庁舎 (TEL) 011-290-2726	(FAX) 011-290-2716
東北運輸局	環境・物流課	983-8537	仙台市宮城野区鉄砲町1	仙台第四合同庁舎 (TEL) 022-791-7508	(FAX) 022-791-7539
青森運輸支局	企画調整部門	030-0843	青森市浜田字豊田139-13	(TEL) 017-739-1501	(FAX) 017-739-1505
岩手運輸支局	企画調整部門	020-0891	紫波郡矢巾町流通センター南2-8-5	(TEL) 019-638-2154	(FAX) 019-638-5488
宮城運輸支局	総務企画部門	983-8540	仙台市宮城野区扇町3-3-15	(TEL) 022-235-2517	(FAX) 022-231-5377 ※音声案内が流れたら「4」を選択してください。
秋田運輸支局	総務企画部門	010-0816	秋田市泉字登木74-3	(TEL) 018-863-5811	(FAX) 018-862-9907 ※音声案内が流れたら「5」を選択してください。
山形運輸支局	総務企画部門	990-2161	山形市漆山行段1422-1	(TEL) 023-686-4711	(FAX) 023-686-5012
福島運輸支局	企画調整部門	960-8165	福島市吉倉字吉田54	(TEL) 024-546-0345	(FAX) 024-545-1561 ※音声案内が流れたら「4」を選択してください。
関東運輸局	環境・物流課	231-8433	横浜市中区北仲通5-57	横浜第2合同庁舎 (TEL) 045-211-7210	(FAX) 045-201-8807 E-mail: ktt-kanbutsu@mlit.go.jp
北陸信越運輸局	環境・物流課	950-8537	新潟市中央区美咲町1-2-1	新潟美咲合同庁舎2号館 (TEL) 025-285-9152	(FAX) 025-285-9171
新潟運輸支局	総務企画部門	950-0961	新潟市中央区東出来島14-26	(TEL) 025-285-3123	(FAX) 025-285-0473
富山運輸支局	総務企画部門	930-0992	富山市新庄町馬場82	(TEL) 076-423-0894	(FAX) 076-423-1525
石川運輸支局	総務企画部門	920-8213	金沢市直江東1-1	(TEL) 076-208-6000	(FAX) 076-208-6001 ※音声案内が流れたら「3」を選択してください。
長野運輸支局	総務企画部門	381-8503	長野市西和田1-35-4	(TEL) 026-243-4384	(FAX) 026-244-1462

問 い 合 わ せ 先 一 覧 表 (2)

名 称	担 当 部 署	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
中部運輸局	環境・物流課	460-8528	名古屋市中区三の丸2-2-1	名古屋合同庁舎第1号館 (TEL) 052-952-8007	(FAX) 052-952-8085
福井運輸支局	運輸企画専門官 (企画調整担当)	918-8023	福井市西谷1-1402	(TEL) 0776-34-1601	(FAX) 0776-34-2028
岐阜運輸支局	運輸企画専門官 (企画調整担当)	501-6133	岐阜市日置江2648-1	(TEL) 058-279-3716	(FAX) 058-270-1061
静岡運輸支局	運輸企画専門官 (企画調整担当)	422-8004	静岡市駿河区国吉田2-4-25	(TEL) 054-261-2939	(FAX) 054-262-4179
愛知運輸支局	運輸企画専門官 (企画調整担当)	454-8558	名古屋市中川区北江町1-1-2	(TEL) 052-351-5311	(FAX) 052-369-2997
三重運輸支局	運輸企画専門官 (企画調整担当)	514-0303	津市雲出長常町字六ノ割1190-9	(TEL) 059-234-8411	(FAX) 059-238-1281
近畿運輸局	環境・物流課	540-8558	大阪市中央区大手前4-1-76	大阪合同庁舎第4号館 (TEL) 06-6949-6410	(FAX) 06-6949-6169
滋賀運輸支局	運輸企画専門官 (企画輸送・監査部門)	524-0104	守山市木浜町2298-5	(TEL) 077-585-7253	(FAX) 077-584-2079
京都運輸支局	運輸企画専門官 (輸送・監査部門)	612-8418	京都市伏見区竹田向代町37	(TEL) 075-681-9765	(FAX) 075-681-1850
大阪運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	572-0846	寝屋川市高宮栄町12-1	(TEL) 072-821-9176	(FAX) 072-821-5507 ※音声案内が流れたら「4」を選択してください。
奈良運輸支局	運輸企画専門官 (企画輸送監査部門)	639-1037	大和郡山市額田部北町981-2	(TEL) 0743-59-2151	(FAX) 0743-23-0023 ※音声案内が流れたら「4」か「5」を選択してください。
和歌山運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	640-8404	和歌山市湊1106-4	(TEL) 073-422-2130	(FAX) 073-435-1771 ※音声案内が流れたら「5」を選択してください。
神戸運輸監理部	総務企画部 企画課	650-0042	神戸市中央区波止場町1-1	神戸第2地方合同庁舎 (TEL) 078-321-3145	(FAX) 078-321-3474
兵庫陸運部	運輸企画専門官 (輸送部門)	658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町34-2	(TEL) 078-453-1104	(FAX) 078-431-8761
中国運輸局	環境・物流課	730-8544	広島市中区上八丁堀6-30	広島合同庁舎4号館 (TEL) 082-228-3496	(FAX) 082-228-3629
鳥取運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画担当)	680-0006	鳥取市丸山町224	(TEL) 0857-22-4154	(FAX) 0857-22-4140
島根運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画担当)	690-0024	松江市馬潟町43-3	(TEL) 0852-38-8111	(FAX) 0852-37-2030
岡山運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画担当)	701-1133	岡山市北区富吉5301-5	(TEL) 086-286-8121	(FAX) 086-286-8147
広島運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画担当)	733-0036	広島市西区観音新町4-13-13-2	(TEL) 082-233-9166	(FAX) 082-295-3508
山口運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画担当)	753-0812	山口市宝町1-8	(TEL) 083-922-5335	(FAX) 083-923-1036

問い合わせ先一覧表(3)

名 称	担 当 部 署	郵便番号	所 在 地	電話番号	F A X
四国運輸局	環境・物流課	760-0019	高松市サンポート3-33	高松サンポート合同庁舎南館 (TEL) 087-802-6726	(FAX) 087-802-6723
徳島運輸支局	運輸企画専門官 (輸送・監査部門)	771-1156	徳島市応神町応神産業団地1-1	(TEL) 088-641-4811	(FAX) 088-641-4814
香川運輸支局	運輸企画専門官 (企画観光輸送・監査部門)	761-8023	高松市鬼無町佐藤20-1	(TEL) 087-882-1357	(FAX) 087-882-4033
愛媛運輸支局	運輸企画専門官 (輸送・監査部門)	791-1113	松山市森松町1070	(TEL) 089-956-1563	(FAX) 089-957-9035
高知運輸支局	運輸企画専門官 (輸送・監査部門)	781-5103	高知市大津乙1879-1	(TEL) 088-866-7311	(FAX) 088-866-7310
九州運輸局	環境・物流課	812-0013	福岡市博多区博多駅東2-11-1	福岡合同庁舎新館 (TEL) 092-472-3154	(FAX) 092-472-2316
福岡運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	813-8577	福岡市東区千早3-10-40	(TEL) 092-673-1190	(FAX) 092-681-8090
佐賀運輸支局	運輸企画専門官 (企画輸送部門)	849-0928	佐賀市若楠2-7-8	(TEL) 0952-30-7271	(FAX) 0952-30-7287
長崎運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	850-0921	長崎市松が枝町7-29	長崎港湾合同庁舎 (TEL) 095-822-0010	(FAX) 095-827-4869
熊本運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	862-0901	熊本市東区東町4-14-35	(TEL) 096-369-3188	(FAX) 096-365-5695 ※音声案内が流れたら「4」を選択してください。
大分運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	870-0906	大分市大州浜1-1-45	(TEL) 097-558-2235	(FAX) 097-558-9820
宮崎運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	880-0925	宮崎市本郷北方字鶴戸尾2735-3	(TEL) 0985-51-3824	(FAX) 0985-51-3956
鹿児島運輸支局	運輸企画専門官 (総務企画部門)	892-0812	鹿児島市浜町2番5-1号	鹿児島港湾合同庁舎 (TEL) 099-222-5660	(FAX) 099-224-9805
沖縄総合事務局	企 画 室	900-8530	那覇市おもろまち2-1-1	那覇第二地方合同庁舎2号館 (TEL) 098-866-1812	(FAX) 098-860-2369

＜調査実施主体＞

国土交通省

総合政策局物流政策課
道路局企画課

＜お問い合わせ先＞

『全国貨物純流動調査実施本部』

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-7-5

電話（フリーダイヤル）：0120-120-271

FAX（フリーダイヤル）：0120-981-008

Eメールアドレス：census2021@junryu.jp

お電話での受付時間 平日 9：00～18：00

3. 産業業種・品類品目分類表

(1) 産業・業種分類表

産業・業種名	発産業業種	内 容	産業・業種名	発産業業種	内 容		
農 業	業	穀作、果樹・樹園、施設園芸、畜産、養蚕などの農業、農業サービス業	卸 売 業	○	卸売業中の3種類以上にわたる事業所、商社		
林 業	業	育林業、製薪業、木炭製造業、素材生産業、その他の林業、狩猟業		各種商品卸売業	○	卸売業中の3種類以上にわたる事業所、商社	
漁 業	業	捕鯨業、一般海面漁業、内水面漁業、水産養殖業		繊維・衣服等卸売業	○	生糸、繊維原料、糸、織物などの卸売業	
鉱 業	金 属 鉱 業	○		業貴金属鉱、非鉄金属鉱、鉄属鉱、軽金属鉱などの鉱業	衣服・身の回り品卸売業	○	洋服、下着、寝具、くつ、はきもの、かばん、その他の衣服・身の回り品などの卸売業
	石 炭 ・ 亜 炭 鉱 業	○		石炭鉱業、亜炭鉱業、石炭選別業	農畜産物・水産物卸売業	○	米穀類、豆類、野菜、果実、食肉、生鮮魚介類、花きなどの卸売業
	原 油 ・ 天 然 ガ ス 鉱 業	○		原油鉱業、天然ガス鉱業	食 料 ・ 飲 料 卸 売 業	○	砂糖、味そ、しょうゆ、酒、乾物、かん詰、びん詰、菓子、清涼飲料、茶類、たばこなどの卸売業
	採石業、砂・砂利・玉石採取業	○		大理石採石業、砂岩採石業、砂・砂利・玉石採取業	建築材料卸売業	○	木材、セメント、板ガラスなどの卸売業
	窯業原料用鉱物鉱業	○		耐火粘土鉱業、珪石鉱業、石灰石鉱業、その他の窯業原料用鉱物鉱業	化学製品卸売業	○	化学薬品、塗料、染料、顔料、油脂、ろう、火薬類などの卸売業
	その他の鉱業	○		酸性白土鉱業、けいそう土鉱業、滑石鉱業、他に分類されない鉱業	鉱物・金属材料卸売業	○	石炭、石油、金属鉱物、鉄鋼、非鉄金属などの卸売業
建設業	業	総合工事業、職別工事業、設備工事業		再生資源卸売業	○	空きかん、空びん、金属スクラップ、故紙、繊維ウエイスなどの回収業・卸売業、自動車解体業	
製 造 業	食 料 品 製 造 業	○		畜産、水産、かん詰、調味料、精穀、製粉、砂糖、パン、菓子、動植物性油脂などの製造業	一般機械器具卸売業	○	事務用、農業用・繊維関係など一般機械器具の卸売業
	飲 料 ・ た ば こ ・ 飼 料 製 造 業	○		清涼飲料、酒類、茶・コーヒー、飼料・有機質肥料、たばこなどの製造業、製水業	自動車卸売業	○	自動車および部品などの卸売業
	織 維 工 業	○		製糸、紡績、織物、ニット、染色整理、綱・網、レース、外衣、中衣、下着、帽子などの製造業	電気機械器具卸売業	○	家庭用などの電気機械器具の卸売業
	木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	○		製材、木製品、合板、造作材、建築用組立材料、木製容器、木製はきものなどの製造業	その他の機械器具	○	輸送用機械器具(自動車を除く)、精密機械器具、医療用機械器具などの卸売業
	家 具 ・ 装 備 品 製 造 業	○		家具、宗教用具、建具、装備品などの製造業	家具・建具・じゅう器卸売業	○	家具・建具、荒物、量敷物、陶磁器、ガラス器などの卸売業
	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 製 造 業	○		パルプ、紙、加工紙、紙製品、紙製容器などの製造業	医薬品・化粧品卸売業	○	医薬品、医療用品、化粧品などの卸売業
	印刷・同関連産業	○	印刷業、製版業、製本業、印刷物加工業、印刷業に伴うサービス業	その他の卸売業	○	紙、紙製品、金物、薪炭、飼肥料、書籍、雑誌、運動具、玩具、娯楽用品などの卸売業、代理商、仲立業	
	化 学 工 業	○	化学肥料、化学工業製品、化学繊維、石けん、塗料、油脂加工品、合成洗剤、医薬品などの製造業	各種商品小売業		百貨店、スーパー、コンビニ、DIY店、その他の各種商品小売業	
	石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品 製 造 業	○	石油精製、潤滑油・グリース、コークス、煉炭・豆炭、舗装材料などの製造業	織物・衣服・身の回り品小売業		服地・寝具・子供服、くつなどの小売店・呉服屋、ブティック、宝飾店	
	プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業	○	プラスチック板・棒・管・継手・異形押出製品、工業用プラスチック製品、プラスチックフィルム、発泡・強化製品などの製造業	飲 食 料 品 小 売 業		酒、食肉、パンなどの小売店、食品スーパー、ファーストフード店、飲料・たばこ用自動販売機	
	ゴ ム 製 品 製 造 業	○	タイヤ・チューブ、ゴム製はきもの、ゴムベルト、ゴムホース、工業用ゴム製品などの製造業	機 械 器 具 小 売 業		家庭用電気機械器具小売業、自動車のディーラー、自転車の小売店	
	な め し 革 ・ 同 製 品 ・ 毛 皮 製 造 業	○	なめし革、工業用革製品、革製はきもの、革手袋、革かばん、革袋物、毛皮などの製造業	そ の 他 の 小 売 業		家具、荒物、陶磁器・ガラス器、医薬品・化粧品、書籍・文房具、スポーツ用品、時計、楽器などの小売業、ドラッグストア、ガソリンスタンド	
	窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	○	ガラス、セメント製品、粘土製品、陶磁器、耐火物、炭素・黒鉛、研磨材骨材・石工品などの製造業	無 店 舗 小 売 業		通信販売業、訪問販売業、自動販売機	
	鉄 鋼 業	○	製鋼、圧延、めっき鋼材、鉄鉄などの製造業	飲 食 サ ー ビ ス 業 ・ 宿 泊 業		食堂・レストラン、そば屋、すし屋、料亭、バー、喫茶店、その他の飲食店	
	非 鉄 金 属 製 造 業	○	銅・鉛、亜鉛、金、銀、ニッケル、アルミニウム、すずなど非鉄金属の、製錬・精製、非鉄金属鋳物、電線・ケーブルなどの製造業	金 融 ・ 保 険 業		銀行、その他の金融、投資、証券、商品取引、保険業	
	金 属 製 品 製 造 業	○	ブリキかん、洋食器・刃物・手動具、金物類、暖房装置・配管工事用付属品、建設用・建築用金属製品、金属線製品、ボルト・ナット、ねじ、金属プレス製品などの製造業	不 動 産 業 ・ 貸 借 業		不動産賃貸、貸家・貸間、建売・土地売買、その他の不動産業	
は ん 用 機 械 器 具 製 造 業	○	ボイラ、原動機、ポンプ、油圧機器、空気圧縮機、送風機、エレベータ・エスカレータ、冷凍機、消火器具、ピストンリングなどの製造業	運 輸 業 ・ 倉 庫 業	○	鉄道・道路運送・水運・航空の各運送業、運輸に付帯するサービス業		
生 産 用 機 械 器 具 製 造 業	○	農業用機械、建設・鉱山機械、金属加工機械、半導体製造装置、木材加工機械、印刷・製本機械、機械工具、ロボットなどの製造業	郵 便 業		郵便業		
業 務 用 機 械 器 具 製 造 業	○	事務用機械器具、娯楽用機械器具、計量器、医療用機械器具、眼鏡、理化学機械器具、光学機器、時計・同部分品などの製造業	情 報 ・ 通 信 業		新聞業、出版業、情報処理・提供業、電話、有線、映画製作、インターネット関連サービス		
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス ・ 電 子 回 路 製 造 業	○	半導体素子、集積回路、プリント回路、抵抗器、コンデンサなどの製造業	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業		電気、ガス、上水道、工業用水道、下水道、熱供給業		
電 気 機 械 器 具 製 造 業	○	発電・送電・配電・産業用電気機械器具、民生用電気機械器具、電球、照明器具などの製造業	医 療 ・ 福 祉		各種医療機関、保健所、健康相談施設、老人ホーム、訪問介護事業、障害者福祉事業		
情 報 通 信 機 械 器 具 製 造 業	○	通信機械器具、電子計算機、パソコン、プリンター、記憶装置および付属装置などの製造業	教 育 ・ 学 習 支 援 業		各種教育機関、図書館・博物館などの社会教育施設、学習塾、スポーツジム、生け花教室		
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	○	自動車、鉄道車両、自転車、船舶、航空機などの製造業	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業		理学・工学・農学・医学・薬学などの研究所、法律・税理士事務所、コンサルタント、翻訳業		
そ の 他 の 製 造 業	○	貴金属製品、楽器・レコード、がん具、運動競技用具、事務用品、装身具、漆器、武器などの製造業	協 同 組 合 ・ 郵 便 局		各種事業を行う農林水産業等協同組合、事業協同組合、郵便局		
			生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ・ 娯 楽 業		クリーニング、理容、浴場、エステティック、家事サービス、冠婚葬祭サービス、劇場、ゴルフ場、遊園地、カラオケボックス、パチンコ		
			そ の 他 の サ ー ビ ス 業		廃棄物処理業、自動車整備業、機械等の修理業、ビルメンテナンス、警備業、神社(仏閣、経済・文化団体、外国公務(大使館、米軍基地)		
			公 務		国家公務、地方公務		
			個 人				

注)・鉱業の6業種は、着業種では統合して「鉱業」1業種としている。
 ・卸売業16業種は、着業種では統合して「各種商品」「繊維・衣服等」「飲食料品」「建築材料、鉱物・金属材料等」「機械器具」「その他」の6業種としている。
 ・運送業、倉庫業、郵便業は、着業種では統合して「運輸業・郵便業」1業種としている。

(2) 品類・品目分類表

品類	品目名	内容例
農 水 産 品	麦	大麦, 裸麦, 小麦, えん麦, らい麦, 精麦
	米	もみ, 玄米, 精米, 白米
	雑 穀 ・ 豆	とうもろこし, 落花生, あわ, そば, 大豆, 小豆, えんどう豆
	野 菜 ・ 果 物	いも類, 大根, キャベツ, きのこと, 山菜, わさび, 梅, 栗, みかん, リンゴ, 冷凍野菜, 冷凍果物 (注: 缶詰・びん詰め・ジャムなどの加工品, 梅干し・干し椎茸などの乾燥野菜, 干しぶどうなどの乾燥果物は〔その他の食料工業品〕)
	羊 毛	
	そ の 他 の 畜 産 品	家畜, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, 鶏卵, ペット用動物, はち蜜, 動物の骨, ひづめ, 牛皮, 原毛皮, 蚕, 未加工乳 (注: 牛乳等の乳製品, ハム・ソーセージ等の加工品は〔その他の食料工業品〕, 動植物性残渣は〔その他の産業廃棄物〕)
	水 産 品	魚介類 (活魚, 生鮮, 冷凍, 塩蔵, 乾燥もの), 昆布, わかめ, のり, 鑑賞魚, 真珠, さんご (注: かまぼこ, ちくわ等のねり製品, 焼きのり, のりの佃煮, 珍味は〔その他の食料工業品〕, 真珠などを加工した宝飾品は〔衣服・身の回り品〕)
	綿 花	
	そ の 他 の 農 産 品	花き, 亜麻, てん菜, 茶, 葉たばこ, 種子, 芝草, むしろ, コーヒー豆, さとうきび, こうぞ, ハーブ
林 産 品	原 木	製材用原木, パルプ用原木, 足場丸太, 電柱用材
	製 材	板, 角材, フローリング (注: 合板は〔木製品〕, 木くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	薪 炭	薪, 木炭, 黒炭, 加工炭, かいろ灰, たどん
	樹 脂 類	天然ゴム, 生松やに, 生うるし, 天然樹脂
	そ の 他 の 林 産 品	木材チップ, 竹材, 苗木, 果樹, 樹皮
鉱 産 品	石 炭	石炭, 亜炭, 無煙炭, せん石, 泥炭, 草炭 (注: 石炭がらは〔燃え殻〕, 不良石炭は〔鉱さい〕)
	鉄 鉱 石	鉄鉱石, 硫化鉄鉱, 磁鉄鉱
	そ の 他 の 金 属 鉱	マンガン鉱, クロム鉱, 銅鉱, アルミニウム鉱, 砂金
	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	川砂, 建設用岩石, 庭石, 墓石
	石 灰 石	(注: 石灰は〔その他の窯業品〕)
	原 油 ・ 天 然 ガ ス	原油, 天然揮発油, 天然アスファルト, 天然ガス (注: 液化ガスは〔LNG・LPG〕)
	り ん 鉱 石	
	原 塩	岩塩, にがり
そ の 他 の 非 金 属 鉱 物	けい砂, 陶土, 耐火粘土, 石粉, ダイヤモンド, めのう, 硫黄, ほたる石, ボーキサイト	
金 属 機 械 工 業 品	鉄 鋼	銑鉄, 粗鋼, 鋼塊, 鋼片, 普通・特殊鋼鋼材, 鋼管, 鍛鋼品, めっき鋼材, 線材, 鋼製品, 針金 (注: 鉄スクラップ, 鉄くずは〔金属スクラップ〕, 鉱さいは〔鉱さい〕)
	非 鉄 金 属	銅, 鉛, アルミニウム, 銅・鉛などの棒・線材・板, 銅線, アルミニウム線, 電線ケーブル, 光ファイバーケーブル (注: 非鉄金属くずは〔金属スクラップ〕)
	金 属 製 品	缶 (缶詰用, ビール用など輸送用でないもの), 鉄骨, サッシ, 釘, ボルト, 刃物, 木工道具, ばね, 鋳物, 金属柵, 鍵, 鉄柱, 橋梁, スコップ (注: ドラム缶, 18リットル缶, コンテナ等の輸送用容器は〔金属製輸送用容器〕, 使用済みのスチール缶, アルミ缶は〔金属製容器包装廃棄物〕)
	産 業 機 械	ボイラ, エンジン, タービン, 旋盤, 圧延機, エレベータ, クレーン, コンベア, 冷凍機, 業務用エアコン, 破砕機, 紡績機械, 掘さく機, 農業用機械, 印刷機械, 製材機械, 半導体製造装置, プルドーザ, トラクタ, パルプ類, ボールベアリング, 管継手, 産業用ロボット及びこれらの部品
	電 気 機 械	発電機, 整流器, 変圧器, 照明器具, 家庭用電化製品, 家庭用エアコン, 電話機, 携帯電話, ファクシミリ, ラジオ, テレビ, ステレオ, DV Dプレーヤー, 船舶用・車両用通信装置, パソコン, 液晶ディスプレイ, X線装置, IC, ICカード, 電池, 家庭用テレビゲーム (注: 半導体製造装置は〔産業機械〕, 廃家電は〔廃家電〕)
	自 動 車	完成車(四輪自動車, 自動二輪車) (注: 廃自動車は〔廃自動車〕)
	自 動 車 部 品	車体, その他自動車部品 (注: エンジンは〔産業機械〕, タイヤは〔ゴム製品〕, カーグラブ, カーステレオ, カーナビは〔電気機械〕, 計器は〔精密機械〕)
	そ の 他 の 輸 送 機 械	鉄道車両, 船舶, 航空機, 自転車, フォークリフト, ショベルローダ, ゴルフカート及びこれらの部品 (注: エンジンは〔産業機械〕, 計器は〔精密機械〕, 通信装置は〔電気機械〕)
	精 密 機 械	計量器, 測定機, 時計, 顕微鏡, 望遠鏡, カメラ, デジタルカメラ, 光学レンズ, 医療用機械 (注: 眼鏡・コンタクトレンズは〔その他製造工業品〕, 電子顕微鏡は〔電気機械〕)
	そ の 他 の 機 械	事務用機器(電卓, 複写機, シュレッダーなど), 自動販売機, 信号装置, 火災報知機, 温水暖房装置
化 学 工 業 品	セ メ ン ト	各種セメント
	生 コ ン ク リ ー ト	
	セ メ ン ト 製 品	コンクリート製品, セメントモルタル製品, 石綿セメント製品 (注: コンクリートくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	ガ ラ ス ・ ガ ラ ス 製 品	板ガラス, ガラス棒, ガラス管, 理化学用ガラス器具, ガラスビン, ガラス繊維 (注: 使用済みのガラスビンは〔使用済みガラスびん〕, ガラスくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	陶 磁 器	磚子, タイル, セランミックブロック, 浴槽, 便器, ユニットバス (注: 陶磁器くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	そ の 他 の 窯 業 品	レンガ, 瓦, 石灰, 石綿製品, 炭素電極, 黒鉛製品, 耐火ボード, 石こう, 研磨材, セメント混和剤 (注: 廃石膏ボードは〔その他の産業廃棄物〕)
	重 油	A重油, B重油, C重油
	揮 発 油	各種ガソリン, ベンジン
そ の 他 の 石 油	灯油, 軽油, ジェット燃料油, 潤滑油 (注: 原油は〔原油・天然ガス〕, 廃油は〔その他の産業廃棄物〕)	

品類	品目名	内容例
化学工業品	L N G ・ L P G	(注：気体天然ガスは〔原油・天然ガス〕)
	その他の石油製品	石油アスファルト、石油コークス、LNG・LPG以外の液化ガス、グリース、ワセリン
	コークス	コークス、コーライト
	その他の石炭製品	煉炭、豆炭、ピッチコークス
	化学薬品	ソーダ、硫酸、アンモニア、カーバイド、無機工業薬品、ベンゾール、ナフタリン、テレピン油、しょう脳、さく酸、しゅう酸、メタノール、エチルアルコール、高圧ガス
	化学肥料	硫安、りん肥、カリ質肥料、配合肥料、化成肥料
	染料・顔料・塗料	合成染料、有機・無機顔料、油性塗料、メラニン、カーボンブラック、エナメル、ラッカー
	合成樹脂	ウレタン樹脂、ポリエチレン、ポリビニルアルコール、プラスチック、合成ゴム(注：プラスチック製品は〔その他製造工業品〕、廃プラスチックは〔廃プラスチック類〕、使用済みのペットボトル、使用済みのプラスチック製容器は〔その他容器包装廃棄物〕)
	動植物性油脂	牛脂、乳脂、魚油、大豆油、菜種油、オリーブ油、ひまし油、硬化油、ろうそく、肥肪酸
その他の化学工業品	化粧品、医薬品、石ケン、洗剤、写真感光材料、火薬、農薬、殺虫剤、印刷インキ、接着剤	
軽工業品	パルプ	製紙パルプ、溶解パルプ
	紙	洋紙、板紙、和紙、新聞用紙、ちり紙、建材原紙、かべ紙、段ボール原紙、ふすま紙、繊維板(注：紙製品は〔文房具・運動娯楽用品〕、古紙は〔古紙〕、紙くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	糸	化学繊維糸、綿糸、撚糸、紡織半製品(綿紡織・化学繊維紡織など)、より糸、麻糸、毛糸、絹紡糸(注：繊維くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	織物	ニット生地、化学繊維織物、綿織物、その他の織物、繊維二次製品(レース、製綿、漁網など)(注：繊維くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	砂糖	粗糖、上白糖、糖みつ、水あめ、氷砂糖、黒糖
	その他の食料工業品	牛乳、ヨーグルト、バター、アイスクリーム、小麦粉、食塩、みそ、香辛料、ハム・ソーセージ、めん類、パン、菓子、製茶、缶詰・ビン詰食品、調味料、豆腐、漬物、佃煮、こうじ、寒天、弁当、寿司、冷凍食品、レトルト食品、切り餅、氷、たばこ(注：サラダ油、マーガリンなどの油脂製品は〔動植物性油脂〕)
	飲料	ビール、清酒、洋酒、清涼飲料水、ミネラルウォーター、茶飲料
雑工業品	書籍・印刷物・記録物	新聞、書籍、地図、その他の印刷物、レコード、記録済みの磁気テープ・フロッピーディスク・DVD、記録フィルム、その他の記録物
	がらん具	各種がらん具、人形、ぬいぐるみ(注：家庭用テレビゲームは〔電気機械〕)
	衣服・身の回り品	下着、外衣、和服、スポーツウェア、毛皮製品、寝具(ふとん、毛布、枕など)、帽子、靴下、じゅうたん、カーペット、テーブルカバー、タオル、ハンカチ、かばん、傘、扇子、靴、スリッパ、指輪などの宝飾品
	文房具・運動娯楽用品	筆記用具、墨、鉛筆削り、製図器、紙製品(ノート、アルバム等)、事務用接着剤、運動競技用品、絵画用品、室内娯楽用品、パチンコ台、楽器
	家具・装備品	たんす、棚、テーブル、ベッド、電動ベッド、金庫、仏具神具、ロッカー、キャビネット(注：建具は〔木製品〕)
	その他の日用品	温水器、温風ヒーター、石油ストーブ、ほうき、バケツ、家庭用調理器具・食卓用品(ボール、なべ、オーブン、レンジ、食器、盆、ポット等)、洗濯ばさみ、歯ブラシ、紙おむつ、ライター、マッチ、かつら、くし、ファスナー、ボタン、絵画、骨董品
	木製品	単板、合板、積層板、新建材、建具、ベニヤ板、マッチ軸木、木毛、コルク製品、チップボード
	ゴム製品	ゴムタイヤ、チューブ、ゴムホース、ゴムベルト、工業用ゴム製品、医療用ゴム製品(注：廃タイヤ、ゴムくずは〔その他の産業廃棄物〕)
	その他の製造工業品	皮革製品(牛革等)、すだれ、畳表、造花、マネキン人形、医療用品(ガーゼ、脱脂綿、治療器具等)、くわ、おの、漁具、つり具、救命具、ヘルメット
排出物	廃自動車	使用済みの自動車(注：解体した自動車及び同部品は個々の該当する品目に分類)
	廃家電	使用済みの家電製品
	金属スクラップ	有価の金属くず(鉄くず、鉄スクラップ、アルミくず、アルミスクラップ、銅くず、銅スクラップ)(注：無価の金属くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	金属製容器包装廃棄物	使用済みのスチール缶、アルミ缶
	使用済みガラスびん	使用済みのガラスびん
	その他容器包装廃棄物	使用済みのペットボトル、プラスチック製容器、飲料用紙パック、段ボール製容器、その他紙製容器(紙箱、紙袋、包装紙)
	古紙	製紙原料故紙、古紙、使用済み段ボール(注：紙くずは〔その他の産業廃棄物〕)
	廃プラスチック類	合成樹脂くず(ポリウレタン、スチロール、包装材料、合成皮革)
	燃え殻	石炭がら、焼却炉の残灰、炉清掃排出物、クリンカー、廃活性炭、廃カーボン
	汚泥	有機性汚泥(排水処理汚泥、余剰汚泥)、無機汚泥(鍍金汚泥、研磨汚泥、砂利洗浄汚泥、洗浄汚泥)
	鉱さい	高炉、転炉、電気炉などの残さ、不良石炭、粉炭かす、廃鋳物砂
	ばいじん	[大気汚染防止法に定める煤煙発生施設又は焼却施設で発生するばいじんであって、集じん施設によって集められたもの]
	その他の産業廃棄物	廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、無価の金属くず、ガラスくず、レンガくず、コンクリートくず、廃石膏ボード、陶磁器くず、ゴムくず、合成ゴムくず(廃タイヤ、パッキンくず、ライニングくず、固形ラテックス)、動植物性残渣、その他の産業廃棄物(印刷インキかす、ラッカーかす、塗料かす、接着剤かす)(注：有価の金属くずは〔金属スクラップ〕)
特殊品	動植物性飼肥料	骨粉、魚粉、肉粉、牧草、配合飼料、まぐさ、たい肥、酒かす、大豆かす、ぬか、ふすま
	金属製輸送用容器	コンテナ、ドラム缶、石油缶、ボンベ
	その他の輸送用容器	段ボール箱、木箱、紙袋、麻袋、ざる、たる(注：使用済みの段ボール製容器、その他紙製容器は〔その他容器包装廃棄物〕)
	取り合せ品	各種商品積合せなど

4. 都道府県別・産業別調査票回収結果

	調査対象 事業所数	未着・ 対象外	最終調査対 象事業所数	回収 事業所数	回収率
全国計	64,947	2,706	62,241	21,206	34.1%
北海道	1,965	92	1,873	662	35.3%
青森県	679	30	649	265	40.8%
岩手県	838	33	805	308	38.3%
宮城県	1,230	61	1,169	447	38.2%
秋田県	672	23	649	249	38.4%
山形県	860	27	833	307	36.9%
福島県	1,203	40	1,163	421	36.2%
茨城県	1,694	59	1,635	588	36.0%
栃木県	1,344	42	1,302	455	34.9%
群馬県	1,390	36	1,354	425	31.4%
埼玉県	2,795	92	2,703	841	31.1%
千葉県	1,827	79	1,748	638	36.5%
東京都	5,515	456	5,059	1,483	29.3%
神奈川県	2,595	119	2,476	889	35.9%
新潟県	1,521	54	1,467	509	34.7%
富山県	968	14	954	357	37.4%
石川県	930	36	894	314	35.1%
福井県	729	17	712	255	35.8%
山梨県	689	17	672	239	35.6%
長野県	1,434	39	1,395	485	34.8%
岐阜県	1,470	44	1,426	514	36.0%
静岡県	2,458	77	2,381	877	36.8%
愛知県	4,389	139	4,250	1,428	33.6%
三重県	1,204	37	1,167	440	37.7%
滋賀県	1,035	33	1,002	358	35.7%
京都府	1,271	44	1,227	391	31.9%
大阪府	4,479	192	4,287	1,260	29.4%
兵庫県	2,424	88	2,336	815	34.9%
奈良県	628	30	598	161	26.9%
和歌山県	628	28	600	198	33.0%
鳥取県	464	23	441	161	36.5%
島根県	525	14	511	191	37.4%
岡山県	1,212	44	1,168	397	34.0%
広島県	1,567	55	1,512	533	35.3%
山口県	811	39	772	294	38.1%
徳島県	529	23	506	143	28.3%
香川県	783	30	753	273	36.3%
愛媛県	816	35	781	275	35.2%
高知県	482	17	465	137	29.5%
福岡県	2,102	122	1,980	676	34.1%
佐賀県	642	29	613	213	34.7%
長崎県	668	38	630	217	34.4%
熊本県	863	35	828	269	32.5%
大分県	660	39	621	225	36.2%
宮崎県	620	28	592	212	35.8%
鹿児島県	793	28	765	281	36.7%
沖縄県	546	29	517	130	25.1%

【ブロック別】

北海道	1,965	92	1,873	662	35.3%
東北	5,482	214	5,268	1,997	37.9%
関東	17,849	900	16,949	5,558	32.8%
北陸信越	4,853	143	4,710	1,665	35.4%
中部	10,250	314	9,936	3,514	35.4%
近畿	10,465	415	10,050	3,183	31.7%
中国	4,579	175	4,404	1,576	35.8%
四国	2,610	105	2,505	828	33.1%
九州	6,348	319	6,029	2,093	34.7%
沖縄	546	29	517	130	25.1%

注)最終調査対象事業所数:未着・対象外(宛先不明等による調査票の未着、工場閉鎖、廃業、調査対象外産業等)である事業所を除いたもの

	鉱業					製造業				
	調査対象事業所数	未着・対象外	最終調査対象事業所数	回収事業所数	回収率	調査対象事業所数	未着・対象外	最終調査対象事業所数	回収事業所数	回収率
全国計	1,273	101	1,172	448	38.2%	38,471	420	38,051	13,918	36.6%
北海道	107	6	101	40	39.6%	985	13	972	366	37.7%
青森県	22	4	18	8	44.4%	397	7	390	176	45.1%
岩手県	43	2	41	18	43.9%	536	6	530	219	41.3%
宮城県	29	6	23	10	43.5%	647	11	636	252	39.6%
秋田県	31	2	29	11	37.9%	426	3	423	172	40.7%
山形県	20	1	19	6	31.6%	596	6	590	227	38.5%
福島県	39	5	34	16	47.1%	833	6	827	315	38.1%
茨城県	45	3	42	13	31.0%	1,183	9	1,174	464	39.5%
栃木県	36	1	35	9	25.7%	950	9	941	353	37.5%
群馬県	20	1	19	6	31.6%	989	4	985	341	34.6%
埼玉県	28	1	27	11	40.7%	1,878	12	1,866	595	31.9%
千葉県	43	3	40	13	32.5%	1,065	11	1,054	410	38.9%
東京都	10	1	9	5	55.6%	1,273	25	1,248	376	30.1%
神奈川県	18	1	17	5	29.4%	1,526	23	1,503	579	38.5%
新潟県	61	6	55	27	49.1%	1,008	16	992	351	35.4%
富山県	26	3	23	13	56.5%	671	0	671	266	39.6%
石川県	17	0	17	6	35.3%	597	10	587	224	38.2%
福井県	12	1	11	5	45.5%	477	2	475	187	39.4%
山梨県	21	1	20	6	30.0%	461	2	459	173	37.7%
長野県	37	7	30	11	36.7%	1,035	5	1,030	365	35.4%
岐阜県	46	4	42	20	47.6%	1,065	8	1,057	402	38.0%
静岡県	40	8	32	10	31.3%	1,783	16	1,767	677	38.3%
愛知県	46	3	43	15	34.9%	2,833	20	2,813	972	34.6%
三重県	27	1	26	9	34.6%	855	12	843	340	40.3%
滋賀県	16	2	14	7	50.0%	767	5	762	287	37.7%
京都府	20	1	19	7	36.8%	802	6	796	281	35.3%
大阪府	11	2	9	4	44.4%	2,182	18	2,164	661	30.5%
兵庫県	27	3	24	10	41.7%	1,590	26	1,564	594	38.0%
奈良県	3	0	3	1	33.3%	419	6	413	125	30.3%
和歌山県	9	0	9	4	44.4%	389	6	383	138	36.0%
鳥取県	6	0	6	1	16.7%	290	3	287	108	37.6%
島根県	25	1	24	12	50.0%	318	6	312	130	41.7%
岡山県	33	2	31	13	41.9%	772	10	762	283	37.1%
広島県	15	1	14	5	35.7%	966	12	954	342	35.8%
山口県	20	1	19	8	42.1%	503	6	497	209	42.1%
徳島県	14	1	13	4	30.8%	314	4	310	96	31.0%
香川県	22	0	22	5	22.7%	468	8	460	180	39.1%
愛媛県	21	1	20	8	40.0%	498	10	488	190	38.9%
高知県	21	0	21	8	38.1%	271	5	266	82	30.8%
福岡県	35	1	34	12	35.3%	1,058	13	1,045	362	34.6%
佐賀県	9	1	8	1	12.5%	403	3	400	153	38.3%
長崎県	20	1	19	6	31.6%	385	5	380	144	37.9%
熊本県	22	1	21	6	28.6%	518	13	505	183	36.2%
大分県	27	4	23	10	43.5%	398	7	391	149	38.1%
宮崎県	10	0	10	5	50.0%	391	5	386	161	41.7%
鹿児島県	35	3	32	14	43.8%	448	2	446	188	42.2%
沖縄県	28	4	24	4	16.7%	252	5	247	70	28.3%
【ブロック別】										
北海道	107	6	101	40	39.6%	985	13	972	366	37.7%
東北	184	20	164	69	42.1%	3,435	39	3,396	1,361	40.1%
関東	221	12	209	68	32.5%	9,325	95	9,230	3,291	35.7%
北陸信越	141	16	125	57	45.6%	3,311	31	3,280	1,206	36.8%
中部	171	17	154	59	38.3%	7,013	58	6,955	2,578	37.1%
近畿	86	8	78	33	42.3%	6,149	67	6,082	2,086	34.3%
中国	99	5	94	39	41.5%	2,849	37	2,812	1,072	38.1%
四国	78	2	76	25	32.9%	1,551	27	1,524	548	36.0%
九州	158	11	147	54	36.7%	3,601	48	3,553	1,340	37.7%
沖縄	28	4	24	4	16.7%	252	5	247	70	28.3%

	卸 売 業					倉 庫 業				
	調査対象 事業所数	未着・ 対象外	最終調査対 象事業所数	回収 事業所数	回収率	調査対象 事業所数	未着・ 対象外	最終調査対 象事業所数	回収 事業所数	回収率
全国計	21,934	2,074	19,860	5,310	26.7%	3,269	111	3,158	1,530	48.4%
北海道	720	70	650	191	29.4%	153	3	150	65	43.3%
青森県	232	18	214	65	30.4%	28	1	27	16	59.3%
岩手県	229	24	205	57	27.8%	30	1	29	14	48.3%
宮城県	460	43	417	134	32.1%	94	1	93	51	54.8%
秋田県	196	18	178	54	30.3%	19	0	19	12	63.2%
山形県	219	20	199	62	31.2%	25	0	25	12	48.0%
福島県	288	28	260	65	25.0%	43	1	42	25	59.5%
茨城県	354	44	310	60	19.4%	112	3	109	51	46.8%
栃木県	295	28	267	66	24.7%	63	4	59	27	45.8%
群馬県	311	26	285	55	19.3%	70	5	65	23	35.4%
埼玉県	716	72	644	172	26.7%	173	7	166	63	38.0%
千葉県	545	52	493	129	26.2%	174	13	161	86	53.4%
東京都	4,067	418	3,649	1,029	28.2%	165	12	153	73	47.7%
神奈川県	845	85	760	199	26.2%	206	10	196	106	54.1%
新潟県	392	32	360	100	27.8%	60	0	60	31	51.7%
富山県	241	11	230	64	27.8%	30	0	30	14	46.7%
石川県	281	25	256	67	26.2%	35	1	34	17	50.0%
福井県	218	14	204	53	26.0%	22	0	22	10	45.5%
山梨県	188	14	174	49	28.2%	19	0	19	11	57.9%
長野県	321	26	295	87	29.5%	41	1	40	22	55.0%
岐阜県	331	32	299	73	24.4%	28	0	28	19	67.9%
静岡県	518	52	466	135	29.0%	117	1	116	55	47.4%
愛知県	1,276	109	1,167	339	29.0%	234	7	227	102	44.9%
三重県	256	24	232	56	24.1%	66	0	66	35	53.0%
滋賀県	205	25	180	45	25.0%	47	1	46	19	41.3%
京都府	410	36	374	88	23.5%	39	1	38	15	39.5%
大阪府	2,033	159	1,874	480	25.6%	253	13	240	115	47.9%
兵庫県	640	58	582	136	23.4%	167	1	166	75	45.2%
奈良県	193	24	169	27	16.0%	13	0	13	8	61.5%
和歌山県	201	20	181	46	25.4%	29	2	27	10	37.0%
鳥取県	154	20	134	44	32.8%	14	0	14	8	57.1%
島根県	170	7	163	45	27.6%	12	0	12	4	33.3%
岡山県	328	32	296	69	23.3%	79	0	79	32	40.5%
広島県	504	37	467	139	29.8%	82	5	77	47	61.0%
山口県	240	32	208	58	27.9%	48	0	48	19	39.6%
徳島県	181	18	163	37	22.7%	20	0	20	6	30.0%
香川県	249	21	228	64	28.1%	44	1	43	24	55.8%
愛媛県	259	23	236	60	25.4%	38	1	37	17	45.9%
高知県	179	12	167	43	25.7%	11	0	11	4	36.4%
福岡県	850	99	751	219	29.2%	159	9	150	83	55.3%
佐賀県	184	24	160	35	21.9%	46	1	45	24	53.3%
長崎県	240	31	209	57	27.3%	23	1	22	10	45.5%
熊本県	285	21	264	65	24.6%	38	0	38	15	39.5%
大分県	212	27	185	53	28.6%	23	1	22	13	59.1%
宮崎県	203	21	182	39	21.4%	16	2	14	7	50.0%
鹿児島県	269	23	246	58	23.6%	41	0	41	21	51.2%
沖縄県	246	19	227	42	18.5%	20	1	19	14	73.7%
【ブロック別】										
北海道	720	70	650	191	29.4%	153	3	150	65	43.3%
東北	1,624	151	1,473	437	29.7%	239	4	235	130	55.3%
関東	7,321	739	6,582	1,759	26.7%	982	54	928	440	47.4%
北陸信越	1,235	94	1,141	318	27.9%	166	2	164	84	51.2%
中部	2,599	231	2,368	656	27.7%	467	8	459	221	48.1%
近畿	3,682	322	3,360	822	24.5%	548	18	530	242	45.7%
中国	1,396	128	1,268	355	28.0%	235	5	230	110	47.8%
四国	868	74	794	204	25.7%	113	2	111	51	45.9%
九州	2,243	246	1,997	526	26.3%	346	14	332	173	52.1%
沖縄	246	19	227	42	18.5%	20	1	19	14	73.7%

5. 母集団推計に用いた推計区分

(1) 鉱業

従業者規模区分：①1～9人 ②10～19人 ③20～99人 ④100人～

	従業者 規模階層	地 域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (トン／事業所)
金 属 鉱 業	全規模	全 国	4	68,942
石 炭 ・ 亜 炭 鉱 業	全規模	全 国	5	43,170
原 油 ・ 天 然 ガ ス 鉱 業	全規模	全 国	7	44,095
採石業、砂・砂利・玉石採取業	①	全 国	146	65,100
	②-④	全 国	115	168,233
窯業原料用鉱物鉱業	①-②	全 国	58	122,074
	③-④	全 国	18	1,427,036
そ の 他 の 鉱 業	全規模	全 国	6	26,467

(2) 製造業

従業者規模：①4～19人 ②20～99人 ③100～199人 ④200人～

小分類のコード番号は「日本標準産業分類」による

中分類	業種コード・小分類	従業者 規模階層	地 域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (kg／万円)
食料品 製造業	91 畜産食料品	①-④	全 国	846	30.39
	99 その他の食料品				
	92 水産食料品	①-④	全 国	263	15.05
	93 野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品				
	94 調味料	①-④	全 国	222	21.68
	95 糖類				
	96 精穀・製粉業	①-④	全 国	63	80.27
98 動植物油脂					
97 パン・菓子	①-④	全 国	338	20.84	
飲料・たばこ ・飼料 製造業	101 清涼飲料	①-④	全 国	59	74.61
	102 酒類	①-④	全 国	153	35.73
	103 茶・コーヒー	①-④	全 国	47	172.15
	104 製氷業				
	106 飼料・有機質肥料	①-④	全 国	3	2.27
105 たばこ	①-④	全 国	3	2.27	
繊維工業	111 製糸業、紡績業、化学繊維・ねん糸等	①-④	全 国	151	13.74
	112 織物業				
	114 染色整理業				
	115 網・網・レース・繊維粗製品	①-②	全 国	174	5.67
	113 ニット生地				
	116 外衣・シャツ	③-④	全 国	56	10.92
	117 下着類				
	118 和装製品・その他の衣服・繊維製身の回り品				
	119 その他の繊維製品	③-④	全 国	56	10.92

中分類	業種コード・小分類	従業者 規模階層	地域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (kg/万円)
木材・木製品 製造業	121 製材業, 木製品	①-④	全 国	79	153.63
	122 造作材・合板・建築用組立材料				
	123 木製容器	①-④	全 国	142	58.89
	129 その他の木製品				
家具・装備品 製造業	131 家具	①-④	全 国	110	15.60
	132 宗教用具				
	133 建具	①-④	全 国	65	28.54
	139 その他の家具・装備品				
パルプ・紙・ 紙加工品 製造業	141 パルプ	①-④	全 国	71	100.16
	142 紙				
	143 加工紙				
	144 紙製品	①-④	全 国	140	25.53
	149 その他のパルプ・紙・紙加工品				
	145 紙製容器	①-④	全 国	217	61.28
印刷・ 同関連業	151 印刷業				
	152 製版業	①-④	全 国	269	26.33
	159 印刷関連サービス業				
	153 製本業, 印刷物加工業				
化学工業	161 化学肥料	①-④	全 国	122	167.46
	162 無機化学工業製品				
	163 有機化学工業製品	①-③	全 国	145	55.08
		④	全 国	72	91.88
	164 油脂加工製品・石けん・合成洗剤・界面活性剤・塗料	①-④	全 国	254	25.37
	169 その他の化学工業				
石油製品・ 石炭製品 製造業	165 医薬品	①-④	全 国	308	3.33
	166 化粧品・歯磨・その他の化粧用調整品				
	171 石油精製業				
	172 潤滑油・グリース	①-④	全 国	47	149.88
	173 コークス				
179 その他の石油製品・石炭製品					
	174 舗装材料	①-④	全 国	44	1,148.39
プラスチック 製品製造業	181 プラスチック板・棒・管・継手・異形押出製品				
	182 プラスチックフィルム・シート・床材・合成皮革	①-②	全 国	332	16.48
	184 発泡・強化プラスチック製品				
	189 その他のプラスチック製品				
	183 工業用プラスチック製品	③-④	全 国	320	10.89
	185 プラスチック成形材料				
ゴム製品 製造業	191 タイヤ・チューブ	①-②	全 国	121	9.93
	192 ゴム製・プラスチック製履物・同附属品				
	199 その他のゴム製品	③-④	全 国	76	16.03
	193 ゴムベルト・ゴムホース・工業用ゴム製品				

中分類	業種コード・小分類	従業者 規模階層	地域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (kg/万円)				
なめし革・ 同製品・ 毛皮製造業	201 なめし革	①-④	全 国	36	2.78				
	202 工業用革製品(手袋を除く)								
	203 革製履物用材料・同附属品								
	204 革製履物								
	205 革製手袋								
	206 かばん								
	207 袋物								
	208 毛皮								
	209 その他のなめし革製品								
窯業・土石 製品製造業	211 ガラス・同製品	①-④	全 国	142	18.37				
	214 陶磁器・同関連製品								
	216 炭素・黒鉛製品								
	217 研磨材・同製品								
	212 セメント・同製品					①-②	全 国	268	887.07
	219 その他の窯業・土石製品					③-④	全 国	34	1,140.53
	213 建設用粘土製品					①-④	全 国	21	46.37
215 耐火物	①-④	全 国	43	3,519.76					
218 骨材・石工品等									
鉄鋼業	221 製鉄業	①-④	全 国	158	122.35				
	222 製鋼・製鋼圧延業								
	229 その他の鉄鋼業								
	223 製鋼を行わない鋼材					①-④	全 国	65	66.17
	224 表面処理鋼材					①-④	全 国	93	48.62
225 鉄素形材									
非鉄金属 製造業	231 非鉄金属第1次製錬・精製業	①-④	全 国	26	48.62				
	232 非鉄金属第2次製錬・精製業								
	233 非鉄金属・同合金圧延業					①-④	全 国	107	15.02
	234 電線・ケーブル					①-④	全 国	136	6.75
	235 非鉄金属素形材								
239 その他の非鉄金属									
金属製品 製造業	241 ブリキ缶・その他のめっき板等製品	①-④	全 国	255	34.73				
	246 金属被覆・彫刻業, 熱処理業								
	247 金属線製品								
	248 ボルト・ナット・リベット・小ねじ・木ねじ等								
	242 洋食器・刃物・手道具・金物類					①-④	全 国	187	14.75
	245 金属素形材製品					①-④	全 国	115	7.28
	243 暖房装置・配管工事用附属品								
	249 その他の金属製品								
244 建設用・建築用金属製品	①-④	全 国	373	22.07					
はん用 機械器具 製造業	251 ボイラ・原動機	①-④	全 国	100	5.50				
	252 ポンプ・圧縮機器								
	253 一般産業用機械・装置					①-②	全 国	164	15.92
	259 その他のはん用機械・同部分品					③-④	全 国	139	8.49

中分類	業種コード・小分類	従業者規模階層	地域	サンプル事業所数	出荷原単位 (kg/万円)
生産用機械器具製造業	261 農業用機械	①-②	全 国	383	10.33
	266 金属加工機械	③-④	全 国	180	3.79
	269 その他の生産用機械・同部分品				
	262 建設機械・鉱山機械	①-④	全 国	159	10.01
	265 基礎素材産業用機械				
	263 繊維機械				
	264 生活関連産業用機械	①-④	全 国	207	2.22
業務用機械器具製造業	267 半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置				
	271 事務用機械器具	①-②	全 国	131	5.34
	272 サービス用・娯楽用機械器具				
	273 計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械・理化学機械				
	274 医療用機械器具・医療用品	③-④	全 国	141	2.83
275 光学機械器具・レンズ					
電子部品・デバイス・電子回路製造業	281 電子デバイス				
	282 電子部品	①-③	全 国	298	2.96
	283 記録メディア				
	284 電子回路				
	285 ユニット部品	④	全 国	166	0.79
289 その他の電子部品・デバイス・電子回路					
電気機械器具製造業	291 発電用・送電用・配電用電気機械器具				
	292 産業用電気機械器具				
	294 電球・電気照明器具	①-④	全 国	394	7.72
	295 電池				
	299 その他の電気機械器具				
	293 民生用電気機械器具	①-④	全 国	63	11.38
	296 電子応用装置	①-④	全 国	82	2.90
297 電気計測器					
情報通信機械器具製造業	301 通信機械器具・同関連機械器具	①-③	全 国	118	4.06
	302 映像・音響機械器具				
	303 電子計算機・同附属装置	④	全 国	48	0.83
輸送用機械器具製造業	311 自動車・同附属品	①-③	全 国	427	23.70
		④	全 国	276	9.70
	312 鉄道車両・同部分品				
	314 航空機・同附属品	①-④	全 国	83	5.22
	319 その他の輸送用機械器具				
	313 船舶製造・修理業、船用機関	①-④	全 国	93	29.73
315 産業用運搬車両・同部分品・附属品					
その他の製造業	321 貴金属・宝石製品				
	322 装身具・装飾品・ボタン・同関連品				
	323 時計・同部分品	①-④	全 国	138	3.53
	325 がん具・運動用具				
	324 楽器				
	326 ペン・鉛筆・絵画用品・その他の事務用品				
	327 漆器	①-②	全 国	141	12.89
	328 畳等生活雑貨製品				
	329 他に分類されない製造業	③-④	全 国	41	6.35

(3) 卸売業

従業者規模 : ①1~29人 ②30~99人 ③100~199人 ④200人~
 細分類のコード番号は「日本標準産業分類」による

小分類	業種コード・細分類	従業者 規模階層	地 域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (Kg/万円)
各種商品 卸売業	5011 各種商品卸売業(100人以上)	①~④	全 国	36	0.074
	5019 その他の各種商品卸売業				
繊維品 卸売業	5111 繊維原料卸売業	①~②	全 国	20	1.135
	5112 糸卸売業				
	5113 織物卸売業	③~④	全 国	3	0.014
	511Z 繊維品卸売業 内格付不能				
衣服・ 身の回り品 卸売業	5121 男子服卸売業	①~②	全 国	39	0.848
	5122 婦人・子供服卸売業				
	5123 下着類卸売業	③~④	全 国	13	1.136
	5129 その他の衣服卸売業				
	512Z 衣服卸売業 内格付不能	①~④	全 国	40	1.110
	5131 寝具類卸売業				
	5132 靴・履物卸売業				
	5133 かばん・袋物卸売業				
5139 その他の身の回り品卸売業					
513Z 身の回り品卸売業 内格付不能					
農畜産物 ・水産物 卸売業	5211 米麦卸売業	①~④	東京・大阪	5	5.465
	5212 雑穀・豆類卸売業		その他	98	15.901
	521A 米麦, 雑穀・豆類卸売業 格付不能				
	5215 食肉卸売業	①~④	全 国	93	25.269
	5219 その他の農畜産物・水産物卸売業				
	5213 野菜卸売業				
	5214 果実卸売業				
521B 野菜, 果実卸売業 格付不能	①~④	全 国	70	9.341	
5216 生鮮魚介卸売業					
食料・飲料 卸売業	5221 砂糖・味そ・しょう油卸売業	①~④	東京・大阪	39	2.825
	5222 酒類卸売業				
	5223 乾物卸売業				
	5224 菓子・パン類卸売業				
	5225 飲料卸売業		その他	177	15.673
	5226 茶類卸売業				
	5227 牛乳・乳製品卸売業				
	5229 その他の食料・飲料卸売業				
522Z 食料・飲料卸売業 内格付不能					
建築材料 卸売業	5311 木材・竹材卸売業	①~④	東京・大阪	22	3.153
	5312 セメント卸売業				
	5313 板ガラス卸売業		その他	169	48.999
	5314 建築用金属製品卸売業				
	5319 その他の建築材料卸売業				
531Z 建築材料卸売業 内格付不能					
化学製品 卸売業	5321 塗料卸売業	①	全 国	63	4.533
	5322 プラスチック卸売業	②~④	全 国	41	0.191
	5329 その他の化学製品卸売業				
	532Z 化学製品卸売業 内格付不能				
鉱物・ 金属材料 卸売業	5331 石油卸売業	①	全 国	78	22.500
	5332 鉱物卸売業(石油を除く)				
	533Z 石油・鉱物卸売業 内格付不能				
	5341 鉄鋼粗製品卸売業	②~④	全 国	53	0.415
	5342 鉄鋼一次製品卸売業				
	5349 その他の鉄鋼製品卸売業				
	534Z 鉄鋼製品卸売業 内格付不能				
	5351 非鉄金属地金卸売業				
	5352 非鉄金属製品卸売業				
535Z 非鉄金属卸売業 内格付不能					

小分類	業種コード・細分類	従業者 規模階層	地 域	サンプル 事業所数	出荷原単位 (Kg/万円)
再生資源 卸売業	5361 空瓶・空缶等空容器卸売業	①～④	全 国	70	149.445
	5362 鉄スクラップ卸売業				
	5363 非鉄金属スクラップ卸売業				
	5364 古紙卸売業				
	5369 その他の再生資源卸売業				
	536Z 再生資源卸売業 内格付不能				
産業機械器具 卸売業	5411 農業用機械器具卸売業	①	全 国	89	2.467
	5412 建設機械・鉱山機械卸売業				
	5413 金属加工機械卸売業	②～④	全 国	66	0.140
	5414 事務用機械器具卸売業				
	5419 その他の産業機械器具卸売業				
	541Z 産業機械器具卸売業 内格付不能				
自動車卸売業	5421 自動車卸売業	①～④	全 国	108	2.145
	5422 自動車部分品・附属品卸売業				
	5423 自動車中古部品卸売業				
	542Z 自動車卸売業 内格付不能				
電気機械器具 卸売業	5431 家庭用電気機械器具卸売業	①～④	全 国	221	0.733
	5432 電気機械器具卸売業				
	543Z 電気機械器具卸売業 内格付不能				
その他の 機械器具 卸売業	5491 輸送用機械器具卸売業	①～④	全 国	101	0.699
	5492 印刷用機械器具卸売業				
	5493 医療用機械器具卸売業				
	549Z その他の機械器具卸売業 内格付不能				
家具・建具 ・じゅう器 卸売業	5511 家具・建具卸売業	①～④	全 国	119	6.614
	5512 荒物卸売業				
	5513 畳卸売業				
	5514 室内装飾繊維品卸売業				
	5515 陶磁器・ガラス器卸売業				
	5519 その他のじゅう器卸売業				
551Z 家具・建具・じゅう器等卸売業 内格付不能					
医薬品・ 化粧品 卸売業	5521 医薬品卸売業	①～④	東京・大阪	35	0.327
	5522 医療用品卸売業		その他	169	2.138
	5523 化粧品卸売業				
	5524 合成洗剤卸売業				
	552Z 医薬品・化粧品等卸売業 内格付不能				
その他の 卸売業	5531 紙卸売業	①～④	東京・大阪	11	1.093
	5532 紙製品卸売業		その他	27	6.765
	553Z 紙・紙製品卸売業 内格付不能		①～④	東京・大阪	45
	5591 金物卸売業				
	5592 肥料・飼料卸売業				
	5593 スポーツ用品卸売業				
	5594 娯楽用品・がん具卸売業				
	5595 たばこ卸売業				
	5596 ジュエリー製品卸売業				
	5597 書籍・雑誌卸売業	その他	208	9.957	
5599 他に分類されない卸売業					
559Z その他の卸売業 内格付不能					
卸売業 内格付不能	11ZZ 卸売業 内格付不能	①～④	全 国	7	41.633

(4) 倉庫業

種別 発県	1類・2類・3類		野 積		貯蔵そう		危険品(建屋)	
	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/㎡)	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/㎡)	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/㎡)	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/㎡)
北海道	39	3.347	5	0.239	8	3.534	10	6.247
青森	12	2.299			2	4.965		
岩手	8	2.070					2	2.624
宮城	32	2.501	7	3.442	3	3.180	7	2.243
秋田	8	0.823					2	0.010
山形	9	2.762					3	2.014
福島	16	1.609	3	13.950			4	4.073
茨城	41	4.637	5	2.121	6	3.463	11	2.654
栃木	21	1.476	2	1.046			6	2.533
群馬	27	3.267	1	5.440			8	4.073
埼玉	64	2.501	2	0.382	1	2.957	9	2.268
千葉	67	1.900	11	5.974	2	2.195	15	6.969
東京	54	2.311	3	6.108	2	2.014	5	2.799
神奈川	85	2.227	23	5.708	9	1.787	17	2.909
新潟	19	2.712	1	5.440	3	3.361	6	8.594
富山	13	1.801	1	4.528				
石川	16	3.570		5.440	1	5.997	2	3.911
福井	9	3.713	1	14.615	1	3.581	3	4.073
山梨	8	1.667					1	0.024
長野	17	3.074	1	5.440	1	0.432	3	0.574
岐阜	19	1.011					4	4.815
静岡	36	2.708	1	1.042	4	3.225	6	3.769
愛知	70	2.570	16	1.757	15	2.772	15	4.216
三重	25	3.560	3	17.309	3	2.957	12	3.412
滋賀	12	1.503					2	4.937
京都	13	2.117					3	4.073
大阪	106	2.501	14	2.904	8	1.675	16	4.073
兵庫	68	2.948	14	2.331	3	2.957	15	2.730
奈良	5	7.073						
和歌山	5	2.962	3	1.209			3	5.463
鳥取	5	1.556						
島根	3	4.457						
岡山	26	2.962	3	6.128	3	3.180	7	4.073
広島	32	2.154	7	6.971	1	2.957	7	3.831
山口	12	3.240	3	5.440			8	4.346
徳島	4	2.501	1	5.542			2	3.121
香川	20	2.309	1	5.440	9	1.537	3	3.357
愛媛	12	3.089	2	6.991			2	2.090
高知	2	1.316						
福岡	58	3.600	8	6.762	9	2.165	14	2.449
佐賀	13	4.300	1	13.482	1	2.957	6	0.860
長崎	3	1.751	1	5.440			1	12.133
熊本	8	2.501	2	2.973	3	2.957	3	1.719
大分	9	4.069	1	15.697			1	4.073
宮崎	3	1.957						
鹿児島	11	1.896			6	2.656	1	5.952
沖縄	8	2.370	1	0.669	1	1.257	1	3.314

発 県	種 別	危険品(サイロ)		水 面		冷 蔵	
		サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/m ³)	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/m ²)	サンプル 倉庫数	出荷原単位 (トン/m ³)
北海道	青森	5	0.017			5	0.476
	岩手					7	0.277
	宮城	1	4.710			5	0.465
	秋田	1	1.005			11	0.520
	山形	1	1.005			2	0.620
	福島	1	0.600			2	0.301
	茨城	2	2.991			4	0.137
	栃木	2	2.991			7	0.423
	群馬	1	16.386			1	0.200
						1	0.580
埼 玉	千葉	1	19.890			6	0.801
	東京	1	2.580			12	0.646
	神奈川	2	0.141			14	0.620
	新潟	3	0.752			18	0.620
	富山	5	0.625			2	0.708
	石川	1	10.538			2	0.614
	福井	1	4.074			2	0.426
	山梨	1	2.956			1	0.423
	長野					1	0.620
						6	0.530
岐 阜	静岡	2	5.080	1	0.395	2	0.620
	愛知	8	0.410			13	0.499
	三重	2	1.336			10	0.795
	滋賀					5	0.399
	京都					4	0.620
	大阪	1	1.005			2	0.620
	兵庫	5	2.928			16	0.644
	奈良					17	0.653
	和歌山					3	0.705
						2	0.176
鳥 取	島根	1	5.926			1	0.559
	岡山					3	0.620
	広島	3	0.909			3	0.646
	山口	1	2.686			4	0.620
	徳島					3	0.608
	香川						0.620
	愛媛	1	1.005			4	0.620
	高知					4	0.366
	福岡	1	20.163			3	0.422
						18	0.552
佐 賀	長崎	1	10.059			6	0.620
	熊本	1	1.005			5	0.431
	大分					3	0.620
	宮崎					4	0.320
	鹿児島	1	24.017			2	0.498
	沖縄	1	0.361			4	0.620
		2	0.361			4	0.641

6. 本編掲載図表と集計表との対応表

注) 図表名は全国貨物純流動調査のデータがある図表のみ

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-1-1 年間出荷量の推移と産業構成	表I-1-1 産業業種別年間出入荷量 ー重量ー 表I-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-2 年間出荷量の産業別増減率・増減量	表I-1-1 産業業種別年間出入荷量 ー重量ー 表I-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-3 年間出荷量の業種構成	表I-1-1 産業業種別年間出入荷量 ー重量ー
図3-1-4 産業業種別年間輸出货量	表I-1-2 産業業種別年間輸出入量 ー重量ー
図3-1-5 産業業種別年間輸入力	表I-1-2 産業業種別年間輸出入量 ー重量ー
表3-1-1 産業業種別年間出入荷量・輸出入量	表I-1-1 産業業種別年間出入荷量 ー重量ー 表I-1-2 産業業種別年間輸出入量 ー重量ー
図3-1-6 年間出荷量の品類構成	表I-1-3 品類別年間出入荷量 ー重量ー 表I-5-2 品類別年間出荷量の推移 ー重量ー
表3-1-2 年間出荷量の品類構成	表I-1-3 品類別年間出入荷量 ー重量ー 表I-5-2 品類別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-7 産業別年間出荷量の品類構成	表II-1-1 産業業種・品類別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-8 年間出荷量の代表輸送機関分担	表II-1-5 産業業種・代表輸送機関別年間出荷量 ー重量ー 表I-5-3 代表輸送機関別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-9 産業別にみた出荷貨物の代表輸送機関分担	表II-1-5 産業業種・代表輸送機関別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-10 品類別にみた出荷貨物の代表輸送機関分担	表II-1-8 品類・代表輸送機関別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-11 代表輸送機関別出荷量の増減率の推移	表I-5-3 代表輸送機関別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-12 年間出荷量の発地域構成の推移	表I-5-4 都道府県別年間出荷量の推移 ー重量ー
表3-1-3 年間出荷量の上位県	表I-5-4 都道府県別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-13 発都道府県別年間出荷量	表I-5-4 都道府県別年間出荷量の推移 ー重量ー
図3-1-14 発都道府県別年間出荷量の対2005年調査調査増減率	表I-5-4 都道府県別年間出荷量の推移 ー重量ー
表3-1-4 発都道府県別・着都道府県別年間出荷量と同増減率	表I-5-4 都道府県別年間出荷量の推移 ー重量ー ※着都道府県別の集計表なし。
図3-1-15 産業別都道府県別年間出荷量の増減率(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-16 都道府県別年間出荷量の産業別増減率寄与度(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
表3-1-5 都道府県別年間出荷量の減少率寄与度上位3業種(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-17 製造業業種別都道府県別年間出荷量の増減率(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-18 製造業の地域別年間出荷量の業種別増減率寄与度(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
表3-1-6 製造業の都道府県別年間出荷量の増減率寄与度上位2業種(対2015年調査)	表III-1-1 都道府県・産業業種別年間出荷量 ー重量ー
図3-1-19 製造業の各種出荷原単位の推移	表I-5-5 製造業の業種・従業者規模階層別1事業所当たり年間出荷量の推移 表I-5-6 製造業の業種・従業者規模階層別従業者1人当たり年間出荷量の推移
図3-1-20 製造業の各種出荷原単位と同増減率	表I-5-7 製造業の業種・従業者規模階層別出荷額1万円当たり出荷量の推移
図3-1-21 卸売業の各種出荷原単位の推移	表I-5-8 卸売業の業種・従業者規模階層別1事業所当たり年間出荷量の推移 表I-5-9 卸売業の業種・従業者規模階層別従業者1人当たり年間出荷量の推移
図3-1-22 卸売業の各種出荷原単位と同増減率	表I-5-10 卸売業の業種・従業者規模階層別販売額1万円当たり出荷量の推移
図3-1-23 種類別所管面(容)積1㎡(m³)当たり年間出庫量	表I-5-11 倉庫業の種類別所管面(容)積1㎡(m³)当たり年間出庫量の推移

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-1-24 産業別事業所敷地面積1㎡当たり年間 出入荷量	表I-1-4 産業界種別各種出入荷量原単位
表3-1-7 産業別業種別事業所敷地面積1㎡当たり 年間出荷量	表I-1-4 産業界種別各種出入荷量原単位
図3-2-1 3日間流動量の推移	表I-5-12 発産業界種別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-2 平均流動ロットの推移	表I-5-12 発産業界種別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-3 流動ロット分布の推移	表II-7-2 発産業界種・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) -件数-
図3-2-4 流動量の発産業界構成	表I-5-12 発産業界種別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-5 発産業界別にみた発産業界構成	表I-2-1 発産業界種別流動量・流動ロット -重量・件数-
表3-2-1 発産業界種別流動量・平均流動ロット	表I-2-1 発産業界種別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-2-6 発産業界別平均流動ロットの推移	表I-5-12 発産業界種別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-7 発産業界別にみた流動ロット分布の推移 (件数ベース)	表II-7-2 発産業界種・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) -件数-
図3-2-8 発産業界別にみた届先施設構成 (重量ベース)	表II-5-1 発産業界種・届先施設別流動量(代表輸送機関別) -重量-
図3-2-9 流動量の品類構成	表I-5-13 品類品目別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-10 流動量の品目構成	表I-2-2 品類品目別流動量・流動ロット -重量・件数-
表3-2-2 品類品目別流動量・平均流動ロット	表I-2-2 品類品目別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-2-11 品類別平均流動ロットの推移	表I-5-13 品類品目別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-12 品類別にみた流動ロット分布の推移 (件数ベース)	表II-7-4 品類品目・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) -件数-
表3-2-3 発産業界種別にみた流動量の上位3品目	表II-3-1 発産業界種・品類品目別流動量 -重量-
表3-2-4 代表輸送機関別流動量・平均流動ロット	表I-2-7 代表輸送機関別流動量・流動ロット -重量・件数-
表3-2-5 代表輸送機関以外の利用も含めた流動量	該当する集計表なし
図3-2-13 流動量の代表輸送機関分担	表I-2-7 代表輸送機関別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-2-14 代表輸送機関(大分類)別平均流動ロットの 推移	表I-5-15 代表輸送機関別流動量・流動ロットの推移 -重量・件数-
図3-2-15 代表輸送機関(小分類)別平均流動ロットの 推移	表I-2-7 代表輸送機関別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-2-16 代表輸送機関別にみた流動ロット分布の 推移(件数ベース)	表II-7-2 発産業界種・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) -件数-
表3-2-6 発産業界種別にみた代表輸送機関分担 (重量ベース)	表I-2-8 発産業界種・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-2-7 業種別にみた鉄道、海上輸送のシェアの 変化	表I-2-8 発産業界種・代表輸送機関別流動量 -重量-
図3-2-17 発産業界別にみた代表輸送機関分担の推移	表I-2-8 発産業界種・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-2-8 品類品目別にみた代表輸送機関分担 (重量ベース)	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-2-9 品類品目・代表輸送機関別平均流動ロット	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量- 表I-2-11 品類品目・代表輸送機関別流動量 -件数-
表3-2-10 品目別にみた鉄道輸送、海上輸送、航空 輸送のシェアの変化	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
図3-2-18 品類別にみた代表輸送機関分担の推移	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
図3-2-19 品目別にみた代表輸送機関分担	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-2-11 代表輸送機関別にみた発産業界構成 (重量ベース)	表I-2-8 発産業界種・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-2-12 代表輸送機関別にみた品目構成 (重量ベース)	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
図3-2-20 輸送距離帯別にみた代表輸送機関分担の 推移	表III-6-3 発都道府県・輸送距離帯別流動量(代表輸送機関別) -重量-

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-2-21 品類別輸送距離帯別にみた輸送機関分担	該当する集計表なし
表3-2-13 品類別輸送距離帯別にみた輸送機関分担	該当する集計表なし
図3-2-22 主要地域間別にみた代表輸送機関分担の推移(その他船舶を除く)	表V-1-1 都道府県間流動量(代表輸送機関別) -重量-
図3-2-23 主要地域間別にみた代表輸送機関分担の推移	表V-1-1 都道府県間流動量(代表輸送機関別) -重量-
表3-2-14 流動量・平均流動ロットの上位10発都道府県	表III-3-1 発都道府県・代表輸送機関別流動量(発産業業種別) -重量-
	表III-3-2 発都道府県・代表輸送機関別流動量(発産業業種別) -件数-
	表III-3-3 発都道府県・代表輸送機関別流動ロット(発産業業種別)
表3-2-15 発都道府県別流動件数および上位3品目	表III-2-4 発都道府県・品類品目別流動量 -件数-
表3-2-16 発都道府県別にみた代表輸送機関分担(重量ベース)	表III-3-1 発都道府県・代表輸送機関別流動量(発産業業種別) -重量-
表3-2-17 県間流動量の上位10発都道府県	表IV-1-1 都道府県間流動量(品類別) -重量-
	表IV-1-2 都道府県間流動量(品類別) -件数-
表3-2-18 発都道府県別・代表輸送機関別県間流動比率	表V-1-1 都道府県間流動量(代表輸送機関別) -重量-
図3-2-24～図3-2-32 : 該当する集計表なし	
図3-2-33 代表輸送機関の選択理由	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
図3-2-33 代表輸送機関の選択理由 (「届け先地に対して他の輸送機関がない」を選択したサンプルを除く)	該当する集計表なし
図3-2-34 代表輸送機関別にみた代表輸送機関の選択理由	表II-12-3 代表輸送機関・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量・件数-
図3-2-35 代表輸送機関別にみた代表輸送機関の選択理由 (「届け先地に対して他の輸送機関がない」を選択したサンプルを除く)	該当する集計表なし
表3-2-19 代表輸送機関別にみた代表輸送機関の選択理由(理由の組合せ別)	該当する集計表なし
図3-2-36 品目別にみた代表輸送機関の選択理由	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
図3-2-37 品目別にみた代表輸送機関の選択理由 (「届け先地に対して他の輸送機関がない」を選択したサンプルを除く)	該当する集計表なし
表3-2-20 品目別にみた代表輸送機関の選択理由	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
図3-2-38 流動ロット階層別にみた代表輸送機関の選択理由	表II-12-4 流動ロット階層・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量・件数-
図3-2-39 地域間流動別にみた代表輸送機関の選択理由	該当する集計表なし
図3-2-40 選択理由別にみた代表輸送機関分担	表II-12-3 代表輸送機関・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量・件数-
表3-2-21 「輸送コストの低さ」選択貨物の属性	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
	表II-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -件数- ※輸送距離帯別は集計表なし。
表3-2-22 「到着時間の正確さ」選択貨物の属性	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
	表II-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -件数- ※到着日時指定別と高速道路利用の有無別は集計表なし
表3-2-23 「所要時間の短さ」選択貨物の属性	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
	表II-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -件数- ※到着日時指定別と高速道路利用の有無別は集計表なし
表3-2-24 「環境負荷の小ささ」選択貨物の属性	表II-12-4 流動ロット階層・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量・件数-
	※輸送距離帯別は集計表なし。
表3-2-25 「荷傷みの少なさ」選択貨物の属性	表II-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -重量-
	表II-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 -件数-

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
表3-2-26 「出荷1件あたり重量に適合」選択貨物の属性	表Ⅱ-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 - 重量- 表Ⅱ-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 - 件数- 表Ⅱ-12-4 流動ロット階層・代表輸送機関の選択理由別流動量 - 重量・件数-
表3-2-27 「事故や災害発生時の迅速な対応」選択貨物の属性	表Ⅱ-12-1 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 - 重量- 表Ⅱ-12-2 品類品目・代表輸送機関の選択理由別流動量 - 件数-
表3-2-28 「届先地に対して他の輸送機関がない」選択貨物の属性	集計表なし
図3-3-1 トラック輸送における営自分担率の推移	表Ⅰ-2-7 代表輸送機関別流動量・流動ロット - 重量・件数-
図3-3-2 品類別にみた営業用トラック、自家用トラック分担率	表Ⅰ-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 - 重量-
表3-3-1 品目別にみたトラック輸送における営業用トラックのシェア	表Ⅰ-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 - 重量-
図3-3-3 輸送距離帯別にみた営業用トラック、自家用トラック分担率	該当する集計表なし
表3-3-2 品類別輸送距離帯別にみた営業用トラック、自家用トラック分担率	該当する集計表なし
表3-3-3 流動ロット階層別にみたトラック輸送での砂利・砂・石材の占める割合(重量ベース)	表Ⅱ-7-3 品類品目・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) - 重量-
表3-3-4 流動ロット階層別にみたトラック輸送における宅配便等混載の分担率(重量ベース)	表Ⅱ-7-3 品類品目・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) - 重量-
図3-3-4 流動ロット階層別にみた営業用トラック、自家用トラック分担率	表Ⅱ-7-3 品類品目・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) - 重量-
図3-3-5 従業者規模別階層別にみた営業用トラック、自家用トラック分担率	該当する集計表なし
表3-3-5 高速自動車国道の供用延長の推移	該当する集計表なし
図3-3-6 トラック輸送における高速道路利用率と利用量	表Ⅱ-6-2 高速道路利用の有無別トラック流動量・流動ロット - 重量・件数-
図3-3-7 高速道路利用率の推移(重量ベース) 【全貨物】	表Ⅱ-6-2 高速道路利用の有無別トラック流動量・流動ロット - 重量・件数- ※鉄道コンテナ、海運、航空の値は集計表にない。
図3-3-7 高速道路利用率の推移(重量ベース) 【県間流動貨物】	表Ⅴ-1-2 都道府県間トラック流動量(高速道路利用の有無別) - 重量-
表3-3-6 流動パターン別の高速道路利用率の推移(重量ベース)	表Ⅴ-1-2 都道府県間トラック流動量(高速道路利用の有無別) - 重量-
表3-3-7 高速道路利用貨物における途中一般道經由の状況(重量ベース)	表Ⅱ-6-5 代表輸送機関別高速道路利用用途上における一般道利用率 - 重量・件数-
表3-3-8 発都道府県別にみた代表輸送機関別高速道路利用率(重量ベース)	表Ⅴ-1-2 都道府県間トラック流動量(高速道路利用の有無別) - 重量-
図3-3-8 主要地域間別代表輸送機関別にみた単位重量当たりの輸送単価	該当する集計表なし
図3-3-9 地域内、地域間流動別にみた流動ロット階層別輸送単価	該当する集計表なし
図3-3-10 主な地域間における流動ロット階層別輸送単価	該当する集計表なし
表3-3-9 主要な県間流動における代表輸送機関別平均物流時間(件数ベース)	表Ⅰ-5-19 主要区間・代表輸送機関別物流時間の推移
図3-3-11 東京都、大阪府から主要県への物流時間の推移(件数ベース)	表Ⅰ-5-19 主要区間・代表輸送機関別物流時間の推移
図3-3-12 東京都、大阪府から主要県への物流時間の推移(重量ベース)	該当する集計表なし
図3-3-13 産業間の流動量(重量ベース)	表Ⅰ-2-4 産業業種間流動量 - 重量-
図3-3-14 産業間の流動量(件数ベース)	表Ⅰ-2-5 産業業種間流動量 - 件数-
図3-3-15 産業間流動構成の推移	表Ⅰ-5-14 産業業種間流動量の推移 - 重量- ※調査年次によって一部産業業種分類が異なる。 表Ⅰ-2-5 産業業種間流動量 - 件数-

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-3-16 産業間流動量	表I-2-4 産業業種間流動量 -重量- 表I-2-5 産業業種間流動量 -件数-
図3-3-17 製造業の発業種別着産業間の流動量 (重量ベース)	表I-5-14 産業業種間流動量の推移 -重量- ※調査年次によって一部産業業種分類が異なる。
図3-3-18 製造業の発業種別着産業間の流動量 (件数ベース)	表I-2-5 産業業種間流動量 -件数-
図3-3-19 到着日時指定の状況(1)	表II-10-1 発産業業種・到着日時指定の有無別流動量 -重量・件数- 表II-10-3 着産業業種・到着日時指定の有無別流動量 -件数-
図3-3-19 到着日時指定の状況(2)	表II-10-5 品類品目・到着日時指定の有無別流動量 -件数- 表II-10-7 代表輸送機関・到着日時指定の有無別流動量 -重量・件数-
図3-3-19 到着日時指定の状況(3)	表II-10-6 流動ロット階層・到着日時指定の有無別流動量 -重量・件数- 表II-10-8 高速道路利用の有無・到着日時指定の有無別トラック 流動量 -重量・件数-
図3-3-20 発産業業種別にみた宅配便等混載の利用 割合の推移	表I-2-8 発産業業種・代表輸送機関別流動量 -重量- 表I-2-9 発産業業種・代表輸送機関別流動量 -件数-
図3-3-21 宅配便等混載利用貨物の品目構成(上位 20品目)	表I-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量- 表I-2-11 品類品目・代表輸送機関別流動量 -件数-
図3-3-22 宅配便等混載の流動ロット階層別分布	表II-7-2 発産業業種・流動ロット階層別流動量(代表輸送機関別) -件数-
図3-3-23 個人向け宅配便等混載利用貨物の品目 構成(上位20品目)	該当する集計表なし
図3-3-24 出荷時間帯の状況(1)	表II-9-6 発産業業種・出荷時間帯別流動量(代表輸送機関別) -重量- ※従業員規模別は集計表なし
図3-3-24 出荷時間帯の状況(2)	表II-9-6 発産業業種・出荷時間帯別流動量(代表輸送機関別) -重量- 表II-9-7 品類品目・出荷時間帯別流動量(代表輸送機関別) -重量-
図3-3-25~図3-3-26, 表3-3-10~表3-3-17: 該当する集計表なし	
図3-3-27 コンテナ規格別コンテナ利用量 (重量ベース)	表II-8-1 発産業業種・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (代表輸送機関別) -重量- 表II-8-4 発都道府県・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (主要輸出港湾別) -重量-
図3-3-28 発産業別コンテナ利用率(重量ベース)	表II-8-1 発産業業種・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (代表輸送機関別) -重量-
図3-3-29 品類別コンテナ利用率(重量ベース)	表II-8-2 品類品目・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (代表輸送機関別) -重量-
図3-3-30 純流動調査における輸出コンテナ貨物の 捕捉範囲	該当する集計表なし
図3-3-31 輸出コンテナ貨物量の推移	表II-8-4 発都道府県・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (主要輸出港湾別) -重量-
図3-3-32 主要港湾における輸出コンテナ貨物の 背後圏	表II-8-4 発都道府県・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (主要輸出港湾別) -重量-
表3-3-18 発都道府県別にみた輸出コンテナ貨物の 利用港湾の状況	表II-8-4 発都道府県・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (主要輸出港湾別) -重量-
図3-3-33 コンテナ規格別輸出コンテナ貨物量	表II-8-4 発都道府県・コンテナ規格別コンテナ利用流動量 (主要輸出港湾別) -重量-
図3-3-34 輸出コンテナの規格別にみた高速道路 利用状況	該当する集計表なし
図3-3-35 港湾背後圏別コンテナ規格別高速道路 利用率	該当する集計表なし

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-3-36 首都圏発北海道向け貨物(軽・雑工業品)の輸送経路(重量ベース)	該当する集計表なし
図3-3-37 首都圏発九州向け貨物(軽・雑工業品)の輸送経路(重量ベース)	該当する集計表なし
図3-3-38 近畿発九州向け貨物(軽・雑工業品)の輸送経路(重量ベース)	該当する集計表なし
図3-3-39 冷蔵倉庫業発貨物の品目別流動割合	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量- 表Ⅱ-3-2 発産業業種・品類品目別流動量 -件数-
図3-3-40 冷蔵倉庫業発貨物の着産業別流動割合	表Ⅰ-2-4 産業業種間流動量 -重量- 表Ⅰ-2-5 産業業種間流動量 -件数-
図3-3-41 冷蔵倉庫業発貨物の届先施設別流動割合	表Ⅱ-5-1 発産業業種・届先施設別流動量 -重量- 表Ⅱ-5-2 発産業業種・届先施設別流動量 -件数-
図3-3-42 冷蔵倉庫業発貨物の代表輸送機関別流動割合	表Ⅱ-3-1 発産業業種・代表輸送機関別流動量 -重量- 表Ⅱ-3-2 発産業業種・代表輸送機関別流動量 -件数-
図3-3-43 冷蔵倉庫業発貨物の発都道府県割合	表Ⅱ-3-1 発都道府県・発産業業種別流動量 -重量- 表Ⅱ-3-2 発都道府県・発産業業種別流動量 -件数-
図3-3-44 冷蔵倉庫業発貨物の着都道府県割合	該当する集計表なし
図3-3-45 冷蔵倉庫業発貨物の地域間流動構成	該当する集計表なし
表3-3-19 排出物の発産業業種別流動量	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-
図3-3-46 発産業別排出物流動量	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-
表3-3-19 排出物の発産業業種別流動量	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-
図3-3-47 排出物の発産業別平均流動ロット	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量- 表Ⅱ-3-2 発産業業種・品類品目別流動量 -件数-
図3-3-48 排出物の品目別流動量	表Ⅰ-2-2 品類品目別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-3-49 排出物の品目別平均流動ロット	表Ⅰ-2-2 品類品目別流動量・流動ロット -重量・件数-
図3-3-50 排出物流動量の品目構成	表Ⅰ-2-2 品類品目別流動量・流動ロット -重量・件数-
表3-3-20 排出物出荷主要3業種における排出物品目構成(重量ベース)	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-
表3-3-21 排出物の代表輸送機関別流動量(重量ベース)	表Ⅰ-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
図3-3-51 排出物流動量の代表輸送機関分担	表Ⅰ-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量-
表3-3-22 排出物の品目別代表輸送機関分担・平均流動ロット	表Ⅰ-2-10 品類品目・代表輸送機関別流動量 -重量- 表Ⅰ-2-11 品類品目・代表輸送機関別流動量 -件数-
表3-3-23 排出物の流動量上位10発都道府県	表Ⅲ-2-3 発都道府県・品類品目別流動量 -重量-
図3-4-1 産業別年間出荷量の推移	表Ⅰ-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-2～図3-4-4 : 該当する集計表なし	
表3-4-1 産業別年間出荷量・増減率の推移	表Ⅰ-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-5 鉱工業出荷指数の推移(四半期)	該当する集計表なし
図3-4-6 年間出荷量の業種別増減率・増減量(対2015年調査)	表Ⅰ-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-7 年間出荷量と主要経済指標の比較	表Ⅰ-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-8 製造業の業種グループ別にみた年間出荷量と製造品出荷額の比較	表Ⅰ-5-1 産業業種別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-9 品類別年間出荷量の推移	表Ⅰ-5-2 品類別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-10 品類別年間出荷量と主要経済指標との比較	表Ⅰ-5-2 品類別年間出荷量の推移 -重量-
表3-4-2 純流動ベースの貨物量推移	表Ⅰ-5-3 代表輸送機関別年間出荷量の推移 -重量-
図3-4-14 製造業の業種別出荷量(3日間調査)	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-
図3-4-15 製造業の業種別出荷量増減率(3日間調査)	表Ⅱ-3-1 発産業業種・品類品目別流動量 -重量-

報告書本編掲載図表名	対応する集計表
図3-4-17 小売業と主なサービス業の業種別到着量(3日間調査)	表Ⅱ-3-5 着産業業種・品類品目別流動量 -重量-
図3-4-18 小売業と主なサービス業の業種別到着量増減率(3日間調査)	表Ⅱ-3-5 着産業業種・品類品目別流動量 -重量-
図3-4-28 個人向け貨物の出荷件数の推移(3日間調査)	表Ⅰ-2-5 産業業種間流動量 -件数-
図3-4-29 地域間別モーダルシフトの状況(上下合計値、3日間調査)	表Ⅴ-2 都道府県間流動量(代表輸送機関・品類別) -重量-
図3-4-31 首都圏～近畿以西間における一車貸切(トレーを含む)都道府県別発着量差異	表Ⅴ-2 都道府県間流動量(代表輸送機関・品類別) -重量-
図3-4-11～図3-4-13, 図3-4-16, 図3-4-19～図3-4-27, 図3-4-30, 図3-4-32～図3-4-35, 表3-4-3～表3-4-6 : 該当する集計表なし	

7. 前回調査との変更点

前回調査時に調査票をはじめ大幅な変更を行ったため、今回調査は軽微な変更のみ留めて実施した。

(1) 調査方法の変更

○電子回答体制への移行

従前は、紙調査票への記入・郵送回答と電子回答との併用を行っていたが、調査のデジタル化推進の中で、電子回答を基本として実施した。

(2) 調査対象事業所への配布資料の変更

○ハガキによる通知

これまで封書により調査資料一式の印刷物を送付したが、調査資料をダウンロードしてもらうこととしてハガキでの調査の案内の送付とした。

(3) 業種分類の変更

○名簿上の業種の変更

今回、総務省からの名簿に基づいたところ、前回まで存在していた鉱業での「格付不能」という業務分類がなくなった。